臺灣日日新報
夕刊
六月十六日
夕刊定價一部二錢
臺北市榮町四丁目二番地
發行所 臺灣日日新報社

シヤチハタ 万年スタンプ台

燃え上る國民意識
一億翼賛の眞姿躍動
中央協力會議第一日

【東京發】一億臣民の意志を暢達し、國家家族會議の實體を發揮して建設的議案を行ふ大政翼賛會第一回中央協力會議は國民注視の裡に十六日午前九時五分翼賛會本部の大會議室に於いて開會、第一日の幕をあけた、本部側より總裁近衛首相、副總裁柳川法相、末次中央協力會議長、顧問たる各閣僚内閣參議、各總務並びに參與、石渡事務總長以下各役職員、會議員側各界代表百六名、一道三府四十三縣及び六大都市の地方代表百六名合計二百十二名が出席、嚴粛の氣漲る裡に小泉地方部長開會式の舉行を宣し、總員起立して宮城を遙拜、國歌を齊唱の後、末次議長は紀元二千六百年紀元節に賜はりたる詔書を恭しく奉讀、次で大陸に事と戰つた英靈、戰野にある將兵に感謝の默禱を捧げて後、會議員最年長者たる今泉定助氏會議員を代表して「誓ひ」を朗讀し式を終了、續いて近衛總裁、末次議長より大政翼賛運動の方向並びに中央協力會議の運營方針に就き挨拶を行つて九時半愈々議事に移つた

池田弘氏を先陣に
烈々發言に入る
會議員、下情疏通の聲

【東京發】十六日の第一回中央協力會議第一日は開會式終了後午前九時四十分開會直ちに日程に入り、先づ石渡事務總長より翼賛會改組後の翼賛運動の方針並びに事業計畫に就き詳細說明し、次で狹間組織局長より各縣の臨時中央協力會議の議事處理報告を行ひ殊に官界新體制確立と食糧增産に關する事項に就いては會議終了後政府がこれを取上げて着々その施策を進めてゐる現狀を詳細に說明して報告を終る、この時末次議長より

この際議長代理を決めて置きたいと思ふ、その任は岡部長景子にお願ひしたい

と述べ續いて提出議案數其他議事方法等に就き說明があつた後第一部國體觀念の徹底に關する議案を一括上程したが、この時高木義人氏（宮城）發言を求め

會議に入るに先立ち吾々會議員全部の氣持を前線將兵に傳へて感謝の氣持と決意を示したい

と述べれば末次議長より

自分も同じことを考へてゐた手許に案文が出來てゐるから讀上げる

と前線將兵に對する感謝決議を諮り滿場一致でこれを可決愈々發言に入り議案第二號國民精神の昂揚に關して池田弘氏（各界）發言の第一聲を承はつて起ち

國民精神の昂揚は國體の明徵を根幹とする外に道はない、これには先づ政府及び指導階級が臣節を明かにすることが緊急先決問題である、又この思想確立と並行して現下の政治的秘密主義を排斥することを强調したい、外國が既に知り盡してゐる課などまで府内的に嚴秘にすることは餘りにも愚劣である、知らしむべからず依らしむべしだけでは駄目だ、政府は宜しく國民の眞の協力を求めるに努力すべきである

と述べる、これに關聯して今井嘉幸氏（神戸）起つ

今日の國民の弛緩狀態を救ふ一として東亞新秩序の具體的內容を知らしめる事が第一義だと考へる

と述べ

小泉六一氏（各界）最近高度國防國家建設の爲めと稱し國民の能力の大部分を國內政治方面に集中し過ぎてゐる嫌ひがある、との爲め熾烈な戰爭意識を失ひつゝあるやに見受けられるのは遺憾である、國民の心眼を事變處理の一點に集中する方策を樹てることが喫緊の問題である、これが爲めには

一、事變進展の建設的效果を逐次國民に理解せしめ內外の實情を知らしめて一大協力心を起さしむること

二、事變處理の上に困難性のあるものはこれを許す限り具體的に明示し國民の發奮を促す積極的方策を取ること

三、內政問題の根幹に關する限り國民は政府を信頼し極力これに協力せしめ議論倒れになることを排して國民の自覺發奮を促すやうにせねばならぬ

と述べ「言論を暢達し國論の統一を期すること」につき

戸田隆始氏（各界）戰時下民間に流布さるる雜音は斷乎取締らねばならぬ、政府は確固たる[illegible]精神の下に政治力を强化し[illegible]現點主義を以て諸施策の實施に[illegible]取締るべきである、これがために組織の徹底的單純化を圖り人材簡拔と共に責任の所在を明かならしめること とが 急務である

「敬神崇祖の一體化に關する件」につき

松永材氏（各界）國民精神の統一は敬神崇祖の一體化にありこれが具現强化を圖らねばならぬ、これがためには神社制度等に關する改正を行ふ必要がある

これに關聯して福原[illegible]（各界）上田[illegible]（各界）兩氏より祭祀と國民生活について「祭政一致を圖る必要がある」と要望し「國民の宗教的信念の徹底」について

長井源基氏（各界）國民と宗教的信念を徹底することは戰時下國民精神作興上緊要である、時局下猖獗なる宗教問題に關する言動を取締り嚴正中正なる宗教的信念を以て臣道實踐を徹底せしめる必要がある

「大政翼賛運動の强化擴充」について

志賀直三氏（福岡）今日の難局突破は翼賛運動の全面的展開にある當局に於ては宜しく改組に依る翼賛會の後退等のデマを一掃し翼賛精神を鼓舞激勵し運動の目的達成に努力されたい

これに關聯し

今西孫一氏（山口）翼賛修練道場或は訓練所を設置し指導的人物第一線推進員の資質向上を圖るべきである

ことを主張正午一旦休憩

翼賛實踐力强化へ
近衛總裁、使命達成要望

【東京發】近衛總裁挨拶の要旨左の通り

大政翼賛運動の目的は未曾有の非常時局に際會し一億國民各々が皇國臣民たるの自覺に立ち、全力を擧げて奮起し万邦無比の臣道實踐體制を確立するにあり我が國においては高度國防國家體制は斯る力强き臣道實踐體制の確立に依つてのみ始めて實現出來るのである、今や皇國を繞る世界の情勢は愈々緊迫を加へてゐる、斯る非常時局を突破して上聖慮を安んじ奉らんが爲めには一億臣民悉くが各々その地域職域において眞に臣道實踐に挺身し、進んで國難に當るの覺悟がなければならない、大政翼賛會はこの全國民運動を推進せしめるに生れ出たものであつて誠に重大なる使命を有するものといふべきである、先般本會は大政翼賛運動の趣旨徹底と大政翼賛會、健全なる機能發揮を容易ならしめると共に政府との關係を一層緊密ならしめ今後益々その實踐力の强化を圖らんが爲めに本部の改組を行つたが、固より大政翼賛會本來の趣旨性格及び運動方法には寸毫の變改もないのである、今回第一回中央協力會議を開催する事になつたが、云ふ迄もなく本會議は翼賛運動に於いて極めて重要なる下情上通の役割を果すと共に、國民相互に勵み合ひ、より良き臣道實踐の方法を發見せんとするのであるから、その運用並に成果の如何は實に今後本運動の使命達成の上に至大なる關係を有するものと信ずる、各位におかれてはこの一大國家家族會議の本旨を諒解せられ十分議を盡されて、協心戮力、皇運扶翼の礎石とならん事を切に希求する次第である

米の參戰、南方問題
國民の決意を迫る
末次議長 會議の意義强調

【東京發】中央協力會議第一日に於ける末次議長の挨拶要旨左の如し

本會議は臨時中央會議を母體とし全國に亙り半歳の胎動を經て生れ出たる本格的會議で、その實質において既に生氣潑剌たる立派な青年である、地方會議の實情を視察し又今回提出議案の內容を見ても、議員各位の熱烈眞摯なる意氣込みを窺ひ得る、國民一般も政府當局も本會議に深き關心を持ち尠からぬ期待を掛けてゐる時恰かも內外の重大問題を接して至り、內においては高度國防國家體制の急速實現が切實に要求されて居り、官界新體制、經濟新體制、其他生活、教學、文化等夫々の新體制の急速實現が切實に要求されて居り、他方對外關係は愈々急を告げ、東亞にあつては支那事變處理及び南方問題の解決、歐洲にあつては米國參戰の緊迫は何れも我が日本に最後の決意を迫りつゝある

◇…謹んで案ずるに三國同盟は大御心に基く世界新秩序建設を目指す同志國家の結合であり、その間功利的、打算的考慮を交へる餘地あるものでない、從つて米國にして一度參戰せば信義と名譽に賭けて皇國も參戰を覺悟しなければならぬ、又南方問題は大東亞死活の岐れ道であり、この儘默視すべきでないことも當然である、勿論世界戰爭最後の鍵を握るものは日本を措いて他になしと確信するが、それは決して容易の業でなく、非常の覺悟と非常の準備を要し一刻も速かに國內諸體制を整備し、これが對策に萬遺憾なきを期せねばならぬ、かゝる內外の超非常時局に直面して開かれる本會議はその意義その責任ともに極めて重大なるものがある、會議は形式張らず議論に倒せず、家族會議の如く和氣藹々の裡に率直端的に所懷を披瀝するのが建前で赤裸々なる各方面の實情、至純至誠の愛國の熱勁たる情勢とが所謂下情上通として、この會議に盛り上りそれが大所高所より發する大局的指導即ち上意下達と渾然融和一體化する所に眞の一億一心が生れ出る、言ひつ放し聞きつ放しになつては會議も意味はない、實情に即した綜合的、建設的意見が醞釀せられ、それが現實の政治の上に反映することが會議の理想であらねばならぬ、又惟ふに翼賛會の政治性の有無はこの會議に於てこそ現實に立證され國策の遂行と國民生活とが相關聯して一體化しその有機的活動の中に政治性を見出すならば更に又國民各階層の總意が受容られ、それに對する適切なる解決が期待せられ、所謂下情上通、上意下達の道が茲に拓け國民をして政治に對する希望を抱かしめるやうになれば、そこに自ら高度の政治性、政治力の發現を見るに至ることを確信する、一般の協力會議に對する期待も亦ここにあると思ふ、希くは本會議をして天安河原に於ける岩戶開きのあの大會議の如くこれを通じて生活不安デマ橫行の惡風潮を一掃し、國民をして前途の希望に輝き、萬難を排して時艱克服に邁進せしめる蘇活劑に充ち眞劍味の溢れた國民會議、家族會議たらしむべく會議員諸君の御奮闘を期待する

一瞬の偷安逡巡
斷じて許されず
石渡事務總長の挨拶

【東京發】石渡事務總長の挨拶要旨左の通り

大政翼賛會の改組に關しては世上往々誤解あるやに見受けられるが、私は大政翼賛の大道を進む國民の熱意は愈々熾烈にして、大道は益々旺んなるもののある事を信じて疑はぬ、先般の改組は些かたりとも本會運動の後退を意味するものではない事は總裁の挨拶の通りであつて、本會議の活動が其の基礎工作と啓蒙の段階から具體的實踐の段階へと進展した結果、この段階に相應しい强力なる機能を發揮せしめる必要が起り、茲に改組が斷行されたものと信ずる、肇國の大精神の下に我が國民の力を飛躍的に强化し、以て緊迫せる內外時局に對處して大東亞共榮圈を確立せんとする我が國家的要請に基いて本會は發足したものである、一刻の停滯、一瞬の偷安逡巡を許されぬ、決して後退のあり得よう筈はなく、又斷じてあらしめてはならぬのである

◇…現下の國情に於いて重要なる諸問題を採上げ其の具體的實相を直視し、政府に協力してこれが解決に全力を傾注すべきものと思ふ、この本會の使命に鑑み本協力會議の有する意義と責任は極めて重大なるものありと信ずる、會議員各位に於いては會議中のみならず常時民情上通の使命を遂行、本運動に協力されん事を切望して已まない（改組の說明中略）中央協力會議と調査委員會との關係に就いては本會議に於いて提示された事項に就き、更に十分調査研究すべき事項あらば隨時にこれを調査委員會に附議調査審議したい（調査委員會の機構說明中略）本年度豫算總額は千二百一万二千餘圓であり、收入は國庫補助金八百万圓、利子收入、寄附金其の他合せて一万二千餘圓を計上して居る、支出額は本部費百九十一万五千餘圓、事業費四百二十七万三千餘圓、支部費四百八十一万五千餘圓で、政府より配賦を受けたる支部費は既に地方に分配濟である（機構說明中略）

皇軍將兵に
感謝決議
協力會議打電

【東京發】第一回中央協力會議第一日の總會劈頭畑支那派遣軍總司令官並びに嶋田支那方面艦隊司令長官宛大政翼賛會中央協力會議の名を以て左の如き皇軍將兵に對する感謝決議をなし直ちに打電した

大政翼賛會第一回中央協力會議開催に當り、東亞新秩序建設の聖戰に日夜勇奮敢闘されつゝある閣下並びに將兵各位に深く感謝し各位の御武運長久を祈ると共に我等又大政翼賛の臣道を踏み銃後の護りを全からしめん事を期す

海鷲長沙を急襲
全彈を軍事機關に集中

【○○基地十五日發同盟】中支海軍報道部十五日發表＝一本國部隊長の率ゐる海軍航空部隊は十五日午後長沙を急襲し全彈を敵重要軍事機關に集中してこれを爆碎したり

烈なる敵高角砲彈幕を尻目に市街東方敵重要施設に的確な巨彈を集中し去つた市街數箇所より火災を生ぜしめ數次に亙るわが猛襲の猛爆に戰々兢々たる敵陣は徹底的に爆碎し去つたが、堂々たる海鷲の偉容に恐れをなした敵空軍はこの日も一機も姿を現はさずわが全機は悠々基地に歸還した

哀れ重慶の防空
敵機影一つなし
第十一次海鷲の爆撃行

【○○基地十五日發同盟】海軍航空部隊は十五日○○機の一大編隊をもつて第十一次重慶爆撃を敢行した、即ち總指揮官と[illegible]する高橋、武田、仲田、藤岡、中村各部隊長の率ゐる大海鷲部隊は雲一つない四川の山脈を一氣に翔飛午後三時重慶上空に達するや、猛

參與と奉公委員に
現役軍人十名依囑
各支部構成員けふ發表

十七日附を以て發表される皇民奉公會各州支部參與、奉公委員の人名は、十六日午後四時中央本部より發表される、臺北、新竹、臺中、臺南、高雄、澎湖、臺東、花蓮港を通じて參與二四三名（內內地人一八一名、本島人六二名）奉公委員四八三名（內內地人二九五名、本島人一八八名）計七二六名に上つてゐる、此中參與に臺北兵事部長藤永勢氏（臺北支部）臺南兵事部長上坂勝氏、臺南憲兵隊長江草只雄氏、臺南憲兵分隊長柳井正和氏（臺南支部）高雄憲兵分隊長佐々木龍夫氏（高雄支部）澎湖憲兵分隊長重松國治氏（澎湖）臺北憲兵隊東分駐所長佐々木與兵衞氏（臺東）以上參與七名、奉公委員に臺中憲兵隊長竹中勉氏（臺中）臺北憲兵分隊長森井尚氏、基隆憲兵分隊長柳渡光次氏（臺北）以上三名、計十名の現役軍人が參與、或は奉公委員として依囑されて居ることは、軍、官、民三者一體の强力運動であることを如實に示してをり、又全般を通して內地人本島人の各參與奉公委員の出選率が「一對一」となつてゐる所から見ても、六百萬島民一沫の差別なく渾然一體、翼賛一致への邁進を包含するこの奉公運動の神聖高邁な實證が確認し得られる、各州支部參與奉公委員の人數は左記の通りである

	參與
北	七一（五五 一六）
竹	二九（二二 七）
中	三三（二七 六）
南	三二（二二 一〇）
雄	四一（二七 一四）
湖	九（七 二）
東	一三（七 六）
花蓮港	一五（一三 二）
	二四三（一八一 六二）

	奉公委員
北	一四二（一〇〇 四二）
竹	五一（二九 二二）
中	五四（二九 二五）
南	六六（四四 二二）
雄	六七（三四 三三）
湖	二三（一五 八）
東	四〇（二五 一五）
花蓮港	四〇（一九 二一）
	四八三（二九五 一八八）

（括弧內上は內地人、下は本島人）

滿蒙國境交涉妥結
劃定作業の開始決定

【東京發同盟至急報】ノモンハン停戰協定の善後措置としての二百粁に亙る滿蒙紛爭地域の國境劃定交涉はソ聯のチタ市と滿洲國のハルピンと前後二回に亙つて行はれたが

一、兩者主張の根據を爲す地圖の相違並びにその不備

一、日ソ關係の緊張

に禍ひされて遂に妥結に至らず足掛け三年の日子を經過したが今回の第三次チタ會議に依つて兩國の互讓に依り交涉は意外に進捗し國境上に於いて確定された國境線を現地に於いて再確認の作業を爲すことに意見の一致を見るに至り、十六日午後零時三十分情報局より左の如く發表された、右現地作業は本月二十七日より開始され、これが開始終了すれば昭和十年以來紛爭を重ねて來た滿蒙國境線を最終的に確定すべき正式協定が成立する事となる譯である、國境線劃定現地作業の取極めは日、ソ中立條約通商協定に次でスターリン、松岡外交の國交調整に關する第三の布石と云ふべく、延ては全滿蒙國境劃定の大事業を促進するものとして期待される

滿蒙現地國境劃定作業に關する情報局發表（十六日午後零時三十分）＝東鄕、モロトフ協定に基く滿蒙現地國境劃定作業は客年九月現地作業を開始せるも双方協調せざりし技術的困難に逢着し、一時作業中止の已むなきに至れり、然る所本年陽春と共にこれを續行することに決し、去る五月二十八日以來滿蒙兩國代表チタに於て會合審議の結果、今回極めて友好裡に右技術的困難を完全に除去するを得たるを以て、六月二十七日より現地作業を開始することとなれり

ソ聯は條件付除外
在米資金凍結令 發表全文

【ワシントン十四日發同盟】ル大統領の資金凍結令に際し、ホワイト・ハウスは十四日左の如く發表した

大統領は五月二十七日の無制限國家非常時宣言に鑑み、本日大統領令をもつてアメリカにある獨伊兩國所有の全財産を即時凍結すべきことを命じた、ル大統領は右と同時に從來凍結令を行つてない總ての被侵略、被占領歐洲諸國の資本をも凍結することを命令した、資金凍結は財務省の所管に屬し政府の統制下に置かれる獨伊權益に對する一切の財政上の取引もこれに含まれ敢へて本令を犯すものは重刑に處す又本大統領令はアメリカの國防その他の利益を害する如き財政的便宜を防止するとともに、獨伊または征服によつて得たる財産の換貨を阻止し且つアメリカにとり有害なる行動を阻止する事を目的とするものである米國內の獨伊財産を管理し、且右財政政策が國際的協調を有する點に鑑み大統領令は國際の歐洲諸國にまで擴張せらるべきものである、然し乍ら本大統領令はフインランド、ポルトガル、スペイン、スエーデン、スイス及びソ聯に關しては一般的許可制の方法を通じ、條件付で資金凍結令の適用を除外する場合がある、大統領はこれと同時に大統領令をもつて米國內にある總ての外國所有財産の調査を命令する諸法規を採決した、これが調査は資金凍結令の適用を受ける總ゆる國家並にその國民が米國に有する財産のみならず、その他諸國の在米外國資金についても行はれる、從來の大統領令によれば資金凍結はノールウェー、デンマーク、オランダ、ベルギー、ルクセンブルグ、フランス、ラトヴィア、エストニア、リトアニア、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、ユーゴスラヴィア及びギリシャの諸國に適用されてゐたが、今回の凍結令により左の諸國にも適用されることとなつた

アルバニア、アンドラ、オーストリー、チェッコスロヴァキア、ダンチッヒ自由市、フィンランド、ドイツ、イタリア、リヒテンシュタイン、ポーランド、ポルトガル、サンマリノ、スペイン、スウェーデン、スイス、ソ聯

なほ財務省は右に對する細目を發し諸外國並にその國民が直接又は間接に利害關係を有する在米資産に關し來る七月十四日までに遲滯なくこれが報告書を提出することを命じた、これに違反するものは一萬弗以下の罰金或は十年以下の懲役に處す

米資産接收令か
獨、報復策に發動準備

【ベルリン十五日發同盟】十四日米政府が斷行した在米獨伊資金凍結に對しイタリア側は直ちに在イタリア米國資産の調査を開始したが、在ベルリン中立筋では恐らくドイツは約二箇月以前に既に濟みの米國資産接收令を發動せしめるのではないかと見てゐる、この法令は去る四月米國港灣停泊中の獨船を米當局が接收した際その報復手段として準備されたものであるが或種の特殊理由によりこの公布を現在まで延期されてゐたものと言はれる、なほドイツ官邊筋では本問題については一切言及を避けてゐるが、一般はドイツもイタリアが執つた報復政策に呼應するだらうと見てゐる

ド・ゴール將軍
空爆で負傷か

【ベルリン十五日發同盟】當地に達した情報に依ればシリア進入の自由フランス軍を指揮中のド・ゴール將軍はダマスクス附近においてフランス空軍の投彈破片に依つて負傷したと云はれて居る

人事

▲山田政治氏（三井物産臺北高雄支店長）太田常務一行と共に十七日午前の急行にて南部へ、二十日朝臺北の筈

▲大西進氏（大倉土木常務取締役）十六日來臺（吾妻）

▲阿部耕治郎氏（臺銀南洋局事業部長）十六日內地より來臺（朝陽號）

▲隈部峰氏（新興製糖社長）十六日來北（鐵道ホテル）

▲賀田以武氏（賀田組社長）十六日來北（朝陽號）

▲高橋五郎氏（三菱商事本店鑛産部長）十七日佛印より香港（日之丸館）廿一日香取丸にて歸京

▲與儀喜宣氏（拓洋水産專務）十六日來北（鐵道ホテル）

▲平田末治氏（開洋興業取締役）十六日來北（吾妻）

▲近藤本玄氏（總本山金剛峯寺執行）十六日本社に挨拶のため來訪

◇…無絃琴…◇

いまはそんなこともあるまいと思ふが、むかし花柳社會といふ文字がいけないといふので、發賣禁止になつた新聞があつた▲花柳社會の社會の二字が社會主義の社會を聯想せしめるのがいけないといふ趣旨であつたかどうかは聞き漏らしたが▲日ソ中立條約締結でわが萬邦無比の國體に多少とも動搖を生ずるかに考へることは稍これに似た趣がないとは言へない▲明治元年德川慶喜大政を奉還し王政、司法の大權悉く天皇に歸一するや越前宰相外五藩主連署して建白書を奉り▲其中に諸外國との交通及び列國使臣を參朝せしめるの議を奏するや朝廷の保守派愕然として[illegible]りに宮闕を犯さしめることはこれ朝威を失墜するに似たりと稱言したが▲安んぞ圖らん 明治大帝の叡慮は至高至遠、[illegible]等も亦[illegible]を奉つて大帝（西洋人）をして[illegible]多少苦々しきこともあるにはあつたが國體は益々明徵し皇威八紘を[illegible]ふに至つたことは已に人のしるところである▲取越苦勞はよし、だが、ソ聯との友好關係確立は國家存立上の當面の要諦▲恰も列國使臣の參朝するが如きものであつて、決して却つて他の[illegible]を言ふやうであつては寧ろそのことの方が國威國體を失墜するやうなことにならぬとも限らん▲上に至仁至德の 至尊おはしまし、天壤無窮の御神勅炳乎として明らかであるかぎり、わが國體は萬代不易▲[illegible]の可能性を僞する方がよつぽど國體に對する信念が足らないとも評し得るのだ

あす夕刊休刊

十七日は始政記念日に當るため當日の夕刊（十八日附）を休刊致します。

三國志
(514)
（出廬の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

霹靂車（四）

掘子軍といふものを編成したのである。

これは土龍のやうに、地の底を掘りぬいて、地下道をすすみ敵前へ攻め出るといふ戰法である。河北軍が往々とするものとみえて、さきに北平城の公孫瓚を攻め陷した時も、この奇法で城內へ入り込み、放火隊の飛躍となつて、首尾よく功を奏した前例がある。

こんどの場合は、城壁とちがひ官渡の流れが陣地のあひだにあるが水流は淺い、深く掘りすすめば至難ではなからう。

かう審配が獻策したので、

「よからう」

と、袁紹は直に實行させたのである。二萬餘の土龍は、またたくうちに、一すぢの地道を、對岸の彼方まで延ばして行つた。

曹操は早くもそれを察してゐた。なぜならば、坑の口から外へ出した土の山が、蟻地獄のやうに、敵陣の諸所に盛られ初めたからである。

「どうしたら防げるか」

彼はまた、劉曄にたづねた。

劉曄は笑つて、

「あの策はもう古いです。これを防ぐには、味方の陣地の前に、橫へ長い濠を掘切つておけばいい。──またその濠へ、官渡の水を引きこんでおけば更に妙でせう」

と、云つた。

「なるほど」

苦もなく防禦線はできた。

物見によつて、それと知つた袁紹は、あわてて掘子軍の作業を中止させた。

こんなふうに、對陣はいたづらに延び、八月、九月も過ぎた。

戰意力に比して、大軍を擁してゐるため、長陣となると、かならず双方とも苦しみ出すのは、兵糧であつた。

曹操は、そのため、幾たびか官渡をすてて、いちど都へ引あげやうかと、へたほどだつたが、ともあれ、荀彧の意見をたづねてみようと都へ使を立てたりしてゐた。

すると徐晃の部下の史渙といふ者が、その日、一名の敵を捕虜として來た。

徐晃が、この捕虜を手なづけていろ〳〵問ひただしてみると

「袁紹の陣でも從に、兵糧の窮乏に困りかけてゐます。けれど近頃、韓猛といふのが奉行となつて、各地から穀物、糧米なんど夥しく寄せて來ました。てまへは、その兵糧を前線へ運び入れる道案內のため行く途中を、惡く足の疾に及ものを踏んで落伍してしまつたのです」

と、嘘でも無ささうな目付であつた。

曹操は、聞くと手を打つて、

「その兵糧こそ、天がわが軍へ送つてくれたやうなものだ。韓猛といふ者は、ちよつと强いが、神經の粗い男で、すぐ敵を輕んじるふうのある部將だ。……たれか行つて、その兵糧を奪つて來るものはないか」

「誰彼と仰せあるより、それがしが史渙を連れて行つて來ませう」

徐晃は、その役を買つて出た。

[illegible]なりとして、曹操はゆるしたけれど、敵地にふかく入りこむことなので、徐晃の先手二千人のあとへ、更に、張遼と許褚の二將に五千餘騎をさづけて立たせた。

その夜。

河北の兵糧奉行たる韓猛は、數千輛の兵糧車や牛馬に鞭を加へて、山間の道を、蜿蜒と進んで來たが突然、四山の谷間から、喊の聲が起つたので、

「さては？」

と、急に防禦のそなへをしたが足場はわるし道は暗いし、牛馬は暴れ出すし、まだ敵を見ぬうちから大混亂を起してゐた。

徐晃の奇兵隊は、用意の硫黃や焔硝を投げつけ、敵の輜重へ、八方から火をつけた。

火牛は吼え、火馬は躍り、眞つ赤な谷底に、人間は喰ひ合つてゐた。

丹頂歯ブラシ
耐久力
3倍

四基＋一基
アスタフィール
凡ゆる化膿性疾患に
資生堂

結核の妙藥
腺病質・虛弱
病後産後の弱り
榮養不良
夜盲症に
弱い身體が芯から强化される
血色櫻いろに太々と肥る！
やつめホルゲン球
試藥二百分 無代進呈
北海道水産工業株式會社
代理店 萬傳藥房

傷
キズを治し
痛みを止め
皮ふ病たゞれ等を快癒させ
火傷の應急藥として奏効著しく
ぢ疾の苦しみを忘れしめる
オゾ
オゾ本舗 都南莊

感激の涙を見せる
汪氏神戸に訪日の第一歩

【神戸發同盟】興亞東亞の歷史に更に輝かしい一ページを加へるべく訪日途上の國民政府主席汪精衛氏は十六日午前十時二十五分一億國民の歡呼の裡に神戸に上陸訪日の第一歩を印した、この日汪主席以下

訪日使節　團一行十六名と日本側同行者日高公使等を乘せた八幡丸は八時早くも神戸港外和田岬に滿船飾を施した巨姿を現はした、この時東京から出迎への褚民誼大使等を始め接待役の外務省路津書記官等を乘せた出迎へのランチが白波を蹴立てて八幡丸に出迎ふ、褚大使は感激に限りない感激を湛へて乘船、汪氏と固い握手を交し感激の對面をした、やがて巨船は靜かに港內の第四突堤に向つた陸山の國旗掲揚塔高く掲げられた中華國旗が初夏の新綠に映えて薫風にはためき在港船舶は一齊に滿船飾を施し心から汪氏の訪日を迎へてゐる一方

岸壁には　九時頃早くも近衞總理代理山本外務省東亞局長、陸相代理外相代理木內儀典課長、海相代理阪神地區司令官、岩松中部軍司令官、海軍部長奧少將、前中華大使阿部大將、影佐少將、靑木顧問、坂兵庫縣知事、勝田神戸市長等を始め在神華僑代表何子廷氏以下三百五十名、中華同文學校男女兒童二百名等が參列刻々近づく八幡丸にぢつと目を注いでゐる、やがて午前十時巨船はぴたりと岸壁に橫づけとなつた、紅白に彩られたタラツプが降されるとモーニングに威儀を正した山本總理代理を始め次々乘船汪氏以下使節團一行に歡迎の言葉と

長途の旅　を犒ふ挨拶を述べますと午前十時一十五分歡迎陣の一角からブラスバンドが力強く中國國歌を吹奏する中を汪主席を先頭に周財政部長、徐外交部長、林宣傳部長等使節團一行は平位船長に導かれて靜かに下船、岸壁の出迎へ者と慇懃の挨拶に應へる、汪氏の白い頰には引締つた中にも包み切れぬ喜びが溢つてゐる、曾ての訪日は中華民國の元首として最初の訪日第一歩を印する汪氏の歡びは民國四億の歡びであり又日本民族一億の歡びである、汪氏としては明治三十五年東京に遊學の時以來幾度目かの訪日ではあるが革命生活

四十數年　間今度の訪日ぐらゐ汪氏にとつて大きな歡びと感激に滿ちた時はないであらう、この故か岸壁に降り立つた汪氏の眼にきらりと白いものの光るのが見えた、やがて自動車二十數臺に分乘して一行は沿道に出迎へた國民學校、在郷軍人會を始め各團體並に男女學生生徒約四萬の打振る日の丸と靑天白日の小旗の波と、如き歡呼の聲との中を一路甲子園ホテルに向つた、午前十一時甲子園ホテルに入つた汪氏は日本到着の第一歩を印し同ホテルで旅の疲れを取るべく ひと時を靜かにホテルの一室に寛いだ、尚この日BKでは八幡丸和田岬沖と岸壁に　マイクを　船內に据ゑ付けて歡迎の模樣を全國に放送した

絶好の歡迎日和
內海も凪いで和やかな船旅

【八幡丸にて十六日發同盟】國民政府主席汪精衛氏が中國の元首として友邦日本へ晴の上陸第一歩を印する日北土佐沖を通過する頃完全氣晴だつた空模樣も朝來すつかり晴れて內海に入つてからは船は微動だにしない、上海出帆後殆ど晴間を見なかつた空に陽光が見える午前六時汪主席初め周行政院副院長、徐外交部長、林宣傳部長等の閣員も元氣に清々しい朝を迎へた、朝靄の中に浮ぶ淡路島とそれを取卷く樣に點綴する魚舟、一行は左舷のこの美しい朝明を無限の感慨を以て眺め、午前七時後部マストに高く元首の乘船を指示する中華民國國旗が掲揚された、爽かな朝風にはためく靑天白日滿地紅旗を仰ぎ見る歡喜の人々の感激は如何ばかりであらう七時半目差す神戸が見え六甲の山々が見えて來た、これぞ國父孫文が大亞細亞主義を日本の朝野に呼掛けた思出の地、八時八幡丸は神戸港外突堤沖に投錨した

捕虜將校夫妻　今次全戰に我が方の捕虜となつた支那兵士は日本軍の厚い情を受け抗戰の惡夢から醒め平和な日を捕虜收容所で送つてゐる（寫眞は捕虜將校收容所における第六十師長劉傑(右)と夫人江氏(左)）

鐵壁の防衛陣張る
全島一齊にけふから防空訓練
午後四時訓練警戒警報

晴れ、我等の臺灣！本島防空の完璧を期する本年度第一次第一期防空訓練は十六日から全島一齊に開始された、數日來の雨は前夜からいよ〳〵その勢ひを增し車軸を流すやうな豪雨の中に迎へた訓練第一日、ふりしきる豪雨も物かは、六百萬島民は早朝から警報裡に防空下令遲しと待機する、かくて午後四時訓練警戒警報が發せられ、全島各地の防衞機關や團體はこれより先、防空下令と同時に間髮を入れず一齊に配備につき同四時に全く配置を完了、敵機御參なれと鐵壁な防衞陣が全島津々浦々に張りめぐらされ演習狀態に入つた

怠るな燈管裝具
島都で今夜資材の點檢

臺北市では燈火管制の徹底を期すべく防空訓練第一日、十六日夜南北兩署協力の下に市役員、警察官各地區防護團幹部は夫々手分けして市內各地區及各區內における燈火管制資材の裝備を點檢し不完全な箇所を指摘して徹底的な管制を實施する事になつた、これは未だ燈火の遮蔽資材を有しないものもあり從來の訓練には單に消燈して居り、これらは不用意に電燈をつけ裸火として發見されるものでこれを一掃するため遮蔽裝置を施してゐないものを發見次第嚴重取締を行ふ由である、また本島人方面の住宅における天井窓の遮蔽は甚だ不完全であるのでこの機會に天井窓の完全な遮蔽を喚起する事となつてゐる

臺北州統監一行の日程

第一期訓練における臺北州統監、副統監の行動は左記の通りである

△三輪統監　十六日(統監本部)十七日(臺北市)十八日(基隆市)十九日(基隆郡)

△井田副統監　十六日(基隆市)十七日(統監代理)十八日(臺北市)十九日(海山郡)

△矢野副統監　十六日(淡水郡)十七日(臺北市)十八日(統監代理)十九日(基隆市)

新竹市の團員ら所定位置につく

【新竹電話】本年第一次第一期防空訓練は十六日より開始、新竹市においては午後一時防衞團各地區團員は篠つく豪雨の中を所定の位置に集合、配備につき各救護配備によりかかり敵機襲來に備へたが州下各地でも同樣夕刻迄に待機の姿勢は整つた

働く若い人を招待
二十一、二日　教育會館で慰安會

臺灣青少年團では臺北市社會事業助成會、臺北市工會諸所及び本社等の後援を得て二十一、二兩日午後七時から教育會館に第六回「青少年の夕」を開催、商店、會社、官廳等に働く勤勞青少年(男女)五百名を招待して慰安と共に今後の向上に資することになつた、同日のプログラムは次の通り

△音樂アコーデイオン(伊藤不二男氏)獨奏と合奏(同バンド)△教育人形芝居小田部三平氏△お話若き人々へ贈る言葉高商鈴木源吾氏、帝大淡野安太郎氏△厚生體操△映畫銃後の戰士(七卷)曠野に唄ふ(二卷)我は海の子、隣組

尚出席希望者は大正町一ノ一四、臺灣青少年團に申込めば招待券を交付すると

名譽の戰死者

高岡部隊各隊の戰死者並に戰傷者は十六日左記の通り公表された、階級は出征當初のもの

戰死者

陸軍兵長　江島　信治（臺北市古亭町一七〇）

戰傷者

【陸上】大泉幸一(基隆市)【陸上】中野共(岡山縣)【陸一】堤幸昌(大分縣)【陸一】村川清(香川縣)【陸上】田口東(朝鮮)

白衣の勇士內地へ

臺北陸軍病院に入院加療中であつた白衣勇士の一部は十七日午前七時二十分臺北驛發同日基隆から內地へ歸還することになつた、又南部の白衣勇士の一部も臺北驛通過午前七時五十三分、八時三十五分臺北驛列車で基隆に向ひ合流して內地へ向ふ筈である

福州作戰に大手柄
譽れの軍夫
橫山部隊長から感謝狀

【臺東支局電話】本島出身の軍夫の活躍は本紙に屢々報道せられ、又本島民の皇民鍊成へ拍車をかけるものとして臺灣軍夫の將來は大なる期待を以つて刮目せられてゐるところであるが、橫山部隊長に依つて臺灣軍夫の戰線に於ける活躍が皇軍將兵を感激せしめて居ると云ふ快ニュースがもたらせられた、卽ち福建攻略に際し橫山部隊は其の敵前上陸後の福州までの進擊途上は峨峨たる道なき山地と或は道なき沼地とが累々せられてゐたので軍馬も難行することが出來なかつたのであるがたま〳〵臺三五郎氏(馬公街出身)を長とする臺灣軍夫○○○名が配屬せられ愈々敵前上陸をして見ると其の進路は豫想にたがはず單身步行すら困難なる狀態で其の上揚陸口附近は殆ど全くしまる一晝夜といふものは不眠不休で泥土膝を沒する沼地又は水田を兵は軍夫を勞はり軍夫は將兵の勞苦を察して材料と資材とを四人一組となつて肩で搬送しながら目指す福州めがけて急進したのであつたが、重さの爲め肩は破れ血はにじみ出ると云ふ狀況下にあつて軍夫達は口々に「吾々も日本人です、兵隊さん同樣最後まで頑張ります」と云つて一人として不平をもらすものもなく遂に最後まで押し通して同部隊の使命遂行に與つて力あつたものとして感激を以つて語られてゐるが、更に進出(正)部隊長はこれ等軍夫の活躍に酬いるべく近く感謝狀を送る模樣である。

【寫眞は(左)山口信行軍夫副長(右)臺三五郎軍夫長】

高砂丸入港

【基隆電話】郵船高砂丸は十六日午前十時五十分基隆岸壁に沿いた主なる船客は

大閣臺中法院長、上瀧同檢察官

長、荒木商組頭取、劉高雄稅關長、梅谷總務課長、熊谷臺北州商工課長、賀田組社長賀田以武、臣高組取締役總務秘書介、和泉商大阪役、臺灣海南島興業部長阿部勘治の諸氏であつた

齋藤總務長官談　臺灣石炭株式會社が私の留守中に物動關係と睨み合せて審議されてゐたが、大體順調に運び社長以下の役員も總督府長官と加藤拓殖社長が打合の上決定する筈になつてゐるが、誰が就任するか自分から云へない、この石炭會社が出來た曉には從來の大口炭商約五十軒を大體六、七軒に纏め、これは堅實するに新しい機構の下に立つて行ける分が殘される譯だ、統制される炭商は殆んど炭業を兼ねてゐるから今後は專ら石炭の方に力を入れて貰ひたい、同會社の創立に際しては東京方面でも非常に興味を以て眺められてをり分けても朝鮮からはこの臺灣石炭會社の創立案を貸して呉れと云つて來た位だ

劉高雄稅關長談　木材の統制法が前議會を通過して六月一日からその施行令と施行規則が公布されたので今後は木材の生産販賣消費に亙つて一貫した方針の下に統制される事になつたが年々內地から相當の木材を移入してゐる、朝鮮と臺灣もそれに順應して行かねばならぬのでその打合に上京した處、途中で異動の發令に會つた爲め途中でその結果を見ないで歸つて來た、然し臺灣は每年內地から一二三萬石、價格三千五百萬圓に上る木材を移入してゐるので結局今後は中央の方針に順應してこれを統制して行かねばならないであらう、向今回計らずも高雄稅關長を拜命したが稅關行政には何も經驗がなく高雄の地も初めてなのだから全く白紙で赴任して行く、大いに勉強しなければならないと思つてをります

大閣臺中法院長談　會議は(一)時局下に於ける司法の機構を益々整備する爲め特に考慮すべき事項如何(二)強制執行の實績を上げる爲め民法改正の改正につき考慮すべき事項如何(三)各種經濟法令の實施に關し民事事務取扱上特に考慮すべき事項如何、この三項目について協議されたが特に興味を惹いたのは第一項で大多數の意見が現在の臺灣に於ける司法制度に近づいてゐる卽ち臺灣の法院の登記が基準にもなつてゐるが、內地でも大體これに倣つて行かうと云ふ意見の原だ

世界の名畫日本に避難
耳寄りな話題　戰火逃れて米國から

【東京本社特電】歐洲の戰火を逃れて數多の世界的美術品が日本に引揚げて來る―大戰直前の一九三九年イタリアがニューヨーク、サンフランシスコ兩萬國博覽會に出品したミケランジエロの有名な「聖母子」ラフアエロの「マドンナ・デラ・セデイア」ボッテイチエリの「ヴイナスの誕生」を始めマンテニヤ、テイントレツトオ、マサツチオ、ドナテルロ等ルネツサンス時代の巨人達の作品二十數點で內外不出の世界的名作許りであつてこれ等を母國イタリアに引揚げる由もなく米國の參戰機運も愈々濃化してイタリア當局もその解決策を苦慮してゐたが、この程これ等の世界的出品物を全て日本へ引揚げてはとの話が持上り、若しこれが實現を見、我が國に持つてこられるならばこれを機會に麴町一番町の日伊文化會館で大展覽會を開催する豫定である

玄海灘の痛恨甦る
常陸丸殉難勇士慰靈祭

【東京發同盟】わが運送船常陸丸が無念敵巡洋艦隊ロシヤ號のために風浪高い玄海灘に壯烈極まりない最期を遂げてここに三十八年、身に寸鐵も帶びぬ常陸丸上に敵艦の巨彈を浴びつつ最後まで勇戰奮鬪力折れ矢盡きて愛船とともに玄海の藻屑と消えた殉忠六百三十五勇士の靈を慰める第三十八周年祭典は十五日午前十時小雨そぼ降る靑山葬地で嚴かに執り行はれた、式場には當時指揮官須知中佐未亡人(八〇)千勢さん、令息陸軍中佐正武氏(五三)令孫正元君(一二)など約二百名の遺族及び愛知縣碧海郡大野村から馳せ參じた當時步兵軍曹森田五郎さん(七〇)外九名の生存者、又須知中佐以下殉難將士を出した東部第二部隊の先輩兩角、神田兩中將、同部隊の全將兵その他來賓多數列席し來會者千餘名を算へる盛儀であつた、式は神式、佛式兩樣で行はれ神官、僧侶の讀經の後祭主鈴木東部第二部隊長の祭文朗讀、遺族總代須知中佐、生存者代表森田五郎氏の祭文朗讀、祭主、遺族總代、來賓、生存者、燒香並に玉串奉奠あり正午過ぎ閉式した、當時沈み行く常陸丸上に左り肩に一彈を受けながら最後まで踏止つて敵艦を睨けてゐた森田五郎さんは當時を追憶して語る

ロシヤ號が巨砲を發射したのは午前九時頃でした、しまつたと思つた時は既に遲く敵艦は五百米の近距離に迫つて了つた、雨と降り注ぐ彈丸に私達は應戰するにも彈はなく悲憤の涙を呑みながら「立派に死なうぜ」と誓ひ合つたのでした、須知中佐殿は前方船室で聯隊旗や軍用書類を燒いて居られましたがこの時前部を射貫いた一彈のために壯烈な最期を遂げられた爲です、敵の射擊は益々激しく船は刻一刻沈んで行くので今はこれまでとボートや浮袋を下し彈丸の雨の中で「ここぞ命の捨て所」と高らかに軍歌を合唱しつつ靜かに死を待つてました、頭から胸から血を滴らせ猛射の中に歌ふあの軍歌の聲は今でもはつきり私の耳に殘つてゐます、當時のことを思ふと今かうして生きてゐるのが不思議なやうな英靈に對して濟まぬやうな氣がします

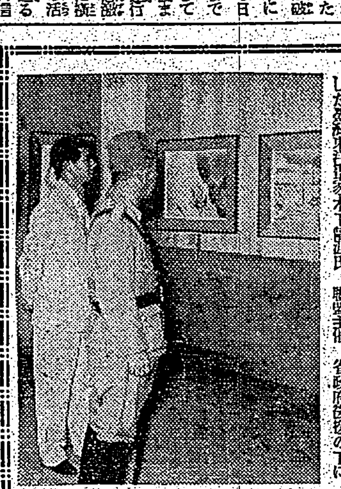
〝憂ふべき盛況振り〟
自肅を忘れた歡樂鄕

新體制下銃後臺北市民の自肅振りはどんなものであらうか、島都の享樂面は事變當初一寸緊張を見せた丈で此頃では藝妓も午後五時迄には賣切れ、カフエーも連夜超滿員、それに久しく鳴りを靜めてゐた大政、小政も昨今メツキリ殖えたと云ふ全く憂ふべき盛況振りを示してゐるが臺北州稅務課の調べによると遊興稅のかからぬ小料理屋、おでん屋を除いた臺北市內料理屋、カフエー方面の最近一ケ月の總收入はナント八十萬圓の巨額に達し昨年の月平均四十萬圓に比すれば約二倍となつてゐる、中には一軒のカフエーで月額遊興稅三四千圓を越えてゐるものもあり、昨年の四倍、五倍に上つてゐるものもあり稅務課當局では殊ら物價高の今日とは云へ決して自肅とは受け取り難いと云つてゐる

彩管の日華親善
廣東で東洋畫展覽會

【廣東支局發】美術を通して中日親善を計るべく過般來廣せる郭雪湖氏の持參した臺灣東洋畫家木下靜涯氏一外十名の作品五十餘點と中國側作品を合せての聯合展覽會は十日より十六日迄南支日報六階ホールにて初夏の廣東に咲きほこる鳳凰樹の紅の花と競ふが如く華かに開催された、十日招待日には中日各方面の知名の士多數の來觀もあり、會場は觀賞氣分橫溢して好評を博してゐる、同出の臣は東洋畫家有志の作品のみであつたが、建設途上の中國側としてはこれを契機に尚一層盛會に洋畫及び彫塑等を合せた展覽會を希望してゐる、今回臺灣側よりの出品者は左の諸氏である

木下靜涯、村上無羅、宮田彌太郎、郭雪湖、宮內鐵州、陳氏進、中村敬輝、水谷宗弘、黃氏新根、林氏阿琴、



（寫眞は招待日に觀覽する岡島海軍司令官）

新竹州下の豪雨禍
家屋倒壞や橋梁流失

【新竹電話】十四日から降り出した豪雨は十五日夜更に物凄さを加へ新竹州下の河川は全部氾濫し各地に家屋倒壞、橋梁流失その他相當の被害續出しつつあるが十六日正午まで保安課に達した情報によれば住家大破二、中破一、小破二、家屋浸水七十戶、非住家半壞三、橋梁流失二十二ケ所、破損十六ケ所、通路崩壞十二箇所、堤防決潰四箇所、バス運行不通三ケ所である、尚竹東郡芎林庄三七一番蘇藻の家屋が倒壞した爲め同人妻と男の子が壓死した外、二名の負傷者を出した、州警務部では關係職員を動員し被害調査を行つてゐるが十六日正午からは州下の警防團の非常召集を行ひ交通の杜絕、水害の警戒、堤防の補強等をなし又は人命救助の警戒に努めつつある、尚竹東測候所職員の語るによれば十六年來の豪雨であると

列車ダイヤ混亂

【新竹電話】連日の豪雨で十六日午前三時半楊梅、伯公岡間の線路が土砂の爲め埋沒更に山崎驛竹北間にも不通箇所を生じたが復舊工事を急いだ爲め、同九時半頃に至つて下り線が開通、新竹驛發午前十一時三分の下り急行が一時間遲れて新竹驛に辿り込んだ、臺北發午前八時八分の高雄行第十一列車は楊梅驛に停車中である、楊梅―伯公岡間の線路埋沒事故は新竹保線區員必死の復舊作業に依つて同九時頃線路開通を見たが、右の爲竹南、新竹兩驛で待機であつた上り夜行第三列車及同急行第一列車は約四時間餘の遲延を見、急行は午前十一時、急行は午後一時二十分に各々臺北驛へ到着して臺北止りとして臺北―基隆間を運休した、尚苗栗初發旅客列車の新竹基隆間運休した

又十五日夜來の豪雨に依つて開通を見てゐた追分―大肚間の砂利流失箇所は十六日午前七時半頃再び不通となり、海岸線は直通各列車は彰化、竹南で各折返し海岸線はガソリンカーに依つて大肚、追分間を除く折返し運轉を行つてゐるが、大體午後一時すぎには開通の見込みである、尚臺北―基隆間第二十九、三十一各旅客列車は運轉休止、貨物列車は代用車を殘して全部運轉休止して待機中である

又午後零時四十分頃竹北―山崎間に山崩れがあり、上下線不通となり上下各列車は最寄驛で待機中であるが程なく開通の見込み、新竹、臺北兩保線區では必死の復舊作業を急ぐ一方事故に備へて萬全の警戒網を布いてゐる

文化を通じて
日佛印親善
小早川總領事佛印を語る

【東京特電】在佛印河內總領事として外交事務、文化事業など重要任務を擔當してゐる小早川總領事は關係各方面の事務打合せのため上京中であつたが十三日午後東京驛發歸任の途に就いた、同氏は出發を前に佛印の現狀について次のやうに語つた

わが國の人々の中には佛印を反日國だと思ひこんでゐる者も往往あるやうだがこれは甚だ淺薄な考へ方である、成る程佛印朝野の中には未だに日本の眞意、實質を諒解してゐない者もあるが、日本が大東亞共榮圈の指導的立場に立つた以上このやうな少數分子の無責任な言動に一々神經を焦立たせることは無駄なことだ、外交の骨子は威嚇や恫喝にあるのではなく飽くまで精神本位を基礎とせねばならぬといふのが松岡外相のモツトーだ、われ〳〵も常々このことを忘れず彼我兩國間の親善に努力してゐる、彼等も必ずやわが國の眞意を諒解すると信ずる、今後文化を通じて佛印との親善關係を增進することが目下の急務だ

宮古島沖合で
漁船の沈沒騷ぎ
郵船野島丸と第三事代丸衝突

【基隆電話】郵船ニューヨーク航路野島丸(七、一八九噸)は十二日神戶を出港、マニラに向けて臺灣廻りのコースをとり航行中十五日午前零時六分東經一二五度五四分、北緯二三度三三分、卽ち宮古島より南南東海上で靜岡縣東益津村濟昌日二六三ノ二東海漁業株式會社所有の鰹漁船第三事代丸(一四七噸)と衝突、第三事代丸は間もなく沈沒したが、野島丸は乘組員の決死的救助作業によつて闇夜の洋上に寂しくも無事に救助した、第三事代丸の船長久保田榮作(三)機關長山田叔作(三)無線長久保山寅吉(三)の三氏他全乘組員四十五名を救ひつつ同日午後十一時花蓮港に臨時寄港し港外に碇泊十六日朝遭難者四十八名を無事に上陸させて同日夕刻マニラに向けて出港した、當時第三事代丸は八丈島沖合で漁撈を操業して宮古島附近の漁場に向つてゐた十五日の深夜中、折柄航行して來た巨船野島丸と双方の船首を衝突した爲め乘組員は必死の防水作業の甲斐もなく約三十分の後に第三事代丸は沈沒した、同時に波浪中に飛込んだ乘組員は野島丸から救命ボートに全部救ひ上げられたものである

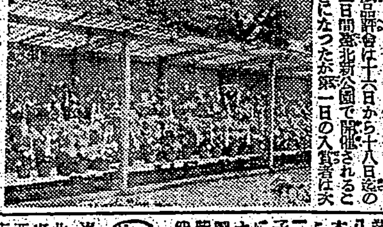
久保山第三事代丸船長談　風は大してなかつたが、仕事を打切り漁場に本船を漂泊した儘全員寢込んでゐた處突如ドカンと大きな音がするまで判らなかつた、皆丸裸で飛出し防水作業をやれるだけやり、一方ボートを降して三、四名を野島丸との連絡に出したが、本船は遂に三十分位で沈沒した、全員は板片にすがりつき野島丸向けて暗闇の波浪中に死鬪を續ける中洋上のライトに照し出された野島丸の救命ボートに老人子供の乘組員を全部無事に救助された瞬間は一同の感激は無比、今も夢を見てゐる樣です

野島丸船長松岡寶男氏談　誠にお騷せして恐縮です、後日詳細は判る事と思ひますが、第三事代丸の四十八名全部が一致協力して救命設備をとり、無事に救助された事は實に天祐であり兩船乘組員の決死的努力には感謝してゐる次第で、私自身も神佛に感謝しながら人命に異常のなかつた事を不幸中の幸と思つてをります

尚郵船基隆支店では野島丸入港と同時に伊藤副長以下本船に遭難者を見舞ひ慰ろに努つたが、便船の都合で靜里靜岡縣へ送還する手配中である

朝顏品評會

臺北朝顏同好會主催の第十四回朝顏品評會は十六日から十八日迄の三日間臺北新公園で開催されることになつたが第一日の入賞者は次の如く決定した（寫眞は新公園の會場）



△最優等　臺北新公園、同古川正義、同鐵道病院園藝部

△優等　松山工場園藝部・同後藤熊、同佐久間謙介、同臺北植物園

△一等　中國國民學校、同三尾利一、同古垣秀熊

△二等　臺北商南門工場、同向陽俱樂部、同橋本吉治郎

△三等入選者九名

基隆でも豚肉が圓滑に配給

【基隆電話】基隆市肉豚販賣者間では愈々新體制に順應し物資配給統制に協力する爲め市內の販賣者同志が緊密なる販賣組合の結成に努め、主氏の指導の下に進めてゐたが愈々具體案を得たので十五日午後四時より双葉國民學校講堂に於て六車基隆署長、經濟課主任始め關係者多數出席の下に創立總會を開催したが滿場一致で組合を成立した、之で從來屯肉者の多かつた豚肉も圓滑に市民の各家庭に配給される事になつた譯である

永野氏の特別放送

戰時海運統制に係る第九一回特別放送に臺灣總督府囑託永野政炎氏が「佛印の國家動向」と題し十八日(水)午後九時半から二十分間行ふことになつた

不心得な船員

【基隆電話】山下汽船チャーター船(神戶八馬汽船所屬貨物船)多聞丸(八、一〇〇トン)はマレー半島バツトパハーから神戶に向け歸航中十四日午後二時基隆に寄港し乘組員の大部分は上陸したが其のうち火夫長某氏ほか十三、四名は誘し合せて上陸した儘翌十五日午前八時の出帆時間迄に歸船せず不穩の空氣をみせたので水、陸兩署では時局柄斯かる行動は看過し難しと八方手を盡して全員の所在を突き止め說諭を加へて歸船させ事なく納まつたがこれがため同船は豫定より五時間遲れ十五日午後一時出港した、原因は船長に對する平素の不滿からである

登山とハイク　十七日

大尖山、圓通寺行（臺灣山岳會主催）コースは川端橋より永和、枋寮を經て圓通寺で休憩、それより稜線を西走して大尖山に登り鶯歌は板橋に出で汽車で歸北、行程十二キロの家族向き、集合は午前九時川端橋畔、費用二十錢、雨具持參のこと（雨天中止）

今夜のラジオ

▲六・〇〇小國民の時間、科學偉人傳、光の學者ホイヘンス」文學座他▲六・二〇シンブン▲六・二五時事經濟解答▲六・三〇防空講話「監視と通信の問題」陸軍少佐百瀬末治▲六・五〇ニュース▲七・〇〇小國民の時間、童話（レコード）一、お花のホテル他、大內至子他▲七・二〇政府の時間「鑛山勞務者諸君に望む」厚生大臣金光庸夫▲七・三〇鑛山にきく」一、錄音、鑛山作業（鶴岡鑛高玉鑛山にて錄音）他▲八・〇〇建設日記「大地の下で」坂本俊篤著他▲八・一〇俚謠「一、やわらぎ（金助節）他村田文三他▲八・二〇浪花節少年武士道」桑野百合子▲九・〇〇時局談話「金融行政に就いて」三村起一▲九・二〇ラジオ風景、空行かば」作曲平山洋、朗讀牧逸馬夫、獨唱八十島稔、詩吟榮田浩、解說佐伯アナウンサー、伴奏臺灣ラジオ・オーケストラ

あすの天氣

臺北地方	今晚南西の和風雨　明日南西和風曇時々雨
北部地方	南西の和風曇時々雨
東部地方	南の和風曇時々雨
西部地方	南西の和風曇時々雨
南部地方	南西の和風雨後曇時々雨
澎湖地方	南西の和風曇時々雨
新南地方	南西の和風曇

概況（十六日）　七六四粍の高氣壓は本州東方沖上に滯留し七五二粍の低氣壓は東支那海にあり北東に進み不連續線は臺灣海峽より九州南部海上に迄し滯留する模樣內地の天氣は處々雨、北海道、樺太は曇又は晴、朝鮮、滿洲は曇、沖繩は雨、本島は南部が晴他は一般に雨、近海は南西の和風曇又は雨波は穩であります

化膿性　婦人科疾患
急慢性淋疾　化膿性腫瘍　齒槽膿瘍
內服　短期奏効！
錠　アルバジール
各錠　二〇錠・五〇錠

臺日案內
料金 [illegible]

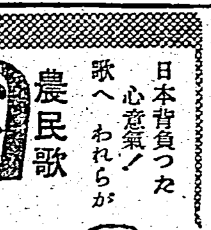
七分搗の御飯に　慰問袋に是非……　やたらの味付　ごま鹽　美味・滋養・榮養

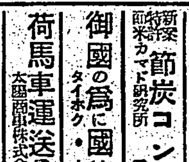
書籍　府令部推薦　七訂八錢　臺北市 [illegible]
競馬ニュース　各種賣店發賣中
廣東市街大地圖　臺北太平町 [illegible]
醫院　性病科　永吉醫院　西門市場東
寫眞　乾板　昭和スタヂオ　臺北市榮町一丁目
マーツロールホルダー入荷　臺北市榮町二丁目
中古カメラ高價買入　臺北市京町一
現像焼付　吉田寫眞機店　臺北市日新町二ノ一二
金融　電話債券商品券買入　旭屋支店
商品券債券買入　三成社
時計眼鏡　和田はメガネ專門　臺北本局前
メガネ專門　日光堂　臺北市表町二ノ一〇
メガネは金光堂　兒玉町派出所前
時計修繕は上升　臺北市末廣町一ノ二　新世界館前　武內時計店
ラヂオ器械　ラヂオ十ケ月月賦販賣　臺北榮町　松田電氣商會
放送局指定　ラヂオ十ケ月月賦販賣　大東電氣
ラヂオ十ケ月月賦販賣　日之丸電氣
ラヂオは中川　臺北本町四丁目角
洋服　婦人服地新入荷　國際館東　ラクダヤ
婦人服地新柄着荷　池田服地店
合冬服地　林商店
純本麻服　青帽洋服店
婦人兒服地　太平町二ノ九一
染物洗張　のせ京染
染色整理　本町三
島內で染る京染
自轉車　自轉車　臺北御成町一丁目　富山自轉車店

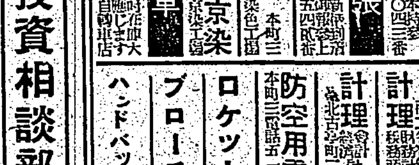
樂器　蓄音器在庫あり　兒玉町末廣
ピアノ・オルガン　臺北千歲町
醫藥種商　喘息にワンカ
梅肉X
梅肉X
淋病にコクチーデ
先づ便秘を治せんとする者は　藥ドラミン
雜件　自由　セクショナル書架　カタログ進呈
特許辨理士　岸喜鑑
特許冷藏庫　八木
新古日本刀賣買　鈴木
研並に刀劍賣買
新案特許　節米カマド
新案特許　節炭コンロ
御國の爲に國債を　タイホク・カブハマヤ
荷馬車運送　株式會社運輸部
パナマ帽子　村井商行
クレップ　シャツズボン　村井商行
內地商品　山村荷取扱所
內地式改名　
町の赤帽　荷物や、品物のお屆
町の赤帽　凡ゆる御用やお使を引受ます
貝塚伊吹大量生産
西式健康法道場
ヤスリ　ヤスリ會社
アイスモナカ　ケース代用　ヒカル工業所
登山靴　ススキ
リュックサックと夏山ノ用品　臺北・公會堂前　スズキ
株式相談絕對無損
計理　税務會計　計理士　海野正造
計理　會計　計理士高橋昌平
防空用電燈カバー
ロケット　石黑商會
ブローチ　石黑商會
ハンドバック　石黑商會

夜間投資相談部
投資に一番確實な株式、運用の道も選ぶ所です。價券も資金の多寡に自然ところでありません。此處が大いに研究すべき幸ひ弊店の夜間相談部はその御相談を承つて居ります。何卒充分御利用下さい。
（夜間專用電話二七〇八・四二六八・七七七五番）
臺北市京町四丁目二番地
濱屋商事株式會社
濱谷株式店　調査部　電話六八九六番

會葬御禮　瀧口開







日本背負つた心意氣！歌へわれらが
農民歌
農林省撰定
國の幸
瑞穗踊り
（片面）勝太郎・市丸・鈴木・一色・山本・合唱附
德山璉　中村淑子　柴田睦陸　水原美也子
東日・大每募集
野花と香れ花と兵隊先陣だ！
戰鬪帽に花さして
佐伯孝夫詞　飯田信夫曲　德山璉
（片面）胸のパレホ
若杉雄三郎詞　近松良曲　一色皓一郎
（片面）タイ夜曲
潑剌の氣張る
三大新歌謠！
朝の出船
綠の大地
佐伯孝夫詞　東辰三曲　水原美也子
（片面）靑春の翼
ビクター專屬　天中軒雲月
日活映畫主題浪曲　母なき家の母　口演
▼祝興亞協奏曲―箏と管絃樂（宮城道雄曲）（箏）宮城道雄
▼笑和ぶし　德山璉
▼國民行進―聽音レコード―第二　日本ビクター管絃樂團（中等學校用・國民學校用）一枚
▼幼兒體操　日本ビクター管絃樂團
舞踊小曲集―日本女性絵卷―
田園の阿國・他一曲　市丸
笠森おせん・他一曲　寅由喜
小野阿通・他一曲　小唄勝太郎
ビクター
七月新譜　十五日發賣
ハワイアン
★フラ天國の小鳥　★雨の唄
★ワイキキの海邊・他三曲
灰田勝彦　唄　灰田晴彦とビクター・ハワイアンズ　モアナ・グリークラブ
（十吋三枚入）アルバム
現代提琴界の名匠が腕を競ふ名演奏！
ヴァイオリン名演集
獨奏　エルマン　ティボー　メニューイン
エルマン　ティボー　メニューイン
★白鳥　★亞麻色の髮の乙女　★無窮動・他三曲
十吋赤三枚組・九圓五錢
（三枚組）アルバム入
プロムナード・コンサート
（目曲）ボレロ・ロシア貴族の行進・一八一二年序曲・死の舞踊
フィードラー指揮　ボストン・ポップス管絃樂團
★奏鳴曲―第二番―短イ長調（ウェーバー曲）ピアノ獨奏　コルトー
★★嬉遊曲―第十番―（長調）（モーツァルト曲）ストコフスキー指揮　費府管絃樂團
★★選定曲―ト短調　マヅルカ・ミュゼット　（チェロ）カサルス
夜明けのセレナード　グレン・ミラー管絃樂團
十二吋赤六枚組　二十一圓九〇錢
アルバム
アコーディオン
輕音樂特選―第六輯―
・エルチヨクロ他　ピエトロ
・二つのギター他　ガラ・リーニ
・我に絵へ他　マグナント
（三枚組・アルバム限定）
HIS MASTERS VOICE

廣東市街の整備へ
百萬圓計畫實施
焦土抗戰罹災の家再建

【廣東支局發】皇軍の廣東攻略當時抗日分子は當時廣東市を一擧に灰燼に化さうと謀つたが、我が軍の絶大な犧牲的努力に依りその災害を最少限度に防止して漸く今日の廣東市の繁榮を見るに至つたがそれでも事變當時に燒き拂はれた市内の災區の大半は其儘に放任され現在の復興廣東の市街美を害するもの甚だしきものあるので、廣東市工務局ではこれ等災區の速やかなる復興を促進すべく鋭々立案中であつたが、今度百萬圓の經費を以て逐次市内各區の罹災家屋の再建に邁進することに決定左の如く工務局より布告された

業主は一ケ月以内に災區内にある自己所有の毀損家屋の再建を申告し二ケ月以内に建築に着手すべし、若し期限内に申請せず、又期限を過ぎるも建築に着手せざる者は工務局代つて再建に着手す、將來業主にして建築物の交付を申請する時に災區復興規定に依り手續を採るべし

なほ復興期間は三期に分けて庚民路より先づ再建に着手する筈であるが、これと同時に工務局では當局に協力を求めて市内のメーンストリートには街燈を裝置すべく計畫中であつて道路の修復工事等と相俟つて間もなく廣東市内も驚くほど美化されるであらう

印度のカクサー黨
鍬を手に一齊蜂起
反英獨立運動を展開

【ニユーヨーク本社特電】印度民族獨立運動中、ガンヂーの非暴力主義と完全に對立し民衆武裝暴動による直接行動を武器とするカクサー黨運動は從來屢屢印度政廳の警官隊、軍隊と衝突し活潑なる反英鬪爭を展開してゐたが、昨年六月印度政廳側の大彈壓を受け黨士多數を檢擧され、爾來表面的には沈靜してゐたが、その後も黨員釋放運動の形で執拗に繰返され本年四月に釋放運動の目的貫徹のため六月六日を期しラホール、デリー、ペシヤワルその他の要地のモスク（回教寺院）に集合し、一齊に蜂起すべしとの決議をなし全黨員に指令した、印度政廳では昨年六月の軍隊の出動を餘儀なからしめる如き大騷擾の再發を恐れ蜂起決行日たる六月六日前よりカクサー黨を非合法政黨と認める旨を宣言し同時にパンジヤブ、シンドビハール、ボンベイ各州に於て同黨員の大量檢擧を開始警戒中である

カクサー黨運動は印度回教徒による全印度支配の確立を目差す宗教的民族運動で運動開始以來八年黨員四十万を擁すといはれてゐる、運動はイナヤトラツプ・カン（黨首間ではアラママ・シユルキ即ち東洋の聖者と呼ばれてゐる）の獨裁的指導に服し黨員は制服を着用、武器として鍬を携へるのを特徵とする、最近では女子の運動參加も見られる

運動の中心地はパンジヤブ州首都ラホールで北西國境諸州及び聯合州に根を張り、細胞組織はビルマ、イラン及びエジプトにも及んでゐる、就中パンジヤブ州は英國の印度土民兵徵募の中心地であるため同運動に對する印度政廳の關心も大きいわけである

カクサー黨はその運動方法が直接行動にあるのでガンヂーの非暴力主義に正面から對立するのは勿論ヒンヅー教徒ともコングレス黨とも對立し印度政黨中最も親英的な全印回教徒聯盟の支持も得てゐないので大きな反英勢力とは認められないが、民衆武裝暴動を手段とするものだけに印度政廳の惱みの種であり、昨年の實際を見ても三月にはラホールで警官隊と衝突、三十餘名の死者を出し、五月以來印度政廳の寺院保護を利用しモスクに立籠り、六月中旬終に軍隊を出動し催涙ガスまで持出して、騷擾を鎭壓、ラホール、ラホールピンチで三百名檢擧を始め各地で大量檢擧を行つた、印度政廳側ではこの運動が常に不穩の形勢にある西北國境の回教徒と合流するやうなことがあつてはと恐怖してゐる

英國側は同運動が指導者主義を採用する等その組織及び運動方法にナチスと類似せるものあり又同黨機關誌がナチス領袖の談話寫眞等を大きく揭げてゐることを理由に、同運動をドイツの第五列だと宣傳しここに同運動彈壓の口實を求めてゐる

共榮圈の尖兵
潑剌の童子軍
汕頭で元氣な發足

【汕頭支局發】興亞の新秩序建設は先づ兒童の訓練から……を標榜し許汕頭市長は昨年市長に就任して以來「童子軍」の編成を企圖して來たが、この程漸くその準備全く完了したので、七日午前十時より中山公園廣場で編成式並に第一回檢閲式を擧行した、集ふ新中國の兒童約一千餘名、政務部長、海軍武官、許市長等多數軍官民參列の下に嚴肅なる編成式を擧行した後檢閲式に入り市内中小學校生徒より編成された千餘名の童子軍は凡て服裝も凛々しく各隊旗を先頭に整然たる隊形を整へラツパ鼓隊の勇壯なる行進曲の吹奏裡に分列行進を行ひ許市長を始め各長官の檢閲を受けたが何れも次の新中國を背負ふ健兒達であるだけに動作とも機敏活潑であり觀衆一同に頼母しい氣持を與へた

彭東原氏監察
吏に拔擢さる
前廣東市長

【廣東支局發】前廣東市長彭東原氏は六月五日南京市國民政府中央政治委員會で監察院監察吏に内定し、近日發令されることになつてゐるが、氏は皇軍廣東入城するや毅然として身を挺し治安維持會を組織し皇軍に協力進歩廣東の生みの親として其功績は世人の記憶に今尙新しいものがある、氏の今度の起用は卓越圓熟せる政治能力に俟つもの多々あるであらうが、政治的な高潔な人格が與つて力あり今後の中央における活躍は大いに期待されてゐる

汕頭に相次ぐ獻金美談

【汕頭支局發】相次ぐ獻金美談—汕頭市吳林氏秀さんは汕頭神社造營獻金として國幣百圓を獻金▲市内潮安街大和洋行の黒川正一氏は國防獻金として五百圓、恤兵金として五百圓を夫々憲兵隊を通じて獻金した▲政務部寺島吉男上等兵は小遣を節約したとて五圓を國防獻金▲日本水產汕頭出張所長松井愨磯氏は陸海軍恤兵金として夫々五百圓を獻金▲杉原產業汕頭出張所は恤兵金とし百圓を憲兵隊へ▲宮島部隊高原七郎軍曹は小遣を節約し五圓二十錢を汕頭神社造營基金として獻金した

泰の國立博物館近く着工

【盤谷若林特派員發】泰國における國家主義運動推進の一助としてその民族文化を强調すべき國家博物館計畫が着々準備を進めつつあり、政府藝術局當局では古代より現代までの華やかな文化を物語る各種資料を蒐集することとなつたが、同博物館の目的は一般民衆に民族文化を注入すると共に、更に研究機關としての機能をも發揮せしめる豫定で、博物館建設工事も愈々近く着工の運びとなつた

更生二周年記念日
汕頭の大慶祝行事
廿一日を中心に一週間

【汕頭支局發】來る六月廿一日は光榮ある潮汕地方更生二周年記念日に當るので現地汕頭では日華合同の慶祝行事を施行し以て汕頭更生の歴史的發足を祝すると共に興亞の大業に邁進するの氣概を更に深めるべく、かねて軍報道部指導の下に許汕頭市長、下村日本居留民會長等が鋭々協議を進めて來たが、九日午後三時から市政府大禮堂に許市長以下各關係者が出席して具體的方法を協議した結果、十九日より二十五日迄の一週間に亙り汕頭更生二周年記念慶祝宣傳週間を設定、次の如き多彩な催し物を行ひ全市を慶祝一色に塗りつぶす事に決定した

▲十九、二十日の兩日　市政府、維新公會で米の大廉賣

▲十九日より二十五日迄　第一市立小學校で全市中小學校の成績展覽會開催

▲二十一日（一）午前九時より中山公園において日華合同慶祝式典（二）午前十時半より日華合同旗行列、音樂行進、假裝行列（三）夜間は午後八時より日華合同提灯行列（四）皇軍慰問「映畫大會」は民會主催で晝夜二回擧行（中華戲院で）

▲二十二日（一）午前十時より中華戲院で日華合同の小學校生徒學藝大會（二）夜間中山公園で納涼映畫大會

▲廿三日　音樂演奏及歌舞會（中華戲院で）

▲廿四日　白話劇（華僑戲院で）

▲十九日より廿五日迄　名士によるラヂオ講演、音樂放送其の他の諸宣傳

阿片密輸團を
續いて檢擧
又も第三國商會に隱れて

【汕頭支局發】第三國人の權益の下に隱れて暗躍する不埒な中國人の撲滅に乘り出した汕頭市政府當局ではさきにガソリンの利敵物資密移出醜の不逞華人を一網打盡に檢擧したが、今度又廣東省の戒煙條令を無視し巨利を博してゐた阿片密輸團を檢擧した

檢擧の端緒は數日前市警察局水上警察吏員が汕頭内海を警戒巡邏中米國系洋行なる麥餘洋行の使用人中國人林樹泉（三）陳亞坤（10）が市内南北間より同洋行モーターボート「波浪號」にドロンワーク材料を滿載し潮陽方面へ搬出せんとしてゐるのに出會ひ態度に不審の點が多かつたので有無を云はさず直ちに船中を搜索すると果してドロンワーク箱などに阿片、サルバルサン等多數隱匿してあるのを發見、所持し調べの結果搬出證明書を所持しない不埒な密輸行爲である事判明したので該品を押收すると共にモーターボートを抑留處分に附した

同商行名は阿片密輸の巨魁林阿除なるものと謀り、阿片を始め統制物品を數回に亙り麥餘洋行のモーターボートを使用して密輸し巨利をむさぼつてゐた容疑濃厚となつた、因みに麥餘洋行は米國のドロンワーク商（羅紗刺繡商）で昨年十二月頃にも刺繡材料に數萬圓の金を混ぜて密移出をなし我が憲兵隊當局から注意を受けた事實もあり、再三再四に亙る第三國洋行のこの惡辣な行爲は許すべきものに非ずとて警察當局では斷乎たる鐵槌を下すべく諸材料と證據調査中である

往く人來る人

▲許少棠氏母堂　空路來汕

▲中仲猷氏（澄海縣長）　空路廣東へ

▲木村得一氏（菊水クラブ）　廣東へ出張中のところ空路歸汕

▲伏田彌三郎氏（臺拓公司出張所長）　用務のため廣東へ

▲成田忠勝氏（臺銀汕頭支店長）　上海出張中のところ十日歸汕

▲黃啓根氏（臺拓公司廈門出張所長）　打合せのため來汕

▲李錦輝氏（臺拓公司汕頭出張所長）　用務のため臺灣へ

▲田口秀雄氏（新興洋行汕頭支店長）　用務のため福州へ

▲林其德氏（明華マッチ會社專務）　用務のため臺灣へ

泰、回復新領土に
着々と愛國教育
就學兒童既に千名突破

【盤谷にて若林特派員發】泰國政府當局よりの發表に依れば太國附近の失地を回復してその管轄下においたプラチンブリ縣では早くも新回復失地に國民教育事業を興し頗る好成績を擧げつつあり、既に正式に開校した初等學校數は十一に達し男女兒童數も千五百人に上つてゐる、而してその教員には地方政務官補助員等がこれに當つてゐるがその成績相當見るべきもの多く、政府において新に採用した初等學校教科書の外に特に唱歌教育に力を注いでゐる、即ち先づ國歌を敎へ次ぎに愛國唱歌を敎へて汎タイ民族運動に凡ゆる努力を拂つてゐる、泰國政府のこの新回收領土における國民教育は可成りの效果を奏しつつある

潮汕間に定期航路
華人大衆交通の福音

【汕頭支局發】皇軍の潮陽進駐以來、政治委員會の發展乃至治安の確立と共に、日に日にすばらしい發展振りを呈してゐる、潮陽と汕頭とを結ぶべくかねて汕頭、潮陽間に定期船の就航を待望されてゐたが此の度汕頭當局の斡旋により南洋海運、日本水產、潮大公司、海南洋行の四社が共同出資して「汕頭潮陽船舶運航組合」を結成、近く汕頭潮陽間並に汕頭達濠間の内海に定期的に小蒸汽船を就航させ以て潮汕地方の復興と華人大衆の利便に供する事となつた、因みに各航路線は凡て次の如く國幣建でジヤンク船航行に比し早い上に料金が低廉であるので華人大衆から非常に喜ばれてゐる、乘客料金は次の通り

▲汕頭潮陽間一元五角▲汕頭蝦田間六角▲汕頭達濠間一元三角（以上小人は何れも半額）

ケソン大統領
比島の立場闡明
十九日誕生日を卜して

【マニラ本社特派員發】バギオに靜養中であつたケソン大統領は六月三日二ケ月振りでマニラに歸還直ちに自動車でケソン氏のマルキナの邸に入つた、同大統領の病狀は最近殆ど回復を見てゐるといはれるが、未だ全快には至らず一般の訪問は禁ぜられてゐる、しかして同大統領は同地で當分靜養することとならうが、山積する公務の處理もあり、四日にはセイヤー高等弁務官を初めロハス大藏長官、サントス司法長官等が相次いで大統領を訪問した、なほケソン大統領は來る十九日のリサールの誕生日を期してルーズベルト大統領の國家非常時狀態宣言に呼應して比島の立場を闡明するラジオ放送を行ふ豫定である

商況（十六日）

株式　高値警戒　行惱み

兜町前場況

【東京電通】國民政府汪主席氏の來朝に依つて今後の日支關係は一層緊密化されるものと見られこれが歡迎人氣から短期諸株は寄付一寸買氣を見せたが後半高値警戒から行惱み商狀となり長期も小動きながら活氣薄の局面であつた短期新東は百十五圓九十錢と寄付五圓六十錢と大引した、長期銘柄株は概して小堅く鐘紡、東紡新八十錢高、帝人新、東人六十錢高と上伸し船舶株は日商船の六十錢安に對し他は大郵二、四十錢小締つた、重電工業株は大勢の趨勢模でカーボン八十錢高、浦賀、函館六、八十錢安が目立つた、炭鑛株は常磐炭新一圓八十錢安と急落して注目された、その他では東亞煙草、日石等が一圓方上伸し、滿業、日滿工、火藥、スマ拓各五、七十錢方引締めたがラサ工は引緩き投物多く短期安と共に一圓二十錢方低落して新安値を示した、東株は前一圓二十錢高、新東六十錢高と强調であつた

東京短期前場

	寄	引	高	安
東新	一一五九	五六	五九	五五
新大	五五六	五六	五六	五六
鐘紡	一五〇二	五〇〇	五〇二	五〇〇
鐘新	八六一	五九	六一	五五
帝人新	九〇四	〇二	〇五	〇一
日產	二五七	五六	五七	五五
日鑛	五五一	五三	五三	五一
滿業	五七四	七二	七四	七二
郵船	九四二	三八	四二	三六
同新	七八九	八七	九〇	八五
ラサ	三七七	六八	七七	六三
日石	六一二	〇九	一三	〇八
水產新	四五四	五七	五七	五二
臺拓	五八〇	七八	八〇	七八
日立	六五九	ー	五九	五五
國策	五九九	六〇〇	六〇〇	五九八

	寄	中寄	引
滿鐵	六七五	七五	七四
北炭	ー	ー	七三九
重工	ー	七七一	七二
洋レ新	七七〇	六八	ー
東電	五一六	ー	一七
小倉鋼	四八五	ー	ー

東京短期日步

麥酒新　三三一　ー　ー
日魯　ー　ー
日蠶新　ー　六三六　ー　六二一　ー
東新　一六錢　紡現新　一五錢
大株新　九錢　滿業　八錢

東京長期前場

鐘紡	一四八、八	鐘新	八六、七
帝人新	九〇、七	倉絹	七一、〇
洋レ新	七七、三	大東紡	五〇、七
東電	五二、〇	沖臺拓	三八、一
興業	六九、六		
日鑛	五四、五	滿業	五七、一
東株	一一六、八	東新	一一六、二
郵商	九四、二	同新	七九、五
商船	八七、〇	同新	七一、九
石川島	六八、四		
日立	六五、九	池貝	七六、七
昭和電工	五二、二	北炭	七三、四
磐城	二八、六	鋼管	六〇、五
小倉鋼	四八、〇	同新	三四、三
神戸鋼	六九、二	ラサ	三六、九
火藥	一九、二	油脂	五五、五
日窒	二五、六	日石	六一、〇
北樺油	三八、七	日魯	六一、四
水產新	四五、六	東亞	八二、六

東京銀行實株

日銀	五二九、五	同新	三七三、〇
正金	一九四、六		
興銀	一一四、三	同新	八五、〇
臺銀	一二一、八	同新	五七、九
勸銀	九二、六	同新	二七、一

東京國債實物

甲、五　一〇五、九五
一、四　一〇三、二〇
特、四　一〇三、〇〇
二十三年　九八、〇〇

大阪短期前場

	寄	引	高	安
大新	五五九	五八	五九	五八
鐘新	八五六	五八	五九	五六
鐘紡	一五〇二	四九九	五〇二	四九九
東紡	一六二〇	二〇	二五	一八
日鑛	五五六	五四	五六	五四
興業	七六一	一二	一三	一一
日窒	二一一	五七	六一	五七
東新	一一五七	五五	五七	五四
帝人新	一〇二三	二三	二五	二三
同新	九〇三	〇四	〇四	〇一
郵船	九四一	四〇	四一	三九
商船	八七六	七六	七六	七三
滿業	五七二	七五	七五	七二
日立	六五四	五九	五九	五四
日石	六一二	一五	一五	一一
水產新	四五七	五五	五七	五五
日魯	六一一	一〇	一一	一〇

	寄	中寄	引
日蓄	八〇二	〇二	ー
ラサ	三八一	七二	六九
鋼管	五九七	ー	九七
日レ	六三〇	三四	二七

大阪短期日步

倉絹新　五四一　ー　ー
郵船新　七八九　八五　ー
商船新　七二七　二四　二四
東新　一八錢　大株新　八錢
鐘新　一四錢　滿業新　三〇錢

大阪長期前場

	寄	引
大株	ー	六四、三
大新	五六、五	六六、三
東新	一一六、六	六、五
鐘新	八六、六	ー
帝人新	九一、一	一七、六
吳紡新	ー	八、三
沖臺拓	三八、三	六六、六
商船	八六、六	一、七
同新	七一、七	九、三
郵船新	七九、三	三二、三
日魯新	ー	四、六
日鑛	五四、九	ー
倉絹新	ー	五四、六
日石	ー	六一、八

横濱生絲前場

	寄	引
六月限	一六、四八	一六、五四
七月限	一六、三〇	一六、三六
八月限	一六、〇九	一六、一四
九月限	一五、九六	一五、九七
十月限	一五、九〇	一五、九四
十一月限	一五、八九	一五、九四

株式社債

スチール株	五五弗四分三
アナコンダ株	二七弗八分一
工業株卅種平均	一二二弗〇四仙
日本公債六分半利	七二弗二分一
同　五分半利	六四弗

爲替

米英クロス	四弗〇三仙二分一
米支	五弗四八仙
米佛	二仙三一
英支	三片三二分一五
英米	四弗〇二仙五〇
米日	二三弗四七仙
英日	一志〇二仙二分一

銀塊

孟買現物　六二留比一六分一三

棉花

紐育定期先限　一四仙三一
現物　一四仙六三
米棉前日比較邦貨換算　四十四錢高
印棉　同右　七十八錢高

小麥

シカゴ定期七月限　一弗〇〇仙
九月限　一弗〇一仙四分三
十二月限　一弗〇三仙八分五

電気工事材料
碍子。碍管。電線電纜。配電器具。配管、チユーブ。絶縁テープ類。配給ノ手續ヲ迅速懇切ニ斡旋。
㈱柿崎商會
大阪市北區茶屋町一四　電話淀川㊲三三〇〇・三三〇〇・三三〇五　振替大阪七〇二六四番

關西ペイント
資材愛護
大阪・東京・京城・奉天・上海

齒槽膿漏
ポレオン錠「日染」は積年の業績と、完璧なる製造設備とを有する日本染料製造株式會社が、良心的確信を以つて製造發賣してゐる、至純を誇る二基スルホンアミドの純正化學療法劑です。
特徵　内服により血液殺菌性、抗菌性を賦與し以て病源菌を殺滅し治癒せしむるを特徵とす。
包裝　6錠　20錠　100錠
日染　ポレオン錠
製造發賣元　日本染料製造株式會社　一手販賣元　株式會社稻畑商店

債券・株式
初心者向投資智識の解說書として高評の
報國證券時報（特輯版）無代進呈
債券及株式を利用して少額の資金から初心者でも安全確實に賣買の出來る仕方、合理的な證券貯蓄方法、其他一切の債券智識並に株式智識を經濟新體制下の投資に適應するやうに懇切叮嚀に說明した報國證券時報（特輯版）をハガキにて御申越しの方に限り、早速無代送呈致します。
大阪市南區西櫓町谷六電停前
富士屋債券株式會社
電話東一五三番、一五四番、三五〇番

病後の衰弱に與ふ
ネオ肝精
造血强壯　肝臟製劑
病後　手術後等の榮養補强劑に肝臟製劑を與へる際患者の胃腸良否が考慮さるゝは當然であるがネオ肝精は膽汁の協力により斯る懸念を要せず消化も良好　反つて胃腸機能を强化し得る理想的肝臟製劑として推奨せらる
發賣元　株式　藤澤友吉商店
製造元　大阪大正工業研究所

雨の季節

雨がふるふる雨がふる
あぢさゐの花に雨がふる
雨がふるふる
七つの彩に輝いて
淨い多彩の花の色
乙女の心は躍ります

いううつな雨の季節に
はればれと
貴方の肌は限りなく
白く明るく美しく……
朝と夕べの洗顏に
微粒子硫黃
そのほかの
高貴秘藥を含みたる
レオン洗顏クリームの
日毎夜毎のお手當に
心も晴れる
身も晴れる
色白肌になりました

レオン洗顏クリーム
全國の藥店　百貨店、化粧品店にございます。
（公定價格）一圓五十錢

結核・腎臓炎・姙產婦に

●結核性疾患　では常にカルシウムの代謝障害があり、カリエス、齲齒等骨疾患を併發するのは此の爲です。ビオカルクは白血球の喰菌作用を促がし、血液酸毒症の抑制、病竈への石灰沈着、結締織の增加等治癒機轉を誘致するので、各地大病院、療養所で廣く用ひられて好成績を治めつゝあります。

●腎臓炎、尿毒症　に於ては血液カルシウム量は低下します。ビオカルクは浮腫や炎症に對して細胞及び毛細血管の滲透性を減少させ組織の水に對する親和力を低減し血液から塩化ナトリウムの浸入を防いで腎臓の負擔を輕くし、蛋白尿や血尿を速に消失させます。

健全な小兒を得る爲には先づ母体の强化を計り、胎内に於て既に將來の健康を約束づけられる胎兒の完全な發育を考慮せねばなりません。進歩したカルシウム劑ビオカルクは此の目的を完遂すると同時に母体に起り易い惡阻、子癇、妊娠腎、齒牙疾患及早流產等を豫防し母乳の榮養を高め分泌を盛にする作用を有する故乳幼兒の成長のためにも不可缺な要素であります

其他　氣管支喘息　蕁麻疹　濕疹　カリエス等に廣く用ひられて居ります

五〇錠　一〇〇錠　二五〇錠　五〇〇錠　一〇〇〇錠　粉末もあり
有名藥店　百貨店に有

見本及說明書進呈（新聞名記入郵申込の事）

製造發賣元　コロイド製藥株式會社　大阪市東區道修町四丁目

コロイド性正燐酸カルシウム劑
ビオカルク

曉の町（195）

武田麟太郎作
林唯一畫

流れ（一）

一行から逃げたやうに水戸に遷つたおきんは、暫らくは栗林の態度を推しかねて、彼の留守に逗留してゐた。

年齢に似ぬ彼の鷹揚な気持には打たれるものがあり、またその家の和かな雰囲気は極めて居心持がよかつた。おまけに、娘の信子が何の拘泥もなく、彼女に精一ぱいの親しさを見せて近づいて来るさまは、孤独なおきんの心をほつと暖めてくれる。

流れるやうに日は経つて行く。しかし、いつまでもそれらにあまへてゐるわけにはいかなかつた。そんな気持ではないと、毎夜、ふと争つてゐる自分を省みて、我と我が胸に話しかける。

――あまりいい気になつてゐる彼女としては、成行きに委せるより仕方がなくて、栗林の家に世話になつてゐたが、また、彼は彼女の姉娘を認め、その世話もともども貰ひ受けたいと云つてゐるが、それではあまり天を怖れない仕業と云はねばなるまい。

云ふならば、幸福すぎることは却つて空怖しいものなのだ。

殊に、娘で彼女が栗林家にゐるのに色々と不満や苦情が出てゐると洩れ聞いてからは、そろそろここも引き揚げねばなるまいと考へるのであつた。店のものや近所の人たちの中にも、妙な眼をして彼女を見るのがある。

――情に敗けて、人を傷つけてはならない、迷惑をかけてはすまない。

さう、心を決めて来た。

早生れの信子は女学校を卒業すると、東京の某女子専門学校へ入ることになつた。

彼女は、東京へ行けるのにもう夢中になつてゐたが、それにつけても、おきんは生れた土地への郷愁を誘はれる。

「――私がゐなくなつたら、おきさん、お父さまのことは、よろしくお願ひ致します」

さう云はれると彼女はくすぐつたさうに笑ふのだが、

「――でもねえ、私はそんな、……」

身分ぢやないと云はうとする。だが、信子にそんなことを云つてもはじまらなかつた。

栗林は栗林で、

「――東京の方はどう？」

なぞと、ちよつと眼を瞠しさうにして云ふ。

留守なり商売なりに、定期的に訪て貰ふやうにと、それも云ひにくさうに口にする。

「――ええ、診て貰いてをります」

彼女は静かに微笑んで答へるのであつた。

喜んでゐた旅廻りの一行は近くに北へ行つたらしく、仙台から、直ぐに来いとの手紙が来てゐた。

――もう一度、そこへ入つてみようか。

日々の生活が不足なのではない。栗林たちの厚情がわからないのでもない。しかも、いつかは、この家を出なければならぬおきんは、もの哀しく思いたりした。……

昨夜から大阪をさして、信子の東京行きの荷物が出来、葵郎の小荷物が駅かれ、さて、けさ早くの汽車で彼女はうれしい遊学の途に上つた。

栗林ともども彼女を見送つて行つたおきんは、その帰り途で、

「――私、ちよつと寄るところがありますから、……」

と、彼と別れた。

列車とか停車場の汽笛とか、周りのにほひはあやしく人の神経に作用する。

おきんは、何かに憑かれたやうに郵便局へ入つて行つた。封緘ハガキを買ふと何か書きはじめたのだ。

家庭園芸暦 ⑥

老佐誠

六月の蔬菜園

害蟲――

瓜類のタネバヘ――播いた種子に砂をかけ、除蟲菊石鹸液を撒布、發芽しかけた種子を害する小形の蠅で灰黄色

白菜、大根の心喰蟲――薬剤を撒布、小苗のとき芽を食害する大害蟲

十字科菜のキスヂノミムシ――子葉には粉末ニコチン、除蟲菊、木灰を撒布、後は砒酸鉛撒布、背に黄線が一本あり、ピン〳〵と跳ふ葉が忽ち穴だらけになり殊に子葉の被害が甚だしい

苗を食ひ切る夜盗蟲――砒酸鉛撒布、小さい時は捕殺、初齢の幼蟲は葉上に群居して食害、三齢の幼蟲は日中は根際の土中に潜み夕暮から葉茎を暴食する

防除――硫酸ニコチン八〇〇―一〇〇〇倍除蟲菊、デリス剤、撒布、新芽の所に群居、その時は煙草粉、木灰を撒いてもよい、早目に驅除する

瓜類のウリバヘ（瓜守）――捕殺、砒酸鉛幼植物には袋をかぶせる、瓜類は最も普通日中は飛ぶ力が強い、若い葉の食害は大害をなす

大根のサルハムシ――除蟲菊石鹸、デリス剤を撒布。小さい黒色の甲蟲、ブレると頭を隠して落下する。繁殖力旺盛で大害をなす

二十八星テントウムシダマシ及ウンカー――捕殺、殊に砒酸鉛及除蟲菊を葉の裏側に食害、葉が枯れ、株が枯死することがある

[illegible]の紋白蝶の幼蟲――砒酸鉛が有效、幼蟲が小さいときはデリス除蟲菊石鹸がよい、青蟲で食害が甚だしく、甘藍などは葉脈の様になつてしまふ

主なものは以上の様でありますが、胡瓜の露菌病の他は蔬菜の病気の株は掘り取つて焼き捨てた方がむしろよいのです、又病気は風通しよく、燐酸肥料、加里肥料が效いて居れば無暗とかかるものではありません、胡瓜のベト病丈は必ずといつてもよい程發生しますから豫め本葉五枚目位から十日目毎に銅石鹸液を撒布する様にします

害蟲は薬剤で大抵驅除出来ます然し飛ぶ力のあるウリバヘ、キスヂノミムシは驅除に困難なものであり、薬剤撒布の日数を増やす他ありません、夜盗蟲の様に土中に潜れるものも一寸殺し難いので、屡々大害を蒙ることがあります、なれると夜盗の害と分りますからそしたら根際をさがすと大抵つかまります

第二世の文學（上）

新垣宏一

もう臺灣も第二世の天下となつたやうだ。考へて見ると領臺後四十七年も経つてゐるのだから、領臺直後渡臺して一年か二年内に生れた子供は今は四十五歳位の堂々たる第二世で、恐らく又その子の第三世だつてひよつとすると大學生になつてゐるかも知れない。かう考へると甚だ愉快である。考へてみると昔は臺灣で生れた子供は湾生などと内地渡りの者から馬鹿にされ、可笑しな位同情された。内地から来た者がいつ迄も内地に他愛ないホームシックを起した、とどのつまりは、いはゆる湾生の子供をつかまへて言ふことが、臺灣つて悪いところだ、お前は櫻を見たことがあるか、お前は雪を見たことがあるか、と言ふおきまり文句を聞くことになるのである。未だ内地を知らない昔の湾生の子はさういふ言葉を淋しく聞いたものである。だがもう大人になつた第二世は大てい如何に東京がつまらないところか、如何に臺灣が住みよいところか知つてゐる。この頃は第二世よりずつと若い内地生がやつて来て、勝手な事を言ふのを笑つてやる時代が来た。とにかく四十五歳の第二世はすでに大商店の主人であり、街の新聞記者になつてゐる。初等學校の教員は勿論、中等教員の中にもところどころに第二世が進出して、自分達の弟や妹を教へる親愛の情をもつて生徒を教へてゐる。かういふ者達はもう臺灣の土に根が下りてゐるのである。臺灣の土地に深い血のつながりを感じてゐるのである。出稼ぎ人根性の微塵もない頼もしい人々なのである。

臺灣で育つた第二世は本島人化されてゐるといふものがある。ところが第二世はさう思はない。第二世は本島人と子供の時から接し共に学び、遊んでゐるから、本島人を最も理解し、最も愛する心が生れてゐるのである。しかもそれは自然に慣れ親んだのであつて、何か心にもそぐはぬ気持で本島人に接れてゐる渡り者とは違つた気持があるのである。

だから本島人の缺點をよく知つてゐるのも第二世ならば、本島人の美點をよく知つてゐるのも第二世なのである。さうして、その缺點をさへ渡り者のやうに冷酷無残に責めることをしないのである。つまり第二世の心には同じ臺灣で生れて育つた本島人とはやはり共通の感を察する能力が出来てゐるから、凡て同感的同情的なのである。この能力は渡り者には持ち合せはないのである。もつとも第二世にも二つの型がある。主として臺灣の官吏の家に生れた第二世は少しく保守的であるが、商家其の他街巷に生れて、子供の時から本島人の子と混んとになつてあそんだ第二世は全くの臺灣の子なのである。官吏の子はみぢめである。彼は辞令一枚で浮草のやうにこのせまい島内を流れて歩く、子供などの土地にもなじめない。どの街でも轉勤の官舎にすまひ、次から次へと轉々して歩く、かういふ子供に郷土を愛する情緒の育く暇がない。

川柳・坂越正光選

課題「使ひ」（三）

自腹で来るはあちらの使ひなり　基隆市　石松　白星
金使ひ荒くお尋ねものと知れ　冬山庄　山下　満渓

感吟

一枚舌使はぬ使者の男振り　臺北市　江口　浩
三度目に使ひと逆ひ主人来る　臺北市　王　先進
一軍の安危を胸に使は飛び　臺北市　和田　潮花

課題「釘」（一）

古釘も國家資源と崇められ　馬公街　垣見　紫朗
公定価荷造りの釘数を決め　臺北市　上坂　一乗
釘箱のタオルも親し故郷の風呂　基隆市　石井常右衛門

俳句に就いて

山本孕江

臺灣の文化の一面を代表するものとして臺灣文藝家協會が組織されたのは、本年二月のことであつた。臺灣文藝家協會としての文化事業は夫々企劃によつて將來に期待し得べきもの多々あることと思ふが、私はその一部を成す俳句について一言所見を述べさせて頂きたい。

文化の進歩發達に伴つて、俳句文藝も亦舊態依然ではあり得ないことは勿論である。それは啻に――即ち表現形式の上ばかりではなく、内容に於ても亦然りであつて、假りに明治時代、大正時代及現代と別けて、その作品を比較して見ると、おのづから判然たるものがあらう。しかし、その裡に一貫してゐる傳統の日本精神は毫も歪曲されてはゐないのである。今日の非常時局に際して、殊に此日本精神の昂揚が、あらゆる分野に於て唱導され、臺灣に於ける皇民錬成運動の如きも結局は本島民の日本精神化にある譯であるが、俳句も亦此目的に向つて一面の役割を果すべき使命をもつものといふべきである。何となれば、形式的には如何に完成した俳句が出來得たにしても、本質的には傳統の日本精神なくしては生命ある俳句であり得ないからである。言葉を換へていへば、日本精神の理解がなくては、所謂俳句の眞髄は解し得ないといふことになるのである

―筆者は俳人―

新刊紹介

◇愛と智と（里見弴著）若い知識人の結婚生活を主題とした長篇小説である。設い家庭を築立つて結婚生活へはいる久美子は、現代の教養を深く身につけた新しい女性の典型として描かれ、著者は彼女の健康な感情と鋭い理智を通しながら、然も結婚生活の破綻といふ淋しい現實によつて、無言の中に現代女性の反省を求めてゐる（四六判上製三四〇頁二・〇〇、東京市京橋區銀座西一ノ三實業之日本社）

▲陽は沈み（六ノ六）千金の智（里見[illegible]）昔の滿洲（長田秀雄）永遠の今日（横山美智子）[illegible]（武者小路實篤）等を收めた[illegible]（〇・二〇東京市京橋區木挽町一ノ二[illegible]）

[illegible]國民的[illegible]劇を取入れつつ多くの示唆を残して筆を收められて居る、装幀は小[illegible]

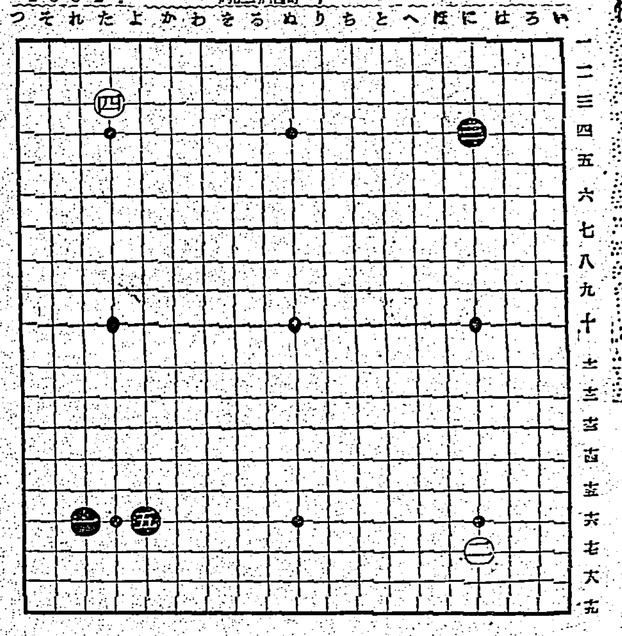
本社主催　日本棋院　十人抜大碁戰

【第一局の一】

先番相先　六段　藤澤庫之助（[illegible]）
五段　福田正義

持時間各十時間　一分以内切捨

●一　れ十六
○二　に十七
●三　に四
○四　た三
●五　よ十六


つ そ れ た よ か わ を る ぬ り ち と へ ほ に は ろ い
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九
一
二
三
四
五

本社では先に讀者各位の絶讃を博した、五人抜碁戰、指導碁に引續き、空前とも言ふべき、日本棋院花形棋士の十人抜大試合を掲載する筈でありましたが、紙面の都合上遺憾ながら中絶の止むなきに至つて居ましたところ、愈々本日より鐵腕藤澤六段と曾て圍碁親善使として盟邦滿洲を訪れた有名な福田五段との對局より掲載することとなりました。右十人抜大碁戰は日本棋院精鋭四、五、六段陣二十棋士總動員の華々しさ、殊に新組織に則應して圍碁新體制の確立を目差し、各棋士又、圍碁報國を期しつつあり、高き精神的飛躍を誓約しつつあり、言はば本棋戰は新體制下試練の一戰、果して誰が此十人抜の難關を突破して覇業を確立するか！各棋士の意氣込も、諸者各位の興味もこの一點に集中されるでせう、因に右優勝者には賞金と七段陣への對局權を與へその榮譽を表彰する事になつてゐます

鐡腕藤澤の登場

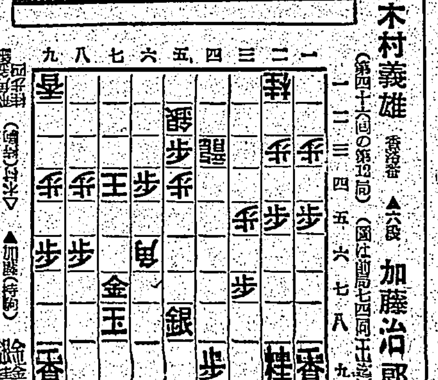
評解　七段　岩本薫

【解說】福田五段は棋界の傳統を護る一人として、曾て新布石には手をそめてゐないと記憶する。しかし、先手必勝の布陣としての秀策流一、三、五の手法は、各棋士があまりに研究しつくしてゐる意味と、コミ碁に適しない點で最近の手合には殆んど稀にしか見られないやうになつてきた。これに代つて謂の如き配石がかなりに用ひられてゐる。一、五の方のシマリを先にして、三の方を後に打つか、ともかくもかうした形が、新布石派の人々を相手としても戰ひよき釣合にあるものと見られる。藤澤氏また二、四と最も堅實なる布石を選んでゐる

東西戰個人優勝者對名人戰

△名人　木村義雄　香落番　▲六段　加藤治郎

（第四十八回の第12局）（圖は前局七四同玉迄）



▲六五銀（一）　△同　玉（一）
▲六六金（一）　△同　玉（一）
▲七七金（2分）　△五五玉（一）
▲六六金打（1分）　△六四玉（9分）
▲五三歩成（一）　△二八飛（一）
▲五二銀（4分）　△七三玉（一）
▲六四角（一）　△八二王迄にて

木村名人の勝
指手二二一手　持時間各九時間
消費時間　△五時間四七分　▲八時間五三分

無敵なる哉名人

觀戰記　八段　坂口允彦

加藤六段は善闘したが、昨日の六六角を同金と取られないやうでは大勢は決つた。しかし角を手順に外すべく本日第一手を以て六五銀と王手をする

六五銀　同　玉　六六金
同　玉　七七金　五五玉
六六金打

かうして自陣の邪魔を一掃したが、悲しいかな角一枚では致し方ない。そこで五三歩成と一息入れて、銀を外す名人はここで一手の隙を得て、二八飛と絶好の詰筋に飛出を下ろす、次の五八飛成で詰めよである、加藤六段は目もくれない、五三銀と王手をする、もし敵同馬ならば六五歩、七三玉、五三と、五八飛成、八七玉と指す心算か、それでも詰みのやうだが、然し名人はすんなりと七三玉と逃げ敵の六四角に更に八三玉と涼しい顔で逃げる、後援續かず遂に加藤六段は、無念の一局を投じた、桂一枚では守るも攻めるも節なく致に凱歌は名人に揚がつたのである

加藤六段も榮えあるこの記念對局を逸したが、劍豪木村名人を向ふに廻して、これだけの好局を作り出せば、敗れて何悔なきものと云はねばなるまい、加藤六段の香落戰法も飛も角存在意味が成り立つわけである、さりながら健斗加藤六段を、香落とは云へ、斯くまであしらつて勝ちを得る木村名人の強味にも驚嘆の外はない、兩氏の奮闘を感謝して擱筆する次第である

木村名人講評

下手六五銀以下の五二歩成で必死の肉薄だが兵力の不足で如何とも仕方がない、この將棋は下手の惜しい將棋だつた、中盤九七角に覗いた邊りでは確かに優勢で、六四歩の先を利かし七五歩と生ずるに至つて勝勢把握の棋勢だつた。然るに見落しとは云へ、當然なるべき七七同馬を六五金と取つたため、逆に八五銀、五金を喫して苦戰に顛落した、下必死の着眼も時既に遅く、六角に至つて投了に終つた。上手は序盤から中盤に移る四五歩の決戰が粗雑だつた、この緩め終始苦戰で、六五桂と打たれた邊りでは敗勢を思はしめた、意外な七七同金に救はれて辛勝したが僥倖で[illegible]

今晩の映畫

■臺劇（正午上映）
1 春の旋風　午後[illegible]
2 日本ニュース　陸軍C517　[illegible]
3 十日間の人生　[illegible]

■芳乃館（正午上映）
1 花嫁五千石　午後[illegible]
2 日本・海外ニュース　[illegible]
3 [illegible]の花[illegible]　[illegible]

■新世界館（正午上映）
1 [illegible]　午後[illegible]
2 母なき跡　[illegible]
3 日本ニュース新版　[illegible]城　[illegible]

■國際館（正午上映）
1 日本ニュース　午後[illegible]
2 ニュース映畫　史蹟進のあと　[illegible]
3 女性新装　[illegible]

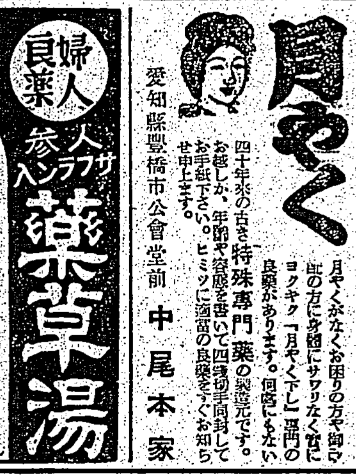
■第二世界館（正午上映）
1 市丸の安来ぶし　午後[illegible]
2 エノケンのワンワン大將　[illegible]
3 お[illegible]と番頭　[illegible]

■大世界館（正午上映）
1 日本ニュース　午後[illegible]
2 山小屋の一夜　[illegible]
3 幻の馬車　[illegible]

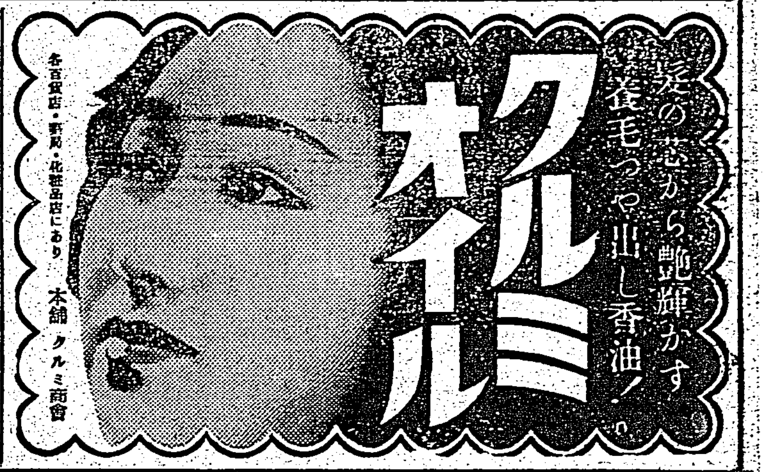
御惱みの　わきが　今が手當の一番良い時
御困りの方様御安心下さい家庭で手軽に治せる手術の心配の無いヨクキク部門藥が御座いますぜひ御用ひ下さい費用も掛らず手數もかゝりません、實驗者は本當にヨクキクと御喜びです御手紙下さい別名にて親切に御知らせす
神戸市東區灘川公園東　辨天園藥品部

上質品・上品な色調
クロバー　口紅　ホホ紅

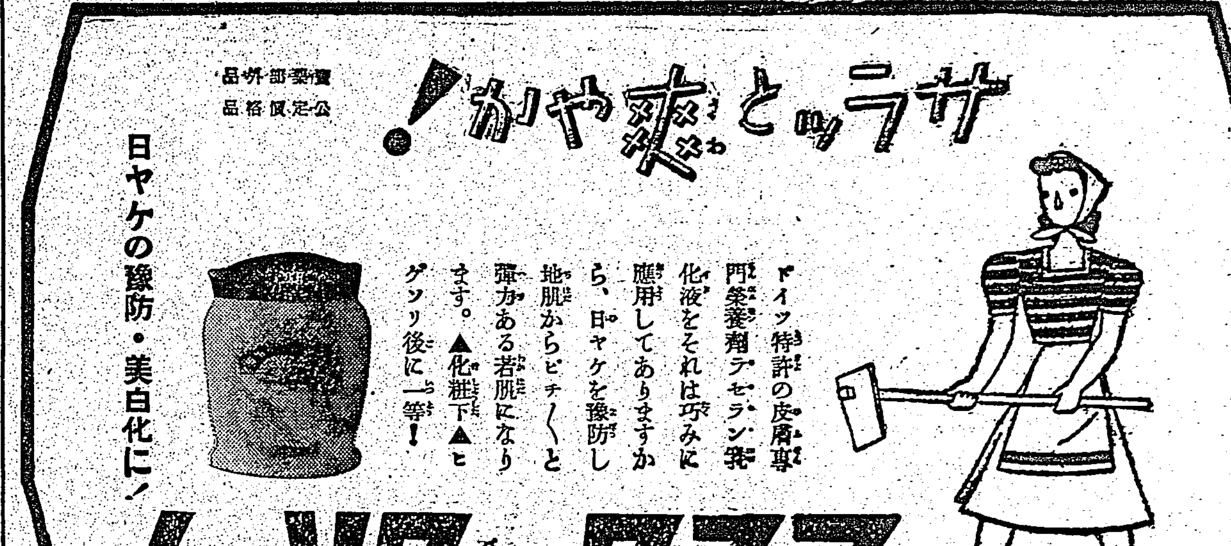
婦人良藥
人參サフラン入
藥草湯
[illegible]



四十年來の古き特殊專門藥の製造元です。何處にもない良藥があります。月やくがなくお困りの方や御心配の方に身體にサワリなく確にヨクキク「月やくてし」専門のお手紙下さい。年齢や容態を書いて四錢切手同封してお越しか、ヒミツに適當の良藥をすぐお知らせ申上ます。
愛知縣豐橋市公會堂前　中尾本家


髪の芯から艶輝かす
養毛つや出し香油！
クルミオイル
各百貨店・薬局・化粧品店にあり
本舗　クルミ商會

乾性・濕性　肋膜炎
水の溜る濕性肋膜炎も、溜らぬ乾性肋膜炎も等しく結核性で肺結核へ移行する危險が多大ですから、早く錠わかもとで治療して下さい。
治癒力を賦活
強力な三消化酵素と豐富なビタミンB複合體を含む錠わかもとは、衰弱した胃腸機能を強化して食慾を旺盛ならしめる外、衰弱を防ぐアミノ酸、病所の石灰變性を促すカルシウム、結核菌毒素の害（盗汗・發熱・頭重）を緩和するビタミンB_2等を補給して、綜合的に治癒力を著しく活潑にします。
一日　數錢
廿五日量　一圓六十錢
八十三日量　五圓
（地方により定價より高し）
東京・大阪　わかもと本舗
同化性V・Bと3消化酵素の複合效果
錠劑　わかもと
W 2-4


サラッと爽やか！
マスタークリーム
バニシング
優秀醫藥部外品
公定價格品
日ヤケの豫防・美白化に！
ドイツ特許の皮膚專門榮養劑テゼラン乳化液をそれは巧みに應用してありますから、日ヤケを豫防し地肌からピチ〳〵と彈力ある若肌になります。▲化粧下▲とグッと後に一等！

強力メタボリン錠
ビタミンB1高單位療法に
胃腸　脚氣　榮養　疲勞
「強力メタボリン錠」は成人一日のV・B1needs量一瓶を僅かその二錠にて補充し得る強力なるV・B1を含有せるを以て……
胃腸の機能を強化して食慾を振起し病衰せる細胞を賦活して榮養状態を良好ならしめ、新陳代謝を旺盛にして疲勞の恢復をはやめ、病体にありては抗病力を増強して疾病の治癒を促進す。
★〔用量〕一日量二―六錠
★〔包裝〕100錠　400錠
胃腸無力症
食慾不振
脚氣の治療と豫防
肺結核　肋膜炎、肺炎其他熱性傳染性疾患時
病中及び恢復期、妊・産授乳期の榮養補給
疲勞の恢復に
★酵母を添加せる　メタボリン錠あり
製造發賣元　株式會社　武田長兵衛商店　大阪市東區道修町
關東代理店　東京　株式會社　小西新兵衛商店
41（1）607

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

酒界之王 菊正宗

定期敍位の御沙汰

【東京發同盟】畏き邊りでは新庄子爵、井野農相を始め一千四十四名の文武官並に華族に對し十六日定期敍位の御沙汰あらせられた、内主なるもの左の如し

從三位勳三等

敍正三位 正四位勳三等 子爵 新庄直知

農林大臣 正四位勳一等 井野碩哉

北大總長 正四位勳一等 今裕

北大教授 田所哲太郎

敍從三位(各通) 正四位勳三等 松井謙吉

政府統帥部連絡懇談會

【東京發同盟】政府統帥部連絡懇談會は十六日午後二時より首相官邸に開催、政府側より近衞首相、平沼内相、松岡外相、東條陸相、及川海相並に富田内閣書記官長、武藤陸軍軍務局長、岡海軍軍務局長、統帥部側より杉山參謀總長、永野軍令部總長出席、當面の重要問題に就き協議した

米財産を調査
伊の對抗手段

【ローマ十五日發同盟】イタリア政府は十五日ルーズヴェルト大統領の資金凍結令に對抗すべき報復手段としてイタリアにある總てのアメリカ財産及び商品の調査を行ふべき命令を發した旨發表した

けふ始政四十六週年記念日

臺灣蓄積の全能力
擧げて南進國策に寄與

本島改隷以來茲に四十七星霜、けふ第四十六回の始政記念日を迎ふるに當つて長谷川總督、齋藤長官は先づ御皇室の彌榮を祈念し奉り併せて本島の盛運を祝福すると共に、六百萬島民渾然一體となつて職域奉公臣道實踐の誠を竭せと左の如き談話を發表した

長谷川總督談

大東亞共榮圏建設の輝しき國民的努力のさ中に茲に第四十六回本島始政記念日を迎へ、闔島六百萬の各位と共に御皇室の彌榮を祈念し奉り、併せて本島の盛運を祝福致しますことは洵に慶賀に堪へない處であります

惟みまするに本島改隷以來既に四十七星霜、歷代聖上一視同仁の大御心に依りまして、曾ては瘴癘惡疫に鎖されたる化外の地も漸く面目を改め、今や施政百般に亙りまして治績大いに擧り文運駸々として進み制度燦然として備はり、島民齊しく無窮の聖恩に浴して安居其の生業に服する、皇道樂土を出現するに至りました、斯かる事績は世界殖民史上未曾有のことでありまして模範的植民政策として中外齊しく驚異の眼を見張つて居るのも蓋し當然のことであります、殊に今日曠古の大事變下に於て擧島渾然一體となり、其の有する一切を動員して前線銃後の責務完遂に邁進し輿望に應へて幾多の輝しき功績を收めつつある所以のものは偏に洪大無邊の仁政の賜であり、又實に半世紀の間所有困難を克服して本島の開發に盡瘁せられたる先人各位の苦心經營の結果に外ならないのであります

今や我が帝國は大東亞共榮圏建設の聖業着々として其の巨歩を進め肇國の大理想實現のため歷史的一大轉換を要する期間に際會しましたので本島統治も亦自ら面目を脱却し、帝國の一環として南方に存在する特殊の地位と使命とを再認識し、更に新なる出發を要求せられることになりました、即ち本島が過去半世紀の間に於て所有部門に亙つて築き得たる尊き經驗と試練と、更に豐富なる資料とは擧げて帝國の南方工作の上に活用し、共榮圏建設に寄與貢獻すべき使命に直面してゐるのであります、名實共に南進國策の心臟部たる本島の機能を完全に發揮することこそ、今日吾人に課せられたる重大責務なりと確信する次第であります、今日茲に意義深き始政記念日を迎ふるに當り往時を追憶して幾多先人の犧牲と苦心とに對し衷心より敬意を表すると共に官民渾然一體となり、宜しく現下内外の情勢を直視確認し各々職域奉公臣道實踐の誠を竭し時局下に於ける國家の要求する本島の使命完遂に邁進し以て上 聖恩の万一に報い奉らんことを期する次第であります

全島民の赤誠凝結
皇民奉公會の誕生と展開

齋藤總務長官談

本日は初代總督樺山子爵が畏くも北白川宮能久親王殿下御台臨の下に臺北城巡撫衙門に於て始政式を擧げられてから滿四十六年に相當する記念すべき日であります、茲に六百萬島民諸君と共に此の記念の式日を迎へ彌榮えゆく本島の盛運を祝福することの出來ますのは洵に御同慶の至りに堪へない所であります

顧みれば曾て瘴烟蠻雨、秩序紊亂して三年小叛、五年大叛の語を殘してゐる程で清國自ら「化外の地」と稱して顧みなかつたのであります、然るに皇政の治下に歸するや一視同仁の聖旨に基く本島の統治は着々としてその功を奏し教育の普及、衞生施設の改善、産業の開發、交通の發達等あらゆる文物制度は異常の發達繁榮を遂げ、皇化遍く治り島民鼓腹の樂を謳歌する状態に至つたのでありまして、改隷當初の状況に比して洵に隔世の感なきを得ないのであります

今改隷以來四十六年間の變化を二三數字に依りて見まするに臺灣國庫の歳計は明治二十九年度に於て總額九百六十五万圓、内一般會計よりの補充金が七割以上を占め、國有の收入は僅に二百七十万圓に過ぎなかつたのでありますが、昭和十六年度豫算におきましては一般會計豫算は三億一千餘万圓に上り、米穀移出管理及專賣局資金の兩特別會計を合しますると實に歳入歳出共約五億八千万圓の巨額に達し約六十倍の躍進をいたして居るのであります、産業方面に於ても亦然りでありまして、總生産額は明治三十九年に於て僅に七千万圓(專賣品を除く)でありましたものが、最近には十五億圓(專賣品を除く)といふ尨大な膨脹振りを示して居ります。産業の發達、文物制度の整備改善は一面人口の非常な增加を來たしまして明治三十年末に於ける人口は大體二百七十万人を算したものが最近では六百万人、即ち二倍以上に達してゐるのであります

本日の始政記念日はかくの如き本島發展の基礎を開いたこととして大いに記念さるべき日なのでありまして、吾々本島民はこの日を迎へるに當りその昔を偲び今日の繁榮を見て過去半世紀に亙る宏大無邊の皇恩を肝に銘ずると共に、その萬一に酬い奉るの道を再思三省せねばならないのであります

今や世界は歷史的一大轉換期に遭遇し新なる秩序を要求してこれを實現せんとする生みの惱みの最中であります

我國はこの渦中にあつて曾てなかつた急角度の上向線を辿り飛躍的發展を遂げつつ、内には諸般の體制を整へ國力を充實し、外には世界の動向を指導推進して肇國の神勅八紘一宇の大精神に基く萬邦協和の世界秩序を確立すべく國を擧げて邁進しつつあるのであります

この秋に方り帝國南方の要衝として東亞共榮圏確立のためにも南進國策のためにも我臺灣の使命たるや極めて重且大となつて參つたのでありまして、特殊事情を有する臺灣として軍事上、産業上その他諸般の國策遂行上負荷せられた任務を今日迄永年培養蓄積し來つた技術經驗と資源とを活用することによつて果し得る絶好の機會に惠まれてゐるのであります

今や我國今日の多事は事變完遂の彼方に曠古未曾有の輝しい繁榮を志す國家發展上の必然的現象とは言へ、尚吾々の前途には幾多の艱難が横たはつてゐるのであります

即ち支那事變は未だ局を結ばず更に國際情勢は刻々に切迫するの一方でありまして、大東亞の天地もいつ何時現在以上の大颱風に捲込まれぬとも限らないのであります、また臺灣と致しましても今次事變勃發以來島を擧げて銃後國民の勤めを全うし、帝國の一部として相當大きな寄與貢獻を國家に致してゐるとは申せ、物心兩面の振起充實に一層の力を致すべきは言を俟たない所でありまして、この際島民たる者は渙然として名實共に帝國南方發展の據點たらしむる覺悟を堅くすると共に、進んで臣道の大精神に復歸して氣宇を大にしガッチリと大地を踏みしめつつ、興亞聖業の翼贊に一身を捧げ、益々滅私奉公の誠志を喚起しなければならないのであります

時恰も全島津々浦々に輝しい組織と實踐とを展開しつつあります皇民奉公會の誕生したのも、實にその趣旨に基く全島民の赤誠の凝結なのでありますが、本島島民たる者は須く活眼を刮いて外世界の趨勢を洞察し、内臺灣の使命を稽へ本島をして今日の盛運あらしめた先人幾多の努力を將來に向つて益々意義あらしめる樣感奮興起しなくてはならないのであります

本日の始政記念日を迎へて祝意を表すると同時に、改隷當時よりの發展の跡を顧み聊か所感の一端を披瀝して全島六百万島民諸君と共に相携へて益々皇民奉公の實を擧げんことを期する次第であります

改組翼贊會發展に
軍部積極的に協力
澤本海軍次官言明す

【東京發同盟】澤本海軍次官は第一回中央協力會議第一日午後の總會席上陸海軍側參與を代表して「改組後と雖も翼贊會は本來の趣旨、性格並に運動方向に何等變改なく陸海軍ともその健全なる發達と運營とに對し積極的に協力せんとするもので從つて第一回會議の運營と成果とには多大の期待をかけてゐる」旨左の如く挨拶し陸海軍の翼贊會に對する態度を鮮明に表明した

大政翼贊運動及び大政翼贊會に對する陸海軍の態度に就ては昨年九月新體制準備委員會席上陸海軍大臣より明示されたが其の要旨は時艱克服のため國防國家體制確立を急務とする現下の情勢においてこれに即應せんとする萬民翼贊臣道實踐の大政翼贊運動の趣旨に對し陸海軍は全幅の贊意を表はすと共にこれが中核體となる大政翼贊會の發展に對する積極的なる協力をなすの熱意を有するといふのである、過般翼贊會は改組したのであるがその改組の方針は大政翼贊運動の趣旨徹底と大政翼贊會の健全なる機能發揮とを容易ならしむると共に今後益々その實踐力の强化を圖るにあつて素より翼贊會本來の趣旨、性格及び運動方向等は毫も變改なきものである、從つて今日に於ける陸海軍の態度も既に述べた所と何等變りなく翼贊運動が健全活潑に展開せられて强力なる實踐力を發揮し以て緊迫せる現下時局の要請に遺憾なく即應せんことを衷心より希望するものであり同時に大政翼贊會の健全なる發達と運營とに對して依然積極的に協力せんとする方針を堅持するものである、今回の第一回協力會議の運營と成果とに關しても多大の期待をかけてゐる次第である

詔勅奉體、國論統一へ
協力會議 第一日午後 各代表烈々の發言

【東京發同盟】十六日の第一回中央協力會議第一日の午後は一時四十分開會、劈頭澤本海軍次官發言を求め出征陸海軍將兵に對し本總會に於いて感謝の意を表せられた事につきお禮を申述べると冒頭し別項の如く大政翼贊會に對する軍の所信を表明、次いで發言に入る

今井新造氏(各界) 大東亞共榮圏の確立は我が國是とも云ふべきものであるが三國同盟締結に依り東亞の指導權を世界に表明して以來十ケ月、この間大東亞共榮圏確立は果してどれ程の成果を擧げてゐるか、共榮圏確立の爲めには國論の統一が肝要である、詔勅を奉體して國論を統一指導する事が翼贊會の責務である

末次議長 今井新造氏の發言は國民の聲を代表してゐるものと思ふ、翼贊會當局者は適當なる機會にこれに答辯する樣希望する

と述べれば滿場拍手を以つてこれに應へる、次いで臨時發言として石坂繁氏(各界) 大東亞共榮圏の確立は決して短時日で達成される問題ではない、國民はぢつくりと腰を落つけて努力せねばならぬ、然し國民精神の現状は堅忍持久に乏しく氣魄と熱情に於いて缺けてゐるものがある、政府は國民精神を大いに振起せしめる樣努力すべきである

以上を以つて第一部の國家觀念の徹底、大政翼贊運動の强化並に東亞國民運動の展開に關する事項を終了、引續いて第二部「國民組織に關する事項」の提案理由説明に入る

野間仁一氏(群馬) 翼贊運動が官僚的な或は一部指導階級の運動又は單なる精神運動の域を出でない感を抱かしむることは遺憾である、觀念的な理論の遊戯に陷ることなく活潑にして實行的實踐運動でなくてはならぬ、又一部で唱へられてゐるが如き精神運動に墮することなく國民自身の自發的意思に依つて下から盛り上る一大國民運動たらしめよ

と述べその實行方法の一例として

一、常會の運營强化に總力を發揮すること

二、紙芝居や映畫等に依つて極力大衆宣傳を試みること

三、常會幹部の養成機關を設くること

四、翼贊道場を設置し「行」の效果を普及徹底せしむること

五、戰時體制を以て常會の徹底とし國民全部が職場にある緊張を常時把持せしむること

の諸項目を要望、次で「大政翼贊會の下部組織中に多數の在郷軍人を參加活動せしめ翼贊運動に一層の活力を付與する樣にせられたき件」につき

島谷龍氏(愛媛) 翼贊運動の活潑なる展開を期する爲めには下部組織中に出來るだけ多くの在郷軍人を加へることが必要だと思ふ、從來上部組織中には相當軍人もあるが下部組織中には在郷軍人の參加が必ずしも適理的に行はれてゐない樣だ、これは軍人の政治干與問題等が影響して在郷軍人側が翼贊運動參加を手控へてゐる爲めではないか、翼贊會當局は愼重考慮の上この問題を解決し速かに在郷軍人を多數組織中に取入れるやうにされたい

野田正昇氏(愛知) 産業報國會や農業報國會、商業報國會その他各職域團體が各々獨自の運動を夫々の形で展開してゐる事は翼贊運動の健全なる發達を阻害する嫌ひがあるこれらの多元的運動を綜合統一して翼贊運動の一翼たらしめるやうに改める必要はないか、又現在地域的にも各種團體が並立しその間の連絡統制については何等の考慮も拂はれてゐない、翼贊運動の成果を期待するためにはこれら各種團體の機能を地域的に國民組織の基礎となる部落會町内會等の單位に統合する必要があると思ふ

「靑壯年層の各種運動統制に關する件」につき

小松茂藤治氏(福島) 大政翼贊運動の展開は熱烈奉公の至誠に燃え實踐力旺盛なる靑壯年層の蹶起を求めずしては不可能である、然るに從來の靑年團の發展的解消と共に新たに大日本靑少年團が結成されたが靑壯年は區々に組織形成し地域的職域的或ひは思想的に各種團體相錯綜して極めて雜然として居る、これを國家的に統制し一貫したる方針と强力なる指導下に置くことは刻下の喫緊事であると思ふ、翼贊會は斯かる靑壯年組織を其の傘下に吸收すべきが最良の方策ではないか

「靑壯年組織指導方針に關する件」に就き

小谷輝雄氏(北海道) 最近靑壯年の組織が翼贊會とは別個に形造られて居るものが多い、それは兎角中央の人々が翼贊會を無力化するが如き行動言辭をなすが爲めであり極めて遺憾な事である須らく上から下まで一貫した翼贊運動方針を示すべきである、これがためには翼贊會は産業報國會等の職域團體を吸收すべきであり、これに依つて翼贊會と職域團體とは完全なる連絡を取り一貫した指導をなし、機構を一元化すべきである、そして靑壯年は斯かる職域團體の中堅であるから靑壯年組織は同時に各職域報國團體の内部に於いてなすべきであり靑壯年の獨立團體を組織すべきではない

以上を以て第二部に關する發言を終了したが、石渡事務總長發言を求め第二部の事項に關し發言者の國民組織並に靑壯年組織に關しては本會に於いても訓練所其の他に於いて攻究中であるが、尙陸海軍、內務當局等と協議の上善處したい

と答へる、續いて第三部「行政機構の刷新並びに運用に關する事項」の意見發表に入り先づ「我が國現行行政機構の全般に再檢討を加へ時代の要請に即應する合理的組織を確立するの件」に就き

三樹信三氏(各界) 高度國防國家體制確立のため各方面の新體制確立要綱が發表されたが經濟新體制要綱は國策順應に邁進しつつある、然るに官界新體制は未だに確立されぬ、速かに官界新體制確立要綱を發表されたい、而して官界新體制は單に官吏制度の改善にとまらず行政機構の改革整備にまで進むべきである、我が國の行政機構は明治八年の太政官令に始まり其の後順次舊式な家屋を建増したに過ぎない、從つて各省事務に不便な點が多くこれは速かに改廢統合せねばならぬ、假令ば交通關係は陸、海、鐵道、遞信、內務等の各省に關係して居る機構の根本的改革に依る再編成こそ刻下の急務である、然し貿易省の如き屋上屋を架する類は不可である、又急激な再編成は却つて混亂を來す恐れがある、其處で現在の行政機構を基礎として其處に何等かの方法を考へるべきであるが、これには政府は從來の委員會は民間の練達の士を登用すると共に委員會數は極度に縮減すべく又委員會手當等は官吏の待遇改善に依つて全廢すべきである、これに依り眞の官民合同の大調査會を合理的に組織する事を攻究し速かに官界新體制を確立すべきである

斯くて午後三時五十分一旦休憩、午後四時十五分再開、「行政上の不統一矛盾、發展の缺如、逡巡、不正等の匡正の件」について

山路[illegible]氏(名古屋) 支那事變は最早單純に事變目的としての解決が出來るものではない、事變の解決は今や世界的問題に於て解決するより外に方法はない、然も斯かる重大時局に遭遇して翼贊會の現状も徒らに事勿れ主義に墮し過ぎてゐる嫌ひはないか翼贊會はこの協力會議にしても全部が全部立派なことを喋るだけでは何等問題の解決點を與へるものではない、政府は形式主義的な政治の方式を排して新しい政治を展開せしめる政治力の結集に邁進すべきである、行政方面では無數の新機關が生れてゐるが徒らに新設されるだけで必ずしもその機能が發揮されてゐないことは殘念である、これ等を匡正するため行政機關の正しい體系においての再編成と官吏の素質改善が强く要請されねばならぬ、その具體方策の一として翼贊會と協力會議との合作に依る監察機關設置を提唱する

大寺芳顆氏(高知) 新事態に即應する町村自治の强化擴充を圖るため

一、議決機關の構成を修正し各種團體長を參與せしめること

二、執行機關の權限の强化を圖ること

三、各種町村團體を町村長に於て統轄すること

四、必要と認める町村の合併を斷行すること

を建言する、これに關聯して大久保義夫氏(德島) 大寺氏の建言項目中(一)(三)は非常に重大である、この際內務、農林兩當局の答辯を求めたし

末次議長 問題が重大であるから委員會に於て篤と檢討されたい

以上を以て第三部(行政機構の刷新並に運用)に關する發言を終り第四部(經濟)に關する事項を上程

郷古潔氏(各界) 經濟統制及びその再檢討に關し飽くまで民意に徴し合理的に行はねばならぬ、殊に會社經理統制令の如きは極めて不合理であり生産力擴充に多大の支障を來してゐる、給與の問題につき各會社を一律に規定すべきものではない

斯くて六時十分散會

日佛印經濟協定
御諮詢案可決
きのふ樞府審査委員會

【東京發同盟】日佛印經濟協定に關する樞府審査委員會は十六日午前十時より樞府事務所に開催、松岡外相より本協定條約は日佛印間の經濟關係を根本的に樹立し同時に東亞の空氣を明朗化する上に大いに貢獻するものと信ずる旨を説明、水野外務省通商局長より協定條約の條文に就き詳細説明の後、午前、午後に亙つて質疑應答を行ひ、當日を以て審査を終了御諮詢案を可決して午後四時散會した

海鷲大擧梁山猛爆
重慶前衞據點殆ど潰滅

【○○基地十六日發同盟】中支艦隊報道部十六日發表 海軍航空部隊は本廿大擧して梁山を急襲し市街中心部に集中爆擊を敢行、瞬時にしてその大半を廢墟と化せしめたり

【○○基地十六日發同盟】快晴に惠まれた十六日我が海軍航空部隊は川口部隊長指揮の下に○○機の大編隊をもつて大擧重慶防衞の前衞據點たる梁山を急襲、市街中心部に必中彈を浴せてこれを燒盡した、即ちこの日川口、岡平、高橋、武田、白井、中、礒崎各部隊長の率ゐる大海鷲群は午後零時三十分梁山の上空に達し小癪にも反擊する高角砲彈幕を尻目に悠々市内の重要施設に次々に巨彈を集中大火災を生ぜしめ全機悠々基地に歸還した

雲南省要衝
廣南を爆撃

【佛印○○基地十六日發同盟】南支艦隊報道部發表——本十六日海軍航空部隊は吉本部隊長の率ゐる北村、金田の諸部隊を以て雲南省廣南を爆擊、大なる損害を與へ全機無事歸還せり

廣南は一名營寧とも云ひ雲南省東部の都邑で廣西省との交通の衝である

伊外相、三國同盟の意義を强調

【ザグレブ十五日發同盟】クロアチア國の三國同盟參加調印式は十五日ヴエネチア宮に於いて行はれたが、歷史的調印式を終へた後チアノ伊太利外相は三國同盟の意義に關し次の如く强調した

三國同盟の目的は戰爭遂行のための一時的なものではなく[illegible]世界新秩序の建設と民族の正しき希望達成のため世界各國民に恒久的な結合の門戸を開いたのであつた

參與奉公委員任命
皇民奉公會體制成る
各支部構成員發表さる

皇民奉公會地方州(廳)各支部の參與並に奉公委員はかねて各支部長のもとに於て銓衡選考中の結果、十六日午後四時、同日附を以て左の如く總裁名を以て發令されたが人事決定に當り、特に

一、地域的に適合した人選に努めたこと

二、職場に在つて、所謂皇民奉公運動を現在既に實踐してゐる靑年層よりも多く抜擢したること

にポイントを置いて選出されてゐることは、注目すべきである

地方支部 參與、奉公委員

臺北州參與

池部龍生、池内鐵雄、伊藤兼吉、石原玉寶、和泉種次郎、西村武士郎、宮田幸男、杜聰明、陳金波、陳炳俊、張福堂、張文環、陳金萬、林雲龍、林世南、林提灶、小野誠一、小野正雄、岡本五郎、加藤平吉、河合政、川合治雄、龜山炎亭、金子光太郎、金山觀弘、與田四郎、吉田清一、大欣鐵馬、高田良三、武生玉毅、谷口暢、立川省吾、武原加禮、館野松十、根井洪、中島道一、中村小太郎、村田又次郎、上田光一郎、宇田豐、井出松太郎、井田寛次、王添盛、日下辰太、山田政次、山口勝、矢野蘭三、安田勝次郎、山中樵、松本晩吉、徃崎綱幸、藤田倉治郎、德永寶、深川繁治、小山伴太、鄭松筠、銀谷武、水越幸一、下村秀一、椎原國知、清水紀典治、周延壽、國渡光次、肥後誠一郎、森井澄、范辰太郎、蔡溪政一、鈴木健、鈴木哲夫、妙川慶一

皇民奉公會臺北州支部參與を囑託す

新竹州參與

家村隼人、長谷川茂雄、荻野龍五郎、范榮森、西田與治郎、張式穀、林徳欽、林蘇香、輸湖清美、渡邊與一、渡邊國暉、神岡宮代司、吉田鐵馬、高橋藤四郎、中村安太郎、梅原通三、岡本虎興、太田正弘、矢部恪、山中榮、山本新太郎、矢野巡吉、五野蔭、卿鴻源、姜振驤、宮島由多加、白仁寅一、前田勝、本山直枝

皇民奉公會新竹州支部參與を囑託す

臺中州參與

大岡吉備雄、長谷川總之助、遠山哲一、張乞生、陳炘、林獻堂、林澄坡、上瀨汎、辻守昌、羅萬俥、加藤重喜、松岡富雄、歷垣敬治、一瀨源五、黃朝清、佐藤織、山口義章、安田袷實、山崎照清、石俊英、宮原武熊、本山文平、森部顯

皇民奉公會臺中州支部參與を囑託す

臺南州參與

伊藤完二、石橋省吉、板垣四十六郎、早川直義、陳鴻鳴、沈榮、劉清井、若槻道隆、和田二三松、勝間正和、余昭雅、中川苦、上坂勝、梅里周吉、野村約三、小野田快雄、緒方清嗣、岡田幸生、大森茂、王開運、顏昭壽、國江南鳴、黒田秀周、栗山新造、山本誠、藤山勝彥、江草只雄、宮本一學、辛西淮、勝乃庚、潁田正典、人見次郎

皇民奉公會臺南州支部參與を囑託す

高雄州參與

泉正勝、錦織幸一、堀克夫、星野力、陳啓清、李明道、岡秀政、渡邊政德、川上哲彥、何傳、上林久也、栗塚祥、高木拾郎、津下猪太郎、中川雅美、中村一造、中村秀、宗藤大陸、宗村榮三、玉月靖、楠田貞哉、久米川甚四郎、山本雄一、安田良成、松尾繁治、松平榮三郎、澀谷隆夫、藤田佐六郎、堀藤竹藏、宗見草、佐々木龍夫、坂上一郎、藤南澤、佐竹宗明、海上寬世人、清水政治、平田末治、杉本三郎

皇民奉公會高雄州支部參與を囑託す

花蓮港廳參與

春田操、堀辰榮、戶水昇、小川清、吉村佐平、竹林正雄、田部寬、田中保、村田次郎、正木茂男、龜井公、古賀朝一郎、淺野猛、許丙、清水善次郎

皇民奉公會花蓮港廳支部參與を囑託す

臺東廳參與

飯干太加次、岩坂延雄、馬榮通、堀田喜一、陳振宗、押見仁、渡邊哲、神田全次、高橋政吉、高山永榮、高橋安世、曾根榮、中村進、中島清、中馬中、山口安寄、黄介焜、明知延佳、赤城佐太郎、佐々木與兵衞、南志信、平森龍太、萱宮勝郎

皇民奉公會臺東廳支部參與を囑託す

澎湖廳參與

伊藤正成、西田源一、張技、米山新造、高橋伊平、野中松次郎、宮原榮三郎、三浦光次、松博治

皇民奉公會澎湖廳支部參與を囑託す

臺北州奉公委員

池田又四郎、池部龍生、井川正直、石原重三、池內鐵雄、石原玉寛、移川子之藏、今井竣太郎、西岡英夫、花香伯實、一瀨醉、西村武士郎、平沼佐助、西江清、本田鋭吉、星加彥太郎、土居猛雄、陳炳俊、張福堂、張園、張水碩、張聰明、陳金萬、陳鶴聲、陳程金、陳清波、林世南、林提灶、李瑞漢、劉明、林清人、岡本五郎、小野田正榮、大浦精一、小野正雄、黄再壽、黄逢時、王錦束、大川明、奥村文市、貝山好美、川合治雄、神木次郎、金山觀弘、河井良平、稻倉修、顏滄海、館野松十、吉川清一、美開正道、吉原多三郎、與田四郎、芳川德得、段塚紫、高橋猪之助、高光敬一、玉井新、玉理三造、谷本清心、武原加禮、大欣鐵馬、高橋家、田中二一、田川春金、荒木得一、外山茂、辻本正春、中村三雄、中島與市、中辻喜次郎、成田從三、藍錄淮、村田又次郎、海野一、上田光一郎、氏家助藏、野田幸猪、安川忠孝、山口勝、山本義信、山田政次、八十川清、山本佳郎、山下雅實、山本秀夫、前根壽一、増田虎藏、松谷治平、松井寶、伏田雅、藤田國三、藤谷芳太郎、藤江醇三郎、古澤勝之、古川二郎、福島清浩、近藤康三、近藤勝次郎、小出桐吉、小池大壽、小西淳藏、遠藤壽一、鄭松筠、田淳吉、有坂一世、盧田昭興、佐藤儀治、酒寄守、深田哉、佐多重之進、森揆淮、木村雄山、銀谷武、銀屋慶之助、宮崎猛、水野純行、三尾秋策、重田榮治、椎原國知、芝原仙雄、赤坂俊夫、蔡於芙、蔡長發、周延壽、洪火煉、謝文進、周祖樹、平井成、廣瀨政一、廣瀨辰之助、日比洪平、陽本許一郎、日根悠三、元田曾臣、鈴木正猛、鈴木哲二、鈴木源三郎、砂田儀太郎、砂川慶二

皇民奉公會臺北州支部奉公委員を囑託す

新竹州奉公委員

大塚吉郎、呂霧逝、渡仲知行、西崎茂、新原謙相、星野善恒、彭松濤、東山泰三、東山源水、土肢直家、德永吉郎、中田正明、李延年、李澤濱、林添圭、古賀榮太郎、苗俊發、黄阿弟、吉田菊治、善方正夫、高山瑞郎、田中德海、武山清毅、竹林孝一、連振明、成瀨與三郎、中根市藏、宇佐美信吉、山中義雄、柳本貞吉、深井米次郎、吳金地、吳鴻森、寺田五郎、相澤卯三郎、佐久間尚孝、佐野德雄、柏山恒市、許振乾、宮川登、木村孔夫、坂本万吉、蔡德勝、光永美紀三、上畝太郎、朱盛淇、姜瑞昌、徐元溶、日原清房、平松康宏、菅野秀雄

皇民奉公會新竹州支部奉公委員を囑託す

臺中州奉公委員

今井昌治、石川治助、入佐藤次郎、呂世明、林田光平、服部雅太郎、白鳥順、西田與次郎、陳反、陳以翠、張星建、張風謨、顏德潤、林湯盤、林猶龍、林錫金、小川節、大塚久義、渡邊節治、顏春輝、蕭牧仁、田川添益、田邊誠一郎、竹中勉、竹林傳造、竹田朝幸、高橋秀人、高稻壽次郎、大德啓之助、津田尚正、南尚一、羅銀漢、賴雲清、內田德吉、山本宗三郎、山下金二、山田三平、郡茂德、小宮與、甲木豐吉、近藤右太郎、洪火煉、黄棟、吳渕淦、寺田清三郎、安陸院直熊、雨谷安之丞、坂本信道、佐藤房吉、蔡先於、許學、詔池稻相、杉本重吉

皇民奉公會臺中州支部奉公委員を囑託す

臺南州奉公委員

泉三郎、今吉龍雄、殷古魁、栗山敏、林璉之助、治田長次郎、方泌、張令、陳福調、西村福財、梁道、劉錫生、林振榮、林閣芽、小笠原義之、川上八百藏、川崎二三、川尻一、勝田蒸章、謙田正文、高添旺、田万技、蘇顯藜、曾人清、津久井字次郎、內藤二郎、中島一男、辻田邦基、內田國彥、中辻長司、中村事、永松完、梅田利邦、出澤鬼久太、大津茂人、王爲硞、王國柱、黄金火、菅元生、柳井清雅、柳悦耳、山本一利、山本藤太郎、藤川寅三、小留三郎、小塚泰一、胡丙申、江口幸一郎、有本福保、荒木虎雄、安里積千代、齋藤捨雄、左井永茂、佐藤淳、桐原勝四郎、久代求、道山保、三谷光太郎、芝沼榮作、白井一、白川恐寶、金重家成、謝水藍、廣田隆亮、鈴木政一、杉山申五

皇民奉公會臺南州支部奉公委員を囑託す

高雄州奉公委員

石崎淵身、畠山泰治、潘阿力、東海宜誠、德山增春、張福朝、陳光亮、李炳森、李金旼、李裁法、李瑞文、劉朝四、林建論、林瑞麟、小島丑松、渡邊幸平、芳原太治郎、何海彫、賀來清、阿水發、楊福晛、大賀宮西郎、田原誠助、高井岡、高橋館市、田川清熊、田中賢三、玉村益、竹島戸野一、大坪佐吉榮、歐銘尉、黄殿雲、王運生、桑原雄二郎、工藤折平、郡山俊升、山下一馬、山本寶、前原三男、前川邦彥、松岡德治、福田直輝、富士雅正、鄭如南、藍家順、天野温四、安藤彥市、佐藤總三、佐々木泰三、蔡天鳳、許受金、清村宇市、北原正知、邱義生、宮臨雅鋤、宮田良毅、下中清源、徐仁得、鍾裕賢、鍾德尚、鍾啓秀、周贊洞、庄司進一郎、猪飼寅雄、本地才一郎、森乙一、百崎寅弘

皇民奉公會高雄州支部奉公委員を囑託す

花蓮港廳奉公委員

石田顯平、石川淳、橋本義光、馬有岳、張石如、張阿傳、利根秋生、李郡山、梁阿標、劉守標、林桂興、林玉琍、稲川長太、吉井利一、高橋與六、玉置彌四郎、武田吉俊、村田守密、植木芳松、梅野阜、太田正一郎、王玉賓、岡泰兵、國田正二(改姓)柳井昌一郎、松尾温一朗、古藤辨助、吳錤、吳阿明、鄧榮林、郡根井、蔡綿新、木村欽吾、許悠輝、邱文章、邱欽方、三木謙治、徐秀容、氏向武郎、森鏡

皇民奉公會花蓮港支部奉公委員を囑託す

臺東廳奉公委員

石橋庄一郎、岩崎泰彥、岩花政之助、今村康夫、原辰盛義、潘天賜、千代田弘、李泉、李有生、林阿柄、渡邊義孝、笹谷哲雄、金谷國松、嘉茂福市、田村孝一郎、田川義正、田中昌一、高下律、曾阿混、宋子聚、中村末吉、黒潟美彥、國本泰照、松本竹三郎、黄應孫、劉春源、吳金玉、高端方、江口三喜雄、安部忠一、佐々木研一郎、癸水來、木下慶、湯川善松、木野田傷虎、三浦源治、南村壽傳、城田陽夫、進藤拾義、杉谷直

皇民奉公會臺東廳支部奉公委員を囑託す

澎湖廳奉公委員

石原敬馬、呂哲、原平雄、西伊太郎、西島照、戶田茂道、戶高太吉、宮田茂暉、劉德一、林澄淸、渡邊俊一、加藤誠一、郭石頭、祐成善市、上瀨利雄、大久保喜三郎、黄見字、松尾棋閣、洪掛彭、丁番狗、鄭蒼展、赤田豐、寺本純

皇民奉公會澎湖廳支部奉公委員を囑託す

訂正 十七日附夕刊一面の皇民奉公會各支部構成員記事中臺東憲兵分隊長東分駐所長とあるは臺東憲兵分駐所長の、臺中憲兵分隊長とあるは臺北憲兵分隊長の何れも誤り、又奉公委員中臺北憲兵分隊長森井澄氏、其隊憲兵分隊長樋渡光次氏は參與に付訂正す

近衞首相歸京

【東京電話】平安神宮並に近江神宮參拜のため西下中の近衞首相は十六日午前七時三十分東京驛着歸京した

米復興金融會社の權限擴張法發效

【ワシントン十四日發同盟】ルーズヴェルト大統領は十四日復興金融會社並に聯邦貸付局の權限擴張法案に署名した、右に依り復興金融會社は國防目的の爲めに現在の融資權限額の外に十五億弗を追加される事になつた

人事

▲中島向文氏(商工省事務官)十七日富士丸にて歸京

▲佐藤網氏(臺灣交通會社長)十七日來北(朝陽號)

▲肥後誠一郎氏(金辰商事社長)十八日內地より歸北

▲山內卓郎氏(東洋產業、南海興業各社長)十九日高砂丸にて歸京

▲江副與教太氏(森永製品常務取締役)十九日高砂丸にて上京

▲今村忠助氏(海外同胞中央會理事、日大講師)▲大津淺助氏(東洋產業本社技師)▲網代直一氏(東京三共製藥重役)來臺中の所十七日富士丸にて歸京

▲竹腰敬次郎氏(三菱商事高雄支店次長)十六日高雄に歸る

▲小原富太郎氏(臺灣纖維工業組合理事長)十六日來北(朝陽號)

▲高松縣會議員視察團一行七名十七日內地へ

今日の府報

▲告示第四百七十八號 新豐郡水利組合區域變更認可の件▲敍任辭令 柿崎宗頭外

日本國體學概説
里見岸雄著
最新刊
國體學界の最高峰、その說く處は明快を極め、その說き方は平易を旨とす、その說く處の氣魄敬虔の信念は讀者をして、全紙幅に躍動する烈々の國體を味得せしめる。▼B六版 上製 函入 三〇〇頁▲ 價三・〇〇 送三〇

本を如何に讀むべきか
モーティマー・J・アドラー博士著 山田房一譯
▼四六版 三〇〇頁 價一・五〇 送一〇▲
●——現代人は讀書の方法を餘りにも知らない。

東京・小石川・音羽町 振替東京一六六四三六 洛陽書院
(電話で店頭品切れの節は直接本社へ)

水産日本の權威
「林兼」が全機能を擧げて
出來た!
强力なビタミン劑
ビタドール

「林兼」が水産日本の權威であることは自他共に認める處です。その「林兼」が獨得の全機能を擧げて原料漁獲より製品迄一貫作業をなし最も新鮮な原料を集めて最新の化學工程に依り强力なるビタミンADの摘出に成功精製したのがビタドールであります。

世界最初の企劃
捕鯨工船上の製藥工場

南氷洋上に製藥工場を建て理想的な操作即ち貳百噸級二隻の捕鯨工船上に製藥工場を設けて最も新鮮な鯨の肝臟から特殊な方法で强力なる肝油を摘出し更に之を本工場で精製致します。從つて此れ以上新鮮純正なビタミン劑は他にないと自負致します。

ビタドールの威力
ビタドールの一球は(〇、二五瓦)
ビタミンA五、〇〇〇國際單位(I・U)
ビタミンD一、〇〇〇
を含有し在來の肝油の約四〇倍の效力をもつてゐます。
然も鮪肝油のやうに不消化な油分を毎回多量に服用する必要もなく胃にもたれず魚臭もありません。

定價 一〇〇球入 二圓二〇錢 五〇〇球入 拾圓

總代理店 株式會社 塩野義商店
製造發賣元 株式會社 林兼商店
臺灣總代理店 株式會社 養生堂藥舗 臺北・高雄・臺南・臺中

ビタドール

VITADOL
マルハ
ビタドール

MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN

ロンド輪轉謄寫機
●自動送紙式・七號型●
誰にも簡單に原紙が書け、綺麗な印刷物が作れる機械。一般の用紙は勿論、ハガキ、カードの類まで大小自在。印刷能力は一分間に60—100枚。

マルゼンタイムレコーダー
●電氣捲き式●
電燈線に直ぐ繫げ其日から使へる優秀機、電壓やサイクル等の變動にも何の障碍がなく、3日間位の停電には優に耐へて働く、而も自動時報裝置を備へサイレンや電鈴等の定時報知もできます

マルゼン計算機
上記商品詳細型錄呈
日常の一般計算事務は勿論化學工學上の複雜な諸計算及尨大な數字を必要とする統計事務をも即座に解決する國產の優秀機。

丸善株式會社
本店・東京日本橋通・支店及出張所一(神田・三田・早稻田・丸ビル・日吉)
大阪・神戸・京都・名古屋・横濱・福岡・長崎・仙臺・札幌・京城・臺北・新京

社説

四十六回始政記念日を迎ふ

南方施策にその意義を生かせ

一

明治廿八年六月、皇師堂々と臺北城入城、その月十七日舊巡撫衙門に於て始政式を舉げてから恰も今年は滿四十六年目に當る。四十六年といへば略半世紀に當り、決して長しとしないのであるが、この間我國は日淸、日露兩戰役を經て國威益々揚り一時的には大正十三年の關東大震災や、歐洲戰爭後の經濟恐慌、あるひは滿洲事變の勃發等により國力を消耗し、多少の疲弊をみた事もあるにはあるが、其足どりは常に上向線を辿り、今日曠古の大事變に際しても敢闘四年、軍備に經濟に人的資源に於ても尙餘裕綽々、獨伊盟邦とともに世界新秩序建設に邁進してゐる姿は洵に世界の驚異とするところである。このめざましいわが國力の發展、國威國權の伸長は延いて臺灣統治にも反映し帝國議會歳出にもあるやうに明治二十九年の國庫歳計九百六十五万圓に足らなかつたものが今日(昭和十六年度)に於ては一般、特別會計を合し五億八千餘萬圓即ち約六〇倍に增加し李鴻章をして瘴癘化外且つ三年小叛五年大叛すと歎ぜしめた南海の一小島も現にみるが如き理想的なる南方文化圏を確立、形而上的にも形而下的にも面目全く一新し內外人のこの地に遊ぶものをして歎稱措かざらしめるに至つたのである。

二

しかしながら歐洲事變を契機とし、わが國が世界新秩序建設の疾風怒濤時代に入るとともに、わが帝國の一環としての臺灣もおのづからその影響を蒙らない譯にはゆかなかつた。『フォルモサ』とよばれ又『蓬萊島』といふ美しき名を以て呼ばれたこの島も決して帝國の運命の外にあつて、昔ながらの甘美な夢を見ることは許されなかつた。地理的にいつて帝國最南端に位し、本島東岸の斷崖絶壁に吼える波が太平洋の怒濤であり、傾斜せる西岸を洗ふ波が支那海であるとするならばこのことは當然のことでなければならない。昭和十二年、支那事變の勃發は一層この緊迫せる情勢を拍車、六百萬島民は深刻なる民族的試練に直面するとともに、より雄大なる構想の下に新なる運命の展開を要請されるに至つた。ありていに言へばそれまでの臺灣は臺灣だけをみてゐればよかつたのであるが、支那事變の勃發、つゞいて捲起せる第二次歐洲戰爭、それによつて惹起された世界不安、南方情勢の急展開は、否應なしに六百万島民に新なる世界觀の確立を要請し、その世界觀の上に立つて改めて臺灣を見直されねばならなくなつたのだ。いまゝで內に向けられてゐた六百万の目が新に外に向けられねばならなくなつたのである。長谷川總督は『今や臺灣は歷史的大轉換を要する時期に際會し本島統治も亦自ら百年を脫却し帝國の一環として南方に於ける特殊の地位と使命とを再認識し更に新なる出發を要求せらるゝ』に至つたのである。

三

第四十六回始政記念日は皆にかゝる一大轉換時代の眞ッ只中に於て迎へたのである。とかく記念日とか、祝祭日とかは年々恒例として行はれるが故にその意義を深く體得するといふよりは、寧ろ單なる行事として無關心で終ることが多いのである。だが本始政記念日に際するかぎり、現下內外の諸情勢と睨みあはせ長谷川總督の所謂再認識再出發の劃期的記念日として深くその意義を體現、たとへば皇民奉公運動の如きもそのあらはれの一つとして、本島國防國家體制確立の一環として積極的に參加協力しみづからの實踐行動を通してこの記念日を生かすべきである。眼を轉じて遠く南方を眺むれば佛印の波は高い。近く脚下をみれば太平洋の情勢、蘭印、タイ、ヒリッピンの動向等わが南方共榮圏に屬するところにおても、樂觀すべき材料は一つもないといつてよい。はつきり言へばこれらの大南方共榮圏と臺灣との結びつきは今のところ何もないと言つてよいのである。然も、わが南方施策は一に本島を基地とせざるを得ず、帝國と大南方共榮圏とは臺灣を通じてはじめて結びつけらるべき運命にあるのだ。われらはこれをしらねばならない。同時に又『結びつき』をみづからの力に於て實現しなければならない使命を負うてゐることを知らねばならない。

躍進する臺灣經濟

國防並に南方經營 熱帶產業の經驗知識活用

——第四十六回始政記念日を迎へて……

石井殖産局長談

第四十六回始政記念日に際し半世紀に亘る本島產業發展の跡を回顧し先人の偉業を偲ぶは誠に意義深い事であるが同時に先人の築き上げた礎を足場とし時局に對處して百尺竿頭一步を進むる事に思ひを致すは更に一層有意義な事であると考へる

今本島產業の使命を假に四つに分けて考へて見たい

第一 は本島生活の安定並に向上である

第二 は母國に對する寄與である

本島產業が此の兩使命を如何なる程度に果してゐるか、これに就ては敢て此處に多言を要しないであらう

本邦の食糧問題を實質的に左右し得る力を有する米と砂糖本邦對外貿易に於ける茶、鳳梨罐詰等の重要性、酒金、樟腦に就ての近き將來に對する期待、其他林產に水產に一々具體的に枚擧說明すべく餘りに常識的である然し之等既成產業も現狀を以て決して滿足すべきでない事は勿論である

第三、第四の使命として上げたいと思ふ國防上の使命及南方基地としての使命の見地から考へても熱帶產業に對する蘊年の經驗知識及實行力を國防並に南方經營の上に活用すべきは當然である

現に臺灣の產業は廣東福建南洋に進出し水產の如きは既に相當古くより南洋漁業の基地として活躍して居る事は御承知の通りである

然し第三、第四の使命達成の爲に所謂臺灣の工業化がある

電力開發、製鐵事業、肥料工業、輕金屬工業、機械工業、紡織工業、輕工業の多角化等々、國防並に南方經營の見地よりして始めて軌道に乘り得るものであると信ずる

臺灣は今を去る四十六年の昔本邦最初の熱帶外地として施政され、所謂『熱帶を征服するものは世界を征服する』の第一步を立派に具現する爲幾多先人、天惡の熱と光を征服するにその精神的熱と力を以て貢獻したのであるが、今人工的熱と力を驅使して工業化の實現を計らんとするに際して島民全部が更に一段强い精神的熱と力を以て當る覺悟が必要である

長谷川總督閣下が皇民奉公會を創始されて島民の盛り上る熱と力を期待さるる所以も亦此處に在るものと確信する

以上言ふ所は極めて平凡にして十分意を盡し得ないが本日第四十六回始政記念日を迎へるに當つて日頃信ずる所を唯骨子のみ申述べた次第である

【寫眞は石井局長】

職域奉公新理念下 本島食糧對策の方向

米穀局長 奥田達郎氏談

近代戰に於て戰爭目的を完遂する爲の最も重要な要素は、何と言つても物資の豐富なことであり、殊に食糧問題に就て遺憾のない狀態であらう、今や世界の眼といふ眼は均しく目まぐるしく變轉する戰爭の推移と、そして戰爭の勝敗を決する交戰國の食糧問題に集中されてゐる

第一次歐洲大戰に食糧の爲に敗戰の苦杯を嘗めたドイツは、今次大戰には歐洲本土に於て血を以てその食糧自給の圏域を確立した、七つの海に無敵の海軍力を誇つたイギリスも、今はその本土の食糧運搬に惱み續けてゐる、イタリアもフランスも食糧、物資の獲得に汲々として居り、スペインは食糧の爲にのみ參戰一步手前に釘付けされてゐる、斯くて交戰國の作戰の焦點は食糧問題の一點に集約され、勝敗の鍵鑰はかかつて食糧確保の如何に繋がれてゐるかに見える

顧へつてわが國はどうであらうか、かつて見ざる世界混亂の中に、東亞の天地に新しき秩序を確立する大事業にその運命を賭してゐるわが國は、聖戰第五年に及んで、國是の謳ふところ歐として動搖にしないが、食糧についてはまさに再編成の關頭に立つてゐるかに見える

わが國の食糧問題は周知の如く米穀問題を中心として展開される

事變初期に及ぶまでの米穀政策は主として過剩米對策に終始した感があつた、事變の推移と共に從來の政策は漸次その觀點と政策を轉換するに至り、今日の米穀政策の焦點は戰時の操作に移り不足勝ちの米穀を如何に配給するかに集中して來た、このことは食糧全般を高度の統制と計畫の中に置く結果となり、事變初期に含めた混亂は幾多の尊い敎訓を與へて、ここに綜合的な食糧政策の必要性が切實に唱へられるに至り、更に食糧全體の再編成が高度國防國家の要求する線に沿つて將に誕生しようとしてゐるのである

食糧艱難の根本克服へ

現下のわが國食糧事情は部分的な凶作や大戰勃發等に起因する一時的な現象ではなく、それらは寧ろ今日の食糧急迫を惹起せしめた契機を作つたに過ぎない、今日の食糧艱難の根本は、事變の長期化につれ、內地の急增する食糧需要に對して生產が殆んど增加せぬこと、外地に於ける自己消費節約の擴大に伴ひ、內地への移出が計畫的に減少の一路を辿つた結果に依る、恒久的なものと見るべきであらう、斯くて食糧政策の目指すべき方向は自ら明確となり、一は國を擧げての增產運動となり、一は食糧管理の强化となつて現はれ、今や土地改良、技術指導、生產獎勵等の增產運動と配給統制の確立等の國家管理施設とが併行して着々その實を結びつつある、斯かるわが國の食糧事情の下に臺灣の食糧問題を振返つて見る、時局の要請に應へて、臺灣の保有する資源を最高度に活用し、米穀を中心とする重要食糧の調和的發展を希求して華々しくスタートした米穀移出管理事業は、事業開始と時を同じうしてわが國米穀事情の異變に遭際し、爾來荊棘の途を歩いてここに一ケ年を經過した、然し乍らその機構の故にこの混亂の中に遂べかりし更に大きな幾多のトラブルを免れ得たことは、この事業が臺灣の食糧對策の上に印した巨大な業績と言ふべきであらう

昨年の未曾有の暴風雨被害に依る大減收の後を享けて、最近の半ケ年に臺灣の嘗めた苦難は大きかつたが、この惱みはひとりわが臺灣のもののみではない、東亞に共榮圏を打樹てようとする曠古の大業に邁進しつつあるわが國全體の、共に背負ふべき當然の試練であつたと言はねばならぬ

島民は今、職域奉公の新しき理念の下に、逞しき再出發の途上にある、臺灣の如き食糧供給地域の民族に依つて擧國一致、凡ゆる障碍を克服して只管增產への一路を邁進しつゝある、俟すところ、生產された米穀を如何に統制し如何に合理的に配給するかにあるが、此等に對處すべき機構も漸次整備を見つつある今日、島內の食糧對策は何等憂ふるに足らぬ

ただ食糧問題の困難さの今日の如きときに於ては、米穀のみを對策としては米穀問題の解決すら困難であることを知らねばならぬ、食糧全般を通じて米穀代用の獎勵を求めるのでなければ國家の資金を意ふべくもない、速かに米穀を中心とする綜合的食糧政策を確立することが焦眉の急務であらう

然もこのことは啻に臺灣についてのみ考へらるべきでなく、日本全體を通じ、更に東亞の食糧圏內を通じて考へられて始めて達成されるものと思ふ

國際情勢は益々複雜化し、重要性を增しつつある、食糧政策の重大性に就ても新たなる認識を以て臨まねばならぬ、食糧配給の一端を擔ひつつある吾々の責任の重大なることを痛感し、島民各位の自覺と協力とを切に念願して已まぬ

【寫眞は奥田局長】

始政記念日所感

臺銀頭取 水津彌吉

水津臺銀頭取

本日第四十六回始政記念日を本島で迎ふるに當り、所懷の一端を披ぶる機會を得たることは余の尤も欣快とする所である

顧みるに、臺灣は改隸以來茲に四十有餘年、皇澤治く光被して萬民咸其の堵に安んじ產業の興隆は目を見張る程であり、洵に明治大帝の鴻圖を欽仰し奉ると共に、歷代總督の下歷代官民の協戮一致不屈の努力に對し深甚なる敬意を表する次第である

今や內外情勢緊迫化し、且つ皇國は新東亞建設を目標に、南方圏域共榮圏の確立に邁進しつつあり、茲に於て臺灣の存在はその地理的從位と經濟文化の向上乃至はその特殊事情により我が國南方施策の第一線を擔當すべき重要任務を加ふるに至つた、就中六百萬島民の血液に依つて南方民族とよりよく融合提携し得る特殊事情は東亞共榮圏確立の大理想に向つて最も力强く寄與し得る本島にのみ許された天與の道である、此の意味に於て樂に强力國防體制の推進力として結成を見た臺灣皇民奉公會に對しても特色ある活動を希願して止まざると共に島民亦協力一致目的達成に積極的努力を拂ふべきである

顧へつて我が金融界に於ても昨年九月以來全國金融團の結成し從業者として戰時下金融機關の使命達成に專心協力してゐる處であるが當行亦本島經濟に對應し工業金融は勿論、南方經濟金融等に就ても用意怠りない次第である

現在金融機關の任務が國債消化の促進と時局產業資金の供給にあること言を俟たぬが、國債の消化に就ては事變以來順調なる推移を示しつつあるも國債發行の增加が豫想せられ、その消化は戰時經濟上愈々重要性を加ふべく吾々國民は今一段の協力をなさねばならぬ、而して之が資源造成は國民の貯蓄如何に依る事多く國民は此上とも消費生活の徹底的刷新に依り物資節約、無駄排除を企て、飽く迄一層の貯蓄增加に心掛くべきである。勤勞國民の御奉公は獨り職場に於てのみならず、その私生活に於ても實行し得らるる事を銘記し當局施行の貯蓄報國の實を擧げらるるやう、切望する次第である

吾々金融從業者は貯蓄の獎勵及資金吸收に多大なる努力を傾注する外資金運用に於ても何に國家的見地より資金の效率的放資を勵行して居る、事態は單に自己のみの保身、安全を圖ることは許されず、其の結果が全般に影響を及ぼす事を認識すべきで、特に金融事業は極めて機微なるものあり、財界は勿論一般社會全般に及ぼす影響極めて甚大なるものがある、此の點吾々も大いに責務の重大なるを痛感する次第で、誠心誠力戰時金融經濟の安定確保に挺身致す覺悟である

以上始政記念の佳日に當り先人の偉業を回顧し時局認識を新たにし、更に廣大無邊の皇恩に奉答すべく吾々六百萬島民は今こそ一致協力新體制の下に此の超非常時突破の爲、物心を擧げて臣道實踐すべきの秋であり、斯くてこそ仰いで聖明に副へ奉り、又先輩の熱誠努力に報ゆる所以とも信ずる次第である

【寫眞は水津頭取】

獨ソ新經濟協定成立か

【ニューヨーク五日發同盟】ストックホルムの中立國側情報に依ると獨ソ兩國は過般來兩國の經濟的協力について交涉中であつたがこの程獨ソ新經濟協定が成立し既に調印を終へたと云はれる、この新協定成立に依り獨ソ兩國の協力は增大し特にドイツに對するウクライナの物資輸出が增加する筈である

臺灣帽子組聯 評議員會

臺灣帽子同業組合聯合會では二十日午後二時より臺北市公會堂に於て左記により評議員會を開催する

△評議員會順序

一、開會

二、宮城遙拜

三、出征將兵武運長久祈願及將兵の英靈に對し默禱

四、組長挨拶

五、出席者缺席者報告

六、議事錄署名者選任

七、議事

△諮問事項

(一)昭和十六年度經費豫算及經費賦課徵收法に關する件

(二)附帶決議に關する件

△決議事項

(1)出張所規程制定の件

(2)帽子取締規程制定の件

(3)斡旋規程制定の件

(4)其の他

臺灣賃銀臨時措置令實施

勞務者の賃銀統制に關しては昭和十四年十月二十日一般物價の九・一八停止令と軌を一にして本島でも賃銀臨時措置令を施行し賃銀の停止を行つたが、日傭勞務者のみは九・一八停止をなすものが不明であつたため停止の實行なきのみならず日々昂騰の一途を辿り最近では各方面に惡影響を及ぼし各種事業の遂行上支障尠からず生產力擴充を阻害する虞れ甚だしきため督府では先般臺北に開かれた各州廳關係官との協議の結果、督府で最高標準額を指示する處あり其の範圍內に於て地方の特殊事情を加味し各州廳とも十五日一齊に公定賃銀を告示した、之により從來されてゐた勞務者賃銀も一應統制されたが、同時に從て最も問題の多かつた土木、建築關係の特技者(大工、左官、鳶職)等の賃銀も從來非常に區々であつたので併せて各州廳とも督府の最高標準額の範圍內で夫々協定賃銀を告示した

以上公定協定賃銀とも既に十五日以降實施されたから督府當局では總動員法に違反されざる限り關係者は之等法定賃銀を今後必ず嚴守する樣希望してゐる

臺北州勞務者最高賃金告示注意事項

臺北州では今回賃金臨時措置令により日傭勞務者(土木建築の人夫、手元、工事、鑛山その他雜役及び一般事務所の雜役夫等)に就ては最高賃金を決定、土木建築特技者(大工、左官等)の賃金に就ては協定を許可し十五日附州報を以て夫々告示したが、州當局では關係者は勿論一般に對して左記事項を諒得し、協力するやう要望してゐる

一、規定の賃金額は該勞務者に支給する日給賃金が最高額を示すものなるを以て、勞務の種類、經驗、條件の良否及勞務者の能力等を斟酌し差等を附するは勿論にして從來の慣例を無視し總ての勞務者賃金を最高額に引上げる如き事なき樣努めること

二、土木建築特技者の賃金協定は全島一齊に行はれたるものであつて、今回の協定は建設事業の增加其の他に依り勞務者の不足を告げ賃金は全島的に昂騰しつつあるので、之が賃金の統制を速に行ひ以て事業の圓滑なる遂行を圖らんとするもので、州下の前業者は右協定賃金に依らしめることとした

三、附記欄に「一勞働時間の場合に在りては右定額給に其の三割に相當する額を加へたる額を限度として支給することを得るものとす」とあるは勞務者又は特技者が請負ひたる場合を謂ふものにして此の點特に注意すること

日鑛新株割當

日本鑛業株式會社では去る五月廿四日の定時總會で半額增資を可決した日本鑛業株式會社は本月二日臨時資金調整法に依る認可を得たので本年八月一日現在株主に對し二株に付一株割にて割當てその新株第一回拂込金一株に付十二圓五十錢は八月二十日に徵收することになつた

在泰華僑邦品に着目

臺灣からの輸出有望

【大阪電話】來阪中のタイ國發興貿易公司社長紀深來氏は大阪輸出見本市協會主催で十二日大阪市北濱野田屋に於て在阪貿易業者約四十名と懇談會を開き、席上現下タイ國內における商品需勢につき一通りの說明を行つたが要旨は次の通り

在タイ華僑の日本品に對する關心は歐洲情勢の緊迫を反映し且つその輸入難により漸次昂揚されつつあり、從來三流華僑のみが多く取扱つてゐたが、二流華僑も次第に邦品取扱に轉じつつあり、一方臺灣本島人を通じての貿易は種々の點で非常に有望で多くの場合取引上において好結果を招きつつあるは注目すべきである云々

全自動車業大會近く開催

綜合的計畫で代燃化完遂へ

本島に於ける自動車の綜合的代燃計畫確立を目差す第一次協議研究會は既報の如く十四日午後一時より殖產局總務課、交通局監督課長、根石技手、企畫部何野屬をはじめ各關係官出席の下に總督府內務局警務課に於て開催され、當日は各代表が持寄つた研究資料の說明により之を綜合して十六年度の代燃計畫は州部、營林所及保安課に於て樹立された。從來代燃計畫は燃料を主として考へられてゐたが當日の打合會に於ては關係各部局夫々の立場より綜合的な自動車政策の專門知識が持寄られその一部として代燃計畫が[illegible]られた、即ち自動車は車輛、燃料(ガソリン及代燃)タイヤ、部品等各種資材のバランスの上に立つてゐる事業である爲特に一部資材のみを取上げて計畫する事を許されないものであり當日の議題の內容は企畫部より代燃設備(發生爐、ボンベ、コムプレッサー)[illegible]に就き十六年度の資材計畫の說明ありこれに基いて代燃計畫が[illegible]られ、山林課よりは十六年度の薪[illegible]に一應明確となつた譯である、此度の代燃計畫は前記の如く保安課各資源關係計畫を綜合して十六年[illegible]チさせた譯であるが更にゴム、[illegible]、林產、天然瓦斯、薪炭等の[illegible]

の右の數字に就ては發表を許されないものが相當含まれてゐる模樣であるが、然しその燃料に就ては[illegible]は官廳內部のみが代燃計畫を知つて當の民間業者は之を知らず、又地方廳當局も之に關與しない關係があるので交通局の手に依つて全島保安課長會議開催の必要が主張され、更に近く交通局主催關係各官廳臨席の下に全島自動車事業大會を開き商、專門的に自動車政策(主として物資方面)に就て代燃、タイヤ、車輛配給から部分品に及ぶまでの綜合的な中央方針を明確にし、業界の之に對する理解と協力を求め、現下に於ける自動車輸送力の確保に就て萬全の策を採ることとなつた模樣である

大阪商船南方航路擴充

【東京本社特電】大阪商船では南方向貨客輸送に對應する爲め南方航路の擴充を目差して艤裝中であるが先に報國丸、愛國丸の東京—高雄直行線始航前際に南國丸、南部丸の各一萬噸級の優秀新造船を一昨年來三菱造船所に發注建造し、今年初めに就航する筈であつたが種々の關係で來年早々になる模樣であるが就航の曉は名古屋に寄港、高雄へ直行する筈で復航は基隆に寄り東京へ直行する筈である、尙神戶—基隆線の內臺連絡航路にも更に一萬噸級の優秀新造船を就航させるべくこれ又來年早々實現の豫定である、尙同社では濠洲航路の貨客激增に鑑み來る十九日よりバタビア丸を增配することに決定、千球丸とともに二ケ月三航海を行ふこととなつた

第十六回金屬品物價專門委員會

第十六回金屬品物價專門委員會は十八日午後一時半より臺北市公會堂に於て開催されるが、當日附議される品目は次の如く就中臺灣は內外地を通じての需給の關係で既報の如く本島でも內地に追隨して現行市販價格より引下げが斷行されるから既に手持品を多量に所有する者は可成の影響あるものとみられてゐる、因みに當日の審議品目は建築(土物を含む)五ガロン罐及其の他、食料品罐詰用空罐及木栓、自轉車タイヤ受、自轉車タイヤ、バルブ、自轉車用油及オートバイ用消耗品、鐵パイプ戶[illegible]品以上である

臺灣海運總會

初配當年六分

臺灣海運株式會社は本月廿八日午後一時高雄市堀江町の同社で第四回定時株主總會を開催、昨年六月より本年五月に至る一ケ年間の利益金處分案(初配當年六分)を附議する由、同社は昨年資本金四十万圓の姉妹會社南方產業株式會社の拂込資本金六十五万圓、內拂込三十二万五千圓となつてゐるが昨夏以來新造船拓南丸を運航相當實績を擧げて居り創立滿四年にして初配當が出來ることになつたもので

皇民たる者は先づ納税奉公

始政記念日當日總督府の納税表彰

本島皇民奉公會は過日其の發會を見、地方支部並下部組織の結成其の選用等に就ても既に其の成案を得島民指導の推進力たらんとして輝かしき發足をしたのであるが、其の前身たる皇民化運動が社會各般に亘り如何に大きな役割を演じたかは衆知の事實である

就中支那事變勃發以來未曾有地域の列國注視の中に在つて毅然として不動の姿を中外に鮮明した事は本島統治史に不滅の金字塔を打建てたものとして特記大書すべきである

一方之れが納稅方面には『納稅報國』のスローガンとなり島民として三大義務の一つを果し得る喜びの自覺ともなつて納稅成績は逐年向上の一途を辿り昨十五年度に於ては全島市街庄中少數の事故を除くの外殆ど全部が完納の好成績を擧げ、三年度以上連續完納の市街庄は全市街庄數の約四割即ち百十九の多きに上り本島始政以來曾つて無き數字を示すに至つたのである、しかし納人の中には未だ十分に時局を辨へない者もなしとしない現狀で、かうした完納の蔭には常に當路者の並々ならぬ努力のある事が見逃せない、總督府では斯くて完納の美風を助長し邁進する本島稅政の健全なる發達に資する爲國庫歳入財政確立の爲に寄與する市街庄並に平素當局に協力し稅務行政の運用上に寄與するところ尠からざる徵稅吏員又は個人功勞者に對する本年度表彰方に就き詮議中の處本日の始政記念日に當り左記の通り總督表彰又は知事表彰を以て之れを表彰する事に決定し各州廳に於て夫々表彰式が擧行される事になつて居る

又本年は彰化、宜蘭の一市が各三ケ年度繼續完納として表彰の選に入つて居る事は特に目立つて居る、國際情勢は愈緊迫の度を加へつゝある現下の國際情勢は險惡極まり無しと謂へ共、皇國民たる者帝國不動の國策たる明朗東亞共榮圏確立の聖戰完遂に邁進すべきや言を俟たない

此の秋に當り吾人は一層堅忍不拔なる國家財政確立の爲一億一心以つて一體となり、各自分に應じて納稅奉公の誠を效す事こそ臣道實踐の要諦なりと言ふべきである

△二十年度間完納 澎湖廳湖西庄

△十五年度間完納 高雄州旗山郡內門庄

△十年度間完納 新竹州竹東郡橫山庄、臺東廳臺東郡火燒島庄

△五年度間完納 臺北州基隆郡貢寮庄、臺中州大屯郡西屯庄、東勢郡東勢街、彰化郡福興庄、花壇庄、北斗郡田尾庄、臺南州新化郡山上庄、新市庄、新營郡鹽水街、柳營庄、後壁庄、白河庄、番社庄、嘉義郡大林庄、竹崎庄、番路庄、中埔庄、斗六郡斗南街、崙背庄、虎尾郡虎尾街、北港郡北港街、四湖庄、口湖庄、水林庄、東石郡朴子街、六腳庄、東石庄、布袋庄、鹿草庄、太保庄、義竹庄、高雄州岡山郡阿蓮庄、鳳山郡仁武庄、旗山郡旗山庄、新港郡新港庄

△三年度間完納 臺北州淡水郡八里庄、三芝庄、文山郡深坑庄、基隆郡瑞芳庄、宜蘭郡礁溪庄、員山庄、羅東郡羅東街、新竹州竹南郡後龍庄、苗栗郡三叉庄、苑裡庄、通霄庄、中壢郡楊梅庄、新屋庄、觀音庄、大溪郡大溪街、臺中州彰化市、豐原郡豐原街、神岡庄、大甲郡沙鹿街、員林郡員林街、坡心庄、永靖庄、社頭庄、田中庄、二水庄、北斗郡沙山庄、南投郡南投街、名間庄、新高郡埔里街、竹山郡竹山街、鹿谷庄、臺南州新化郡安定庄、善化街、玉井庄、楠西庄、北門郡佳里街、北門庄、學甲庄、斗六郡斗六街、虎尾郡西螺街、海口庄、高雄州岡山郡楠梓庄、燕巢庄、路竹庄、湖內庄、彌陀庄、鳳山郡鳳山街、小港庄、林園庄、大寮庄、大樹庄、鳥松庄、旗山郡杉林庄、甲仙庄、潮州郡潮州街、新埤庄、枋寮庄、枋山庄、東港郡東港街、新園庄、林邊庄、佳冬庄、恆春郡恆春街、車城庄、滿洲庄、臺東廳[illegible]、澎湖廳白沙庄

△納稅功勞者 臺北市[illegible](總督表彰)、新竹州[illegible](知事表彰)、臺南州[illegible](知事表彰)、高雄州李文排(知事表彰)

臺北州の納稅表彰

臺北州では十七日の始政記念日を卜し午前八時二十分より州會議室に於て納稅優良市街庄及納稅功勞者に對する總督表彰傳達式並に知事表彰式を擧行する、尙各郡役所に於ても知事表彰の傳達式を夫々擧行する、知事表彰者は左記の通りである

△納稅功勞者(知事表彰) 臺北市建成町四ノ三一[illegible]、臺北市末廣町一ノ二伊奈山郎、淡水郡三芝庄小基隆字[illegible]、大坑二〇八[illegible]、基隆郡萬里庄[illegible]、七星郡[illegible]、宜蘭郡[illegible]、羅東郡五結庄[illegible]、[illegible]林添生

臺北州部落振興國語功勞者表彰

臺北州では十七日始政記念日に當り左記の如く部落振興、國語普及功勞者並に二十年以上勤續者優良納稅市街庄並に功勞者に對し表彰を行ふ事となり同日午前八時半から記念式につゞいて州會議室で表彰式を擧行す

△部落振興功勞者 山田庄吉(臺北市巡查)、藤田光吉(七星郡巡查)、桑原保一(七星郡巡查)、安岡安元(淡水郡巡查)、[illegible]厚田(基隆郡巡查)、武內忠良(宜蘭郡巡查)、[illegible](同上)、張金土(羅東郡[illegible])、[illegible]

△國語功勞者 [illegible]

新竹州の納稅表彰

【新竹電話】新竹州に於て十七日の始政記念日に當り表彰をうくるもの左の通り

△納稅成績優良街庄 竹東郡橫山庄、苗栗郡三叉庄、同苑裡庄、同通霄庄、中壢郡楊梅庄、同新屋庄、同觀音庄、大溪郡大溪街、(以上三年完納)

△知事表彰、納稅功勞者 [illegible]

△十五年度納稅成績優良街庄 [illegible]

新竹地方自治功勞者表彰

【新竹電話】十七日の始政記念日に際し新竹州に於て多年地方自治に盡したる功勞者として表彰されるものは左の通り決定した

地方理事官大塚利男、[illegible]

內外商況(十六日)

株式 一般に閑散無活氣

兜町後場況

【東京發同盟】環境の不透明から買氣分解けず依然保合ひに推移したものが多く一般に閑散であつた、短期新東は百十五圓六十錢と[illegible]、鐘紡の軟調につれ四十錢方[illegible]安値まで引弛んだが、アト小戻して五圓[illegible]と引けた、[illegible]砂糖株は[illegible]、船[illegible]一圓方高[illegible]

石川島・函館等四、七十錢方安から[illegible]れた、[illegible]株は軒並一、三十錢方小甘く、炭鑛株は[illegible]、[illegible]新三、四十錢高、以下小高下區々、[illegible]株は[illegible]、小倉鋼一、三十錢方低落したが[illegible]株は四十錢方引締つた、その他東亞[illegible]一圓安を除き一、二十錢乃至三、四十錢方の小浮動に冴えず、東株は六十錢安、新三十錢安と反落した

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

綿絲況

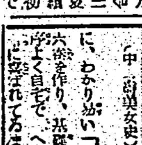
大阪綿布後場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

一歩進んだ簡易裁斷の
洋裁が……自宅で習へる



(中 高見女史)

[illegible]

織物百般
臺北市太平町三丁目
菊元商行
電話五三五七番

各種食料品 雜貨類卸商
臺北市榮町四丁目
西村商會
電話 [illegible]

住宅經營
臺北市千歲町二丁目
常盤住宅株式會社
電話 [illegible]

貿易業
臺北市老松町二丁目
南興公司
電話 [illegible]

日本タイプライター株式會社
臺北市京町二丁目
電話五九八一番

綿布 紗羅 被服商
臺北市本町三丁目
竹腰商店
電話 [illegible]

綿布商
臺北市本町一丁目
日進商會
電話 [illegible]

食料品
臺北市本町三丁目
藤田本店
電話三〇五〇番

工藝品 眼鏡
臺北市榮町三丁目
鎌野時計舖
電話 [illegible]

眼鏡
臺北市大和町四丁目
和田メガネ店
電話六一五〇番

各種藥品 理化學用器具 各種硝子器具製品
臺北市新起町一丁目
ヒラノ藥局
電話 [illegible]

さあ！愈よ實踐だ

皇民奉公會協力强い發足

歡喜力行運動展開

さあ！愈よ實踐だ
皇民奉公會力強い發足

移轉も終つた、中央部人的機構の整備も既に完了を見た、奉公運動實踐に附隨する各種要綱、諸規定の樹立も決定された、殘る地方州廳支部の參與奉公會委員の

選定 も十四日既に終了、十六日午後四時を期して其顏ぶれも發表されたし（十七日朝刊掲載）七月七日事變記念日を期して各支會、分會の結成式も一齊に舉行されると聞く、無から有へ――そして盛り上る六百萬島民の熱意を基に始めて本島統治史上に輝かしい發足を試みた皇民奉公會が〝國防國家體制確立〟てふ確固不拔の大理念に基いて官民的奉公運動に本島の臨戰を實踐に移すの日――これこそ本島六百萬の島民が大きな期待の眼を以て翹望し自ら驅躰せんとする

高邁 なる一大欲求であらう、來る二十一日の臺北州支部をトツプに逐次結成強化される各州支部の設定を陸へて奉公會中央本部では總務、地方、訓練、生活、宣傳、經濟と各部面に亙る各種の具體的實踐要綱の指向事項を確立すべく目下連日の部長會議を開會して急いでゐるが、大體の大綱は十六日中に決定する模様であるが奉公會本部の意向としては來る支那事變記念日を卜して愈々本格的實行運動に乘り出すものと觀測されてゐる、奉公會初の實行運動とも謂ふべき記念日當日の

實踐 細目は目下府情報部に於て[illegible]中であるが、漸く軌道上に乘りかけた奉公會としてはその他の準備もありこの度の事變記念日實行運動には[illegible]主體となり奉公會は之を側面的に推進する程度のものと見られてゐるが、ともあれ、本部より指示が發せられ各[illegible]に目前に迫つてゐる

[illegible]

陣頭指揮の覺悟
齋藤中央本部長決意語る

齋藤皇民奉公會中央本部長は各州（廳）支部參與奉公會委員の人選決定に當り十六日夜、左の如く語つた

皇民奉公會の中央機關は先ごろ既に成立を見たが更に各地方支部の參與、奉公委員の委嘱を見るに至つたので、この機會に於て皇民奉公運動に對する中央本部長としての決意を率直に述べ、この運動が今後更に力強く展開されることを望む次第である、[illegible]として本部事務局並に地方支部[illegible]統率し、部に[illegible]

傾倒 し來つた皇民奉公運動（皇民奉公會）が[illegible]意義深い國家運動第一歩の巨歩を力強くも亦活潑的に踏み出すのも既に目前に迫つてゐる

[illegible]一體となり內容心を同じくし上下歩調を一にして高度國防國家確立に向つて一路邁進する次第である

我が國が現下直面してゐる內外の諸情勢から考へても私共國民は是非とも上下一體となり身を以て臣道を實踐躬行して行く他ないのであつて、[illegible]時局要請に基づく必然的な國民運動であり特に臺灣は南方に在る地理的關係特殊事情等からして皇民奉公運動が一段と緊切であり、又深い意味を持つものと確信して居る

先日長谷川總裁は自ら此の運動の先達となり、部民を率ゐて六百萬皇民の中に溶け込むまでいはれた、私としても臺灣の政治の目標は總て六百萬島民の心を把へ之を一つに結集するに他ならぬといふ信念の下に內臺上下老若男女の別なく一かたまりとなつて奉公運動の中に溶け込むことを只管念願してゐる次第で、[illegible]障碍となり[illegible]を發見した場合は斷然これ等の支障を突破して進む覺悟である

尚奉公運動といつても之は狹い意味の政治運動などとは違つて直に臣道の實踐であり職域に於ける御奉公の行動そのものなのである、[illegible]

歡喜力行運動展開
銃後島民の新生活建設へ

[illegible]

訓練部 [illegible]

經濟部 [illegible]

生活部 [illegible]

地方部 [illegible]

廿一日から逐次
全島各支部結成
定例局部長會議で報告

[illegible]

けふ四十六周年の
臺灣始政記念日
六百萬島民心から祝福

けふ十七日は始政記念日である、臺灣がわが版圖に歸し總督府が始政式を擧げた意義深くも目出度い日であり、本年は恰もこの四十六回目の

記念 日である 御稜威の下、歴代總督の善政を得て臺灣は往時の面目を全く一新し皇化洽く、更に今次事變の進展に伴ひ我帝國南方施策の基地として聖戰下に重要な地位を占め[illegible]民奉公會は結成され、雄々しき第一歩を踏み出した、今やわが臺灣は高度國防國家建設の線に沿ひ臣道實踐、職域奉公に

邁進 し皇恩の萬分の一にも報い奉らんとの島民の熱意でおほはれてゐるのも力強い、されば この日を記念し總督府では同日午前十時半から府正廳で長谷川總督以下諸員參集の上第四十六回始政記念式を舉行する外、全島各官衙でも同樣舉式し官幣大社臺灣神社を始め各神社では一齊に始政記念祭典を執行する事となつてゐる、またこの日を卜し總督府、各州廳で各優良職員、諸功勞者、勤續職員の

表彰 を行ひ各地方廳で記念式に引續いて表彰式並に傳達式を行ふ等全島津々浦々で心から聖代と總督府政治を謳歌する諸行事が催される

長谷川總督
記念放送
〝始政記念日に當りて〟

十七日は始政四十六周年記念日に當るので長谷川總督は「始政四十六周年記念日に當りて」と題する放送を午前七時四十五分から八時迄十五分間全島に中繼放送することになつた

臺灣神社記念祭參列

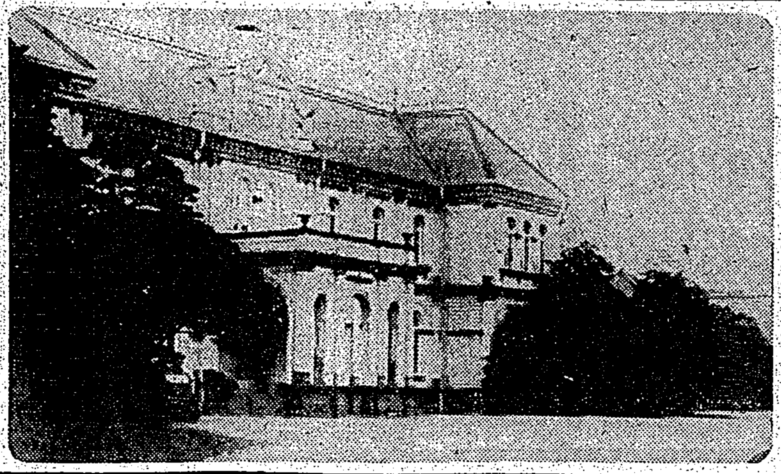
十七日の始政記念日當日長谷川總督は午前七時四十五分官邸より放送、同九時五十分官邸發、同十時[illegible]

陣歿遺族弔問 [illegible]

模範壯丁表彰 [illegible]

新竹州慰問團還る

[illegible]



汪主席滯京中の宿舍にあてられた霞ケ關離宮……寫眞……

忠靈顯彰會總裁に
東久邇宮殿下奉戴

【東京發同盟】大日本忠靈顯彰會では有難き思召に恐懼、來る七月十五日軍人會館に關係者多數參列、奉戴式を舉行する事となつた[illegible]

山本要港部司令官の
總督訪問日程變更

【馬公發】山本馬公要港部司令官の總督訪問、要務打合並に各地視察についてはその一部が都合により左の如く變更された

十九日夜定期船で馬公出發、二十日高雄驛竣工式參列、同日午後一時高雄發、ガランピ方面視察、四重溪温泉宿泊、二十一日午前九時同地發、同十一時三十分高雄港口官舍宿泊、二十二日まで高雄方面視察、二十三日午前八時十八分高雄發、同日午後三時五十六分臺北着、二十四日まで臺北滯在、總督訪問、要務打合、二十五日午前九時三十分臺北驛發、同十一時新竹着、各所視察、同夜官民招待、自治會館宿泊、二十六日午前十一時同地發、午後三時五分嘉義着、臺拓化學工場視察、二十七日阿里山登山同夜阿里山宿泊、二十八日嘉義着、午後七時四十五分嘉義發、同十時二十八分高雄着、港口官舍宿泊、二十九日朝高雄發馬公歸着

汪主席けふ入京
霞ケ關離宮で宮中御接待の晩餐會

【東京發同盟】國府還都以來一年三ケ月、帝國の協力下にその基礎を愈々強化しつつある盟邦の元首國民政府主席汪精衞氏は一億國民の熱誠溢るる歡迎裡に十七日晴れて入京するが、畏くも天皇陛下には汪主席を十七、十八の兩日に亙り皇室の賓客として厚く御款待あらせられる、入京第一日は午後四時汪主席を霞ケ關離宮に迎へさせられ、又十八日は宮中に於て親しく御會見あらせられる御豫定である、晴れの入京の日自根首席接伴員以下各接伴員は麻布の中華民國大使館に汪主席を出迎へ汪主席に隨ふ周佛海外交部長、林[illegible]部長其他隨員一同と交驩の上、汪主席は自根接伴員と同乘、隨員並に接伴員と共に午後四時宮內省差廻しの自動車にて大使館發、晴れの旅館霞ケ關離宮に入り元首として皇室の賓客の禮を受け同夜は陛下大食堂に於て汪主席を中心に宮中御接待の非公式晩餐會が催される

賴母しき總力防空
防訓第一夜・完璧の燈管

全島民愛國防衞の熱意を凝結した本年度第一次第一種防空訓練は太平洋の波高き騒騒の中を十六日午後四時から皆讚に則應して演習の火蓋が切られた、篩して敵機の國土侵入を防がんと各防衞機關の鉄戒のうちに訓練第一夜を迎へ、日沒と同時に嚴密な燈火管制を布き町も村もうばたまの闇黒一色に塗りつぶされた、日中の豪雨は漸く勢ひ衰へたといふものの依然として降りつづいてゐるがわが防衞相勝は勿論島民はいささかの氣もゆるめず配置についた儘〝空襲何ぞ恐れん〟と總力防空の氣構へも頼もしく警備警戒にあたつた、此夜府防衞部では市防衞團及び各地區防衞部は警察官協力の下に各戶の管制状況を點檢し燈火管制の完璧を期した

警報と情報

【十六日午後四時發令】澎湖島及臺灣近海訓練警戒警報

【臺灣防衞司令部發令】臺灣全島（澎湖島を除く）訓練警戒警報

情報 敵は南支方面より我臺灣の空襲を企圖しありたる處信ずべき情報に依れば昨十五日以來其の飛行場を更に推進しつつあり

燈管は防空の眼目
慌てず焦らず沈着に敵機に備へよ
臺北州統監、百萬州民に要望

第一種防空訓練に當り臺北州統監は左記の如く要望百萬州民の注意を喚起してゐる

一、防空は國民全體の義務であつて一人の避怠者もあつてはならないことは既に十分自覺されてゐることと思ふが戰時事變に際して直に自分の國土を防衞する[illegible]覺悟と精神を以て訓練を受けて戴きたい

二、一番大事なことは何と云つても健實な防空精神の堅鍊である實際に空襲の災害に打突かつた場合慌てず焦らず沈着に被害を最少限度に止め迅速に手順よく處理し得る心構へが必要である

三、防空警報や防護警報は各人自ら進んで知る樣に努めて貰ひたい、電力の故障に依りラジオ、サイレン、電話の不通も想像せねばならぬので信號機器や手動サイレンや揭示、口頭傳達や更に飛行機の爆音に迄注意を拂はれたい

四、燈火管制は國民防空の眼目である、而も實戰の場合には數十日數ケ月の長期に亙る燈火管制もあるのであつて設備も整つた普の今日平常通り業務を繼續して長期に堪ふる覺悟が必要である

五、特に防火を第一とせられたい我が國は大部分木造建築にして一度燒夷彈の多數投彈に遭はんか同時多數の火災を覺悟せねばならない、而して國民の總ては洗錬された消防手でなければならない、少くとも小火の程度に防ぎ止めねばならない、即ち家庭防空群、防火班、消防組の協力一體たる消防の重要なる所以である、又火の元に用心されたい、不注意による失火は燈火管制を薄弱にする、訓練中かかる不祥事を起さない樣に戒心して戴きたい

六、警報の空襲中交通を許されることは云ふまでもない、只訓練の場合に限り平常業務の途中ものは必要最少限度に止められる、州民各位はよく此の趣旨を諒としてて所定時間內に交通管制の空襲と云ふことに定められてゐる[illegible]

七、爆彈が落ちた時破片が飛散る時を考へて家に在るものも、路上に在る者も即急待避に留意せられたい、即ち爆彈落下の際は目を閉ぢ耳を掩ひ鼻、下水溝、其の他の地物を利用して大地にひれ伏すことである、破片は安心でも爆風にやられることもある、國民防空は空よりの攻擊に[illegible]

長谷川統監
けふ、あす訓練狀況視察

第一種防空訓練統監長谷川總督は[illegible]

△十七日夜 臺北市役所における警報傳達狀況、同市役所屋上及び臺北州に於て空襲管制狀況

△十八日午後 臺灣國民學校で家庭防空群、防護團防火班、消防組防火動作並に防衞團の救護動作

新竹州防衞陣固し

【新竹電話】第一種防空訓練第一日目の十六日新竹州に於ては新竹市を始め各地共に夕刻までに萬端の準備整ひ完璧の防衞陣は成つた豪雨は稍やをさまつたとは云へ天候は依然暗澹、發令と同時に緊張の度は一層加はり夜は引續き燈火管制が行はれて眞暗闇の第一夜は更けて行つた、この日州統監部では統監宮木知事以下が市內を、副統監長谷川總務部長以下が中壢、竹東、[illegible]郡廳街を、同日土[illegible]部長以下が竹南、苗栗郡廳街を夫々午後三時前後より視察した

氣まぐれ天氣
氣象臺も匙投ぐ

いつ晴れるの見込みもつかぬ鬱陶しい霖雨が本島北部、中部に訪れ內地の梅雨期のお株を奪つた形で各所に出水騷ぎがある樣だ、この鬱陶しい天候は十六日午後九時臺北測候所に訊けば〝この天氣には匙を投げましたよ〟と次の樣に語つた

でに一九ミリ（約三斗四升七合）だがもつと降つてゐる筈である何にしても米作の問題もあり早く天氣になればと思ふ

[illegible]

遞信部も緊張

佐々波部長現場を視察

[illegible]

護國の神もつ誇り
江島兵長母堂健氣に語る

五月廿八日福建省[illegible]高地で戰死した[illegible]

[illegible]

泰國を風靡する
隣組のメロディー
訪日ワタカーン氏土產作品

【寫眞は林本社長[illegible]】トントンカラリの隣組の唄がタイを風靡しようとしてゐる愉快な話――

タイ國無任所大臣にして藝術院長であるルアン・ウイチツト・ワタカーン氏は嚢に來[illegible]本を訪れたが、そのときの印象として[illegible]トンカラリの隣組のメロディーをとつて[illegible]によつてその[illegible]

（一）心を一にし

タイ國土のため戰地に赴く タイの血と肉 凡てを捧げて犧牲とする 外敵に當つて身命を惜む 自由のために戰ふ

タイの旗 輝ける勝利をタイ國土の爲に

[illegible]

（寫眞はワタカーン氏）

重慶の防空
壕自慢潰ゆ

【上海十五日發】重慶側は過般の重慶市大防空壕に發生せる慘事件により自ら世界一と誇つてゐた防空壕設備の不完全さを暴露したのであるがこの事態は蔽ふべくもなく、民衆に對する影響の拡大なるに鑑み遂てその後始末に乘り出し先づ各管區長官たる防空司令部及び市長呉國楨の兩人を處分し更に十日附にて行政院令を以て防空施設の改善、防空擔當人員部隊組織の指揮等に關する詳議を行つてその對策に腐心してゐる有樣である、他方蔣介石は事故生の調査を爲す調査委員會組織を命じ中央秘書長吳鐵城、國民參政會主席團長張伯苓、重慶市參議會議長康心如、軍政工作組校長賀衷寒、[illegible]を委員に任命しこれと同時に技術委員會をも設けてその主席に[illegible]

新竹州豪雨禍續報

【新竹電話】豪雨による新竹州下の十六日午後一時より同五時に至る被害調查報告によれば[illegible]

局鐵のダイヤ狂ふ

[illegible]

戰地での御禮

[illegible]

立木眞藏氏 [illegible]

貯蓄翼賛
金錢信託へ
貯蓄は有利な
五百円　二年
三井信託
本店・東京日本橋室町

ラジオ

朝 [illegible]

晝 [illegible]

夜 [illegible]

けふの天氣

△臺北地方 南西の風曇時々雨

△北部地方 南西の和風曇時々雨

△昨日の氣溫 最高 二五・八（午前十一時） 最低 二三・五（午前六時）

[illegible]

日本郵船 基隆出帆
大阪商船 基隆出帆
南日本汽船
辰馬汽船 基隆出帆
東亞海運 基隆出帆
大連汽船 基隆出帆
[illegible]

第二回決算公告
[illegible]

行旅死亡人公告
[illegible]

銅鑼庄役場

修繕工 フォード車
看護婦
保姆
タイピスト
女店員五名入用
男[illegible]
貸家を求む
シンガー ミシン
のせ京染
[illegible]

株式名義書換停止廣告
三和銀行

株式名義書換停止廣告
臺灣商工銀行

妻玉鸞儀豫而病氣療養中ノ處六月十六日午後四時享年五十九歲ヲ以テ永眠致候間此段生前辱知各位ニ謹告仕候
[illegible]
夫 彭
男 欽
男 維
親戚 一同

父儀一儀豫而病氣療養中ノ處八拾參歲ノ高齡ヲ以テ六月十六日午前十一時永眠致候間生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段謹告仕候
[illegible]
男 梅村五郎
妻 梅村とく
館野小拾
堤宇之助
藤井隆

書籍雜誌大販賣
特に時局に關する出版は敏速に着荷致します
臺北市榮町一丁目
新高堂書店
電話[illegible]

風邪の妙藥 ダンダン
胃腸の妙藥 デルピー
臺北 森田信生堂

辰馬海上火災

總ゆる新藥賣藥を網羅して居ります
藥
廣生堂藥舖
臺北市榮町四 電話[illegible]

東京 大谷金庫
こんな時に役に立つは此の金庫に限る！
臺北 長谷川商行

內科 小兒科 樋詰醫院
齒科 本村齒科醫院
小兒科 石井小兒科醫院
內科 小兒科 呼吸器病科 レントゲン科 淺井病院

ヒラノ藥局

各地綜合版

第一種防訓第一日
娯樂を放擲して
高雄市民も一齊に協力

【高雄電話】第一種防空訓練の第一日降つたり照つたりの不安定な天候、どんよりとした曇天の下に開始された火を吐く様な猛訓練が刻々として傳はる情報と共に傳令が飛ぶ、防空群の警報が街々に響き隣組の防空態勢を整へて"我等の大空を護れ"と熱烈な意氣と力を顯揚する臨戰大戰の新體制と共に太平洋の波濤々高からんとする非常時下の意識、備へて憂ひなき緊々たる街路の中にも防禦陣愈々盛んなれと許り官民一體となり猛訓練が續けられて行くのだ、この日高雄では市民娯樂の中心地帶たる高雄館、金鵄館、壽星館の三劇場が十六、七、八の三日間自發的に夜間休館を斷行し防空演習に呼應協力すると云ふ嬉しい心意氣を示せば市民も非常時下心構へ擬として凡ゆる娯樂と享樂を投げうち訓練に參加同に十六萬市民一心一體の熱意と緊張振りを見せる、斯くて夜の燈火管制下闇一色の全市に熱烈のやうな國土防衛の意氣を包んで第一日は過ぎる

燈管準備を整へ
臺南州に緊張の氣漲る

【臺南電話】本島の防空の完璧を期し監視、通信、警報傳達、燈火管制、待避等訓練各項目につき實施される十六年度第一種防空訓練の火蓋は十六日午後四時を期して切られた、太平洋の浪漸く高からんとする時都市防衛に國民の義務を盡して全州民の訓練は數次に亙る訓練により眞劍味を帶びて來る午後四時狀況下に入り臺南市防衛團は家庭防空群、一般市民は管制燈火を整へ愈々緊張の氣漲り刻々の情報に防衛團各班は監視通信、警報傳達に夫々連絡通報の完璧さを見せた、斯くて警戒管制の下夜の帳は下され夜空に敵機の來襲を傳へる空襲警報は吹鳴され待機の防衛員、家庭防空群は敏速活潑な活動を開始し待避燈火管制の諸動作は緊張の中に續けられた、一番ヶ瀬州知事は人見中佐を隨へ那須市尹、郵便局、臺南驛の管制狀況を視察した

は午後三時全職員を集め中山市助役より第一次第一種防空訓練に就いての訓示があつた、それより三班に編成し交代で警報裡に各機能に部署につくことになつた、これに先立ち午後○時、市內の東、北、南の三分隊の防衛團員は時を移さず降りしきる雨の中を夫々部署に集合を終り徹宵の防空陣を張つた、尚午後一時州統監部の警察官衛隊長部、町田技手も來臨した

敵機來れと待機の花蓮港

【花蓮港電話】第一種防空訓練は十六日から全島一齊に實施され花蓮港廳では廳谷廳長統監となつて各市街の防衛團を結集完璧の防空陣を張つた、花蓮港地方はこの日朝來降雨激しく午後に入つても依然止まず各防衛團は午後一時を期し夫々部署につき分隊長の訓示を受け"敵機來れ"と待ち構へた、又婦人防空群もモンペ姿の甲斐々しい身を固めて雨の中をも厭はず整然と待機をなしたが敵機は遂に一機も姿を見せずその儘夜に入つた

臺中州
家庭の防空資材
整備に萬端怠りなし

【臺中電話】臺中州下第一次第一種防空訓練は十六日午後四時警戒警報發令と共に各防衛團員は素早く所定の部署に勢揃ひし訓練の後夫々はり切つた元氣をみせて待機の姿勢を整へたがそれと同時に各家庭でも防空の資材整備に萬端を[illegible]怠りなく、今年始めての防空訓練だけにいやが上にも緊張を示した、夜に入るや森田知事は隊員と共に午後八時四十分官邸發臺中市防衛團本部、第一分團本部、電話支局などの訓練狀況等を視察して同九時五十分官邸に歸着した

不注意なる重役二人
澎湖廳の鐵壁防諜陣

【馬公電話】六月十一日午後六時頃馬公埠頭に於て內地人重役風の二人連に、スパイの容疑言動あるを澎湖水產專修學校二年生陳臧鐘君(一)が確認し折柄密行中の大邱高等特務に報知した、陳君に代つて大邱特務が暫く其の行動の監視を續ける裡、更に場所を異にして防關に旭國民學校の五、六年生らしい豆戰士の一群が、彼の二人は斯々のことを語れたからスパイに違ひないと私語を交し警戒おさおさ怠りないと云ふ始末に、大邱特務も之以上時を移し難く直ちに警務課に連行し取調べたる結果、高雄の會社の重役二名で、要港部に所用あつて來澎し兒童等に要港部への順路を尋ね又料亭[illegible]を尋ねて砲臺を尋ねたものと受取られた爲めであつたが、澎湖の防諜陣を知らぬ此の二人は、心なしにも双眼鏡で港內を眺め廻したり或は豆戰士を前にして[illegible]を宣傳のことに及ぼしたりしたと云ふ不注意に依り、てつきりスパイなりと怪まれたものであつた、之を逸早く察知した愛國者の豆戰士は早速兵の方より表彰せられるとのことである

看護婦長さん歸還
嘉義醫院の田村マサエさん

【嘉義電話】去る十四年○月○日嘉義醫院より應召從軍看護婦として約二年間に亙り大陸の各地に白衣の天使として活躍した同院看護婦長田村マサエさんはこの程召集解除となり十六日午後三時五分着列車にて中松市長、苗加院長その他官民多數の出迎へ裡に元氣一ぱいで歸嘉した

十五年以上勤續者を表彰

【花蓮港電話】花蓮港廳では十七日の始政記念日に當り左記十五年以上の勤續者の表彰を行ふ

△花蓮港廳屬隅田辰一、同目黒治衛、書記森保秀夫、小使チアドブベラ、警部櫻井勇太郎、同野野田半平、巡査上岡傳治

△花蓮港市屬戸田幸平、書記小出房吉、調查役藤忠二、同陳先進

△警察署巡査古川好見

△花蓮郡視學坂田某明、同加來義男、巡査片岡一夫、庄書記鈴木吉藏

△鳳林郡街助役山崎林太郎、訓導中村傳平、助役佐久間哲夫、巡査中園庭

△玉里郡訓導張長、巡査和氣末司、同佐原清吉、同安原次作、同小峰角太郎、同野口恒千、同國師新發、同荒木西太郎、同横山茂市

玉里街の高齢者表彰さる

花蓮港廳玉里街では六月十七日始政記念日に八十歳以上の高齢者を街公會堂に招致して表彰するが表彰者中の最長老はアミ族のピヤウ(九七)さんで內地人側は八十一歳の石森多利之丞さん等で總員二十五名に上つてゐる

蕃地に造林
花蓮港廳が遠大な計畫

【花蓮港電話】花蓮港理蕃當局では百年の大計たる廳下山地高砂族の平地移住が過去二十年の歳月を要して本年三月末を以て芽出度く完了を告げたので更に第二の段階として各種產業の開發に充實に[illegible]した山林、綠化を復興する目的を以て蕃務局の諒解の下に昭和十六年度より十ケ年の造林事業として遠大なる造林計畫を確立實施するに方針の決定を見た、卽ち廳下に於ける標高二千尺以上の山岳地帶保留地の適地を選び內地杉、臺灣杉、內地檜を植栽すると共に二千尺以下の地帶には主として相思樹、シツソ、油桐、樟等の栽培を實施、蕃社に七百甲の膨大なる地域に亙つてゐる尙これに要する苗木は苗圃を設置して養成し各蕃社に配付することになつてゐる

東勢郡勤報青年隊
開墾地から引揚ぐ

【臺中電話】臺中州東勢郡大茅埔の勤行報國青年隊開墾地は數日來の豪雨の爲め入口の假橋を流され危險に瀕せる爲め東勢郡青年隊は十五日午後一時同地を引揚げた

玉里郡第二期作
增收座談會

花蓮港廳玉里郡で官民一體の第一期作一萬石增收運動の効果眼前に將に大成功を展示せんとしてゐる矢先き更に第二期作米穀增收座談會が六月九日より十五日まで一週間に亙り郡下各部落で左記の通り展開せられ林郡守代理酬繁主任以下各係員街庄長農事實行組合保甲役員受持警察官等を帶同各部落毎に、阿美、南東、アミ族語の通譯付にて頗る詳細熱烈に講演し之に對し聽講者より自由に質問せしめてこれが解答を與へて飽くまでも納得諒解せしめたが各會場共に多きは四百餘名少きも百五十餘名による農民の參集聽講あり有意義であつた

六月九日　玉里公會堂
同　十日　落合集會所
同十一日　末廣保甲事務所
同十二日　富里大里公會堂
同十三日　三笠春日集會所
同十四日　長良里行保甲事務所
同十五日　堺保甲事務所

花蓮港市の人口
躍進を物語る激增振り

【花蓮港電話】花蓮港廳發表に係る五月末現在の花蓮港市戸數八千六百二十一、人口三萬五千九百三十一名で前月末に比し戸數九十七、人口二百五名の增加を示し前年同月に比し約五千名の激增振りを示してゐる

人事

△綱田道三氏(高雄州警察部長)事務引繼の爲め十六日本社高雄支局來訪(高雄電話)

△小副川勇氏(高雄州經濟課長)同上(高雄電話)

十一年振りだが
變り榮えはない
川添澎湖廳長記者團に語る

【馬公電話】川添澎湖廳長は十六日午前九時廳職員一同に出迎へられて初登廳を爲し各課係長以上に廳長公室で接見を爲し終つて會議室に於て廳職員一同に訓示し信念ある根據を訓示を爲し歡談させ終つて各街庄長、地方主なる官民に接見し、馬公要港部、要塞司令部、各部隊長地方各官衙及び主なる官民を訪問新任挨拶をなした、川添廳長は官民の接見後新聞記者團に對して柔和な表情たつぷりで語る

何分皆さんの御支援をお願ひすると前置し

十一年目にやつて來た譯ですが別に變り榮えのしてゐるとも思はれません、此度役場、市區改正によつて大きい道は出來たがそれに相應しい家が建つてゐない、道が舖裝されてゐない事等は最もその感を強くします、臨治方針に就て更新しく申上げる事は無く、從來の方針を再檢討して時々刻々として進展する南方基地としての特殊土地柄としてそれらに則應すべく万事に熱意をもつて實行第一主義で行く覺悟です、要するに當廳は重要な國防であるからその點を夢寐にも忘れずにこの方面の御指導御援助を得て誠心誠意御奉公したいと思つてゐます

徹宵の警戒陣
宜蘭市の第一種防訓

【宜蘭電話】十六日より四日間全島一齊の防空訓練に伴ひ宜蘭市で

獻穀田拔穗祭
十五日東港新港郡にて

臺東廳獻穀田拔穗祭は十六日行はれる豫定を繰上げて十五日午前十一時から新港郡都田で行はれ臺田臺東拔穗使として參向臺東神社山田神職司祭にて嚴修され地元官民國民學校生徒青年團等總出で同地空前の盛況を呈し臺東街からも多數の參列者があつた

全島に魁けて
臺中州公定賃金を決定

【臺中電話】臺中州では本島賃金事情に鑑み最も移動性多き土木建築業特技者および一般日傭勞務者並に勞力の給源たる農耕夫の賃金につきこれが調整を圖るため督府の方針に則り種々攻究の結果十五日州令を以て賃金臨時措置令第十五、六條の規程に基き大工、左官などの土木建築關係特技者は關係業者の協定賃金を許可しまた工場事業場などにおける雜役夫、一般日傭勞務者および農耕夫の賃金を公定し十五日附州報を以て告示したが土木建築關係の協定は賃金臨時措置令施行規則第十二條により公定し全臺[illegible]時に之を適用することとなつたが日傭勞務者の賃金統制は全島初めての試みでありその成果に多大の期待をかけられてゐる因みに公定賃金次の通り

一、農耕夫公定賃金

		最高
田植	男	一圓五十錢
	女	九十錢
稻刈	男	同
	女	同
水田除草	男	一圓三十錢
	女	八十錢

一般日傭勞務者
男　十八歳以上　普通　一圓三十錢
　　十八歳未滿　普通　八十錢
女　十八歳以上　普通　七十錢
　　十八歳未滿　　　　六十錢

普通　五十五錢

協定賃金(土木建築業に從事する特技者)
大工　一圓五十錢
左官　一圓五十錢
石工　一圓五十錢
(以下略)

高雄州下に豪雨禍
龜山堤防決潰二部落に浸水

【高雄電話】去る十日以來高雄州下を襲つた連日の豪雨は降りも降つたり一日最高一三八粍と云ふ今年に入つての最初の雨量を示したがこれが爲め州下各河川とも著しく增水し附近田畑の流失部落の浸水等相當の被害を豫想されてゐる折柄十六日朝に至り下淡水溪上流に注ぐ老濃溪及び楠梓仙溪は山手方面の豪雨から急激に增水、水位二米一〇を超え尙刻々と增水の傾を見せ附近に施工中の龜山堤防百五十米は遂に決潰の浮目を見るに至り水禍は何も沿岸の旗山郡手巾寮屏東郡土庫の兩部落に及んだので現地警察當局では兩部落に警報し早急避難の處置を執ると共に保甲水防組合內務局現場員等と協力して嚴重警戒に當つてゐるが一時危險を豫想された同溪の氾濫も同日午後に至り天候の回復と共に稍減水を見た模様である

臺中州下に
豪雨禍頻々

【臺中電話】去る十一日から殆ど毎日毎夜降り續いた中部地方の雨は十六日朝來更に猛つく雷雨となり正午頃には一時猛烈な風と共に沛然たる豪雨と化し十六日朝までの降雨量實に四百三十粍と云ふレコード破りの記錄を出した、この自然の惡戲に農村では熟し切つた稻の穗芽を見つつ手のつけやうもなく途方に暮れてゐるが人畜には幸ひ被害なくとりわけ彰化、員林、北斗各郡下の水稻は浸水八千甲歩に及び一期乃至二期の減收を豫想されるが十五日午後から開通を見た[illegible]分間も十六日朝再び浸入出したし、縱貫線列車不通となつた外州下各地の道路決潰橋梁流失などでバスの通行不能箇所多く一日も早く雨の歇上るやう祈願する者もある

故老に訊く
臺灣今昔物語 一

嘉北々々仁政敷
皇軍到處漢蠻空
旭光將被臺南地
彼巨朗安万生

明治二十八年、今本島平定の御ことを偲びましまず　北白川宮能久親王　右の詩の御作ありてより星霜茲に四十七年、歴代總督及軍官民能く

一致協力して 諸般の施設、經營に努つた結果文運駸々乎として日に革り月に進み今や六百萬蒼生其の堵に安じ皇恩の無窮に感泣してゐるが非常時下に於ては更に本島は皇國南方發展の據點として重要な役割を持つまでに至つた改隷當初に於ける本島の過去を顧みれば瘴癘の地と言はれ其の氣候風土の關係上衞生保健上幾多寒心すべきものがあり、土匪は蔽所に跳梁して島民の安堵を禁ひ、衞生、產業、交通等の諸施設も何等見るべきものがなかつたのであるが、茲に四十六回始政記念日を迎ふるに當り屏東市に於ける

內地人最古の 永住者にして成功者の一人土木建築請負業市會議員龍指松藏氏を訪ね當時の感想を聞けば七十歳に近い同氏は懷舊として思ひ出深げに四十年前の阿緱街現在の屏東市を「當時から永住する私よりも古い內地人としては川原すし屋さん唯一人となり他は何時とはなしに內地に引揚げたり、故人となつたりして今は私も最古參者の一人となりました今日當時を追懷すると恰も夢の様です」と冒頭次の如く語る

街には纏足と辮髮
爆竹と銅鑼の噪音
屏東に四十年の　龍指松藏氏談

私の阿緱に來たのは明治三十五年四月でしたが、今から見れば四十年前の阿緱は想像も及ばぬ、病院もなく水道もなければ電氣もない淋しい

ランプの街で 辮髮と纏足、爆竹と銅鑼の噪音で全く文化と著しく離れた一小村に過ぎない不潔な街でした、街は今の登記所から山陽ホテルに至る一本街で瓦葺の家屋が三分の二を占め內地人は男女僅かに三四十名で雜貨屋、宿屋、飲食店、下宿屋に料理屋が二軒、全部で九戸だけでした、今の西本願寺のある所は小さな公園で現在の公園はソヤ畑と呼んでゐました、市場附近は四邊は茫々の野原で小さな路地がありました、其の頃の阿緱廳舍の場所は媽祖廟內であの狹い所に庶務、財務、警務の各課が雜居してゐて今の稻田齒科醫院の所に廳長公室がありました、初代廳長は、佐々木基氏で大に

米作の改良を 計り道路の開發に努力され道路廳長とさへ異名された方で今日高雄州下阿緱平野の阿緱米の產地として知られるに至つたのは同廳長の遺業の一つです、當時の交通は實に御話になりませず高雄に行くにも鳳山まで徒步で、それから牛車で高雄に出る有様ですから大變です、雨季になれば下淡水溪は竹筏で渡るのですが、渡し賃が何と五圓です、米價が一斗九十錢から一圓十錢位の當時ですから今の米價に比較すると十七八圓の恐く程高い渡し賃でした又少しの降雨にも

各河川が氾濫 するので何處も彼處も交通は杜絕し潮州などは孤立狀態となり味噌、醬油が斷れて大變困つたことも度々でした、當時阿緱の物資は主に臺南の安平から大型戎克で東港に運び更に東港から竹筏で今の六塊厝まで運び其處から二輪牛車で屏東に持込むのですから鐵道や縱貫道路の完備した今日から考へると實に想像も及ばぬ不便を感じたものです、阿緱公學校は三十二年に設立され今の媽祖廟內で

本島人子弟を 教育して居ましたが三十六年六月に小學校が矢張り同廟內に開設されました、四十年になつて阿緱切つての親分で太鼓の蘇文弟が經營してゐた南昌改良臨所を政府が買收し阿緱製糖所が建設され從業者の子弟も多くなつたので同十一年に現在の所に小學校は獨立したのでした、危險だと言ふので夜間の外出を警察から禁ぜられたことなどもありまして全く隔世の感に堪へません

(寫眞は龍指松藏氏)

老春 (115)

川口松太郎 作
伊勢良夫 畫

女人禁制 (十五)

丘の上の散歩は、每朝かかさずにつづけられてゐる。

正市にも、時々は出逢ふ。

「學校は、本當に女人禁制になつたのださうですね」

ある朝の正市は、

「窪田先生の感化には、みんな、とても感激してゐるんですよ」

「どうして?」

「大陸の戰士とまで云はれる我々に、窪田の氣風があつてはいかんと云ふんで、黃金ケ原を聖地にして下すつた先生に、みんなすつかり感激してゐます」

學生間には、すさまじい人氣だと云ふ事も、ちらりと聞いてゐる。

十五六から二十歳前後の年少氣鋭が歡呼して迎へるのは當然であつた。

「女人禁制と云ふと、母でも妹でも、訪ねて來る事は出來ないんですか」

「勿論、家族と雖も、敷地內へ立入る事は出來ない」

「それで、僕、少し困つてゐるんです」

「どうして」

「母が手紙をよこしまして、學校を見物したいと云ふのです。僕もうつかり返事を出して、あんまり遲くならないうちに、早く來るやうにと云ひましたが、早速手紙を出して、來るのをやめるやうに云つてやらなければなりません」

「そりやア、早く云つてやり給へ、折角來ても無駄になる」

「先日の手紙では、大變、樂しみにしてゐたのですが、女人禁制と聞いてはさぞ殘念がるでせう」

「もうちつと早ければ好かつたが決定後では仕方がないね」

「はあ」

「早くさう云つてやり給へよ」

「今日のうちに、出すつもりで居ります」

空を仰いで、胸一杯に息を吸込んで、

「好かつた」

と思つた。

校則決定がもう少し遲れたら千枝子に逢つてしまふところだ。學校參觀と稱して、我が子に逢ひに來る千枝子に、逢へないのが殘念のやうな、然し、有難いやうな、

「好かつた。本當に好かつた」

逢ふのが怖いのだ。

どんな女性を見ても、どんな美人にめぐり逢つても、動搖を感じない彼が「千枝子」の名を聞いただけで心の安定を失つてしまふ。我ながら意氣地なくもろいのだ。

二十年昔に、自分を裏切つて、友達と結婚して、二人の子供を産んでゐる女に、今更どうして不安定を感ずる?

「馬鹿な、愚かな……」

笑はうとしても笑へなかつた。

千枝子に裏切られて女性への愛情を忘れ去つた彼が、再び千枝子の面影に接して、若き情春を甦らせてゐるのであらうか。

遠金校長と同じやうに、女人には緣なき者になり切つたと信じつづけた彼が、俄しくも騷ぐ我が心を、どう鎭めやうもなかつたのだ。

黃金ケ原聖地說も、女人禁制說も、所詮は千枝子より逃れんとする方便であつたかも知れぬ。正市が卒業するまでの二年間、二年の日が經つて、第一回の指導官卒業生を送つてしまへば、千枝子との緣も切れてしまふのだ。

その二年の日が、どんなに長からう、どんなに遠からう。女人禁制を校則に決定してもまだ彼の心は安からでなかつた

日產生命
社長　伊吹震
相談役　鮎川義介

帶皮・學生鞄
ボストンバック
最優秀代用品大量製造卸
大阪市浪速區河原町一ノ小學校前
補習 登山印
カタログ送呈
發賣元　大和屋商店
電話戎參九八六番

錢入袋物現金問屋
(商報送呈)
株式會社　廣島屋本店
大阪市東區博勞町一ノ二六
電話船場三二六〇番　振替大阪六四三七五番

治療參考書進呈
肺ろくまく
理由なく体が痩細る人
毎日微熱高熱に悩む人
常にセキと痰の出る人
血痰或は喀血に悩む人
動悸がして肩の凝る人
風ひき易く頭人痛む人
顔色惡く体のダルイ人
胸や背に鈍痛を感ずる人
安眠出來ず盜汗出る人
胃腸障害食慾不振の人
神經過敏でイラだつ人
虛弱症或は腺病質の人
肺結核・肺浸潤・肺尖カタル・肋膜炎にて御悩みの方は速かに御相談下さい。轉地や入院はせなくとも、自宅にゐ乍ら僅かの費用で立派に治す事が出來ます。家庭にゐ乍ら療養のしたい人々の爲にどうすれば早く治す事が出來るか、どうすれば再發しないか、正しい養生はどうすればよいのか、どんな食物を選ぶべきか、恢復期の注意等に就て、結核患者の見逃せぬ大變有益にして非常に參考となる、左記の『治療參考書』を三冊無料にて差上ますから御遠慮なく御申込下さい。
A　治驗例の數々…一冊
B　正しい家庭療法…一冊
C　新　生…一冊
治療參考書無代送呈
(申込先)　大阪市南區石田布屋町二ノ百　角田本家　角田正直
電話鐵港二三〇番　振替大阪三六〇番

工作機械及工具
18吋高級セーピングマシン
(正味ストローク20吋)
商報進呈
大阪市東區內久寶寺町一丁目三
倉橋商店
電話東三三八三番

わきが
療法無代進呈
お困りの方は御安心下さい、自宅で手輕に治る手術の心配のないヨクキク藥があります、衣物を汚さず手術もかからず他人に知れず永年苦しんだワキガがスツカリと治つて大喜びです、御手紙下さいヒミツに無料で知らす
豐橋市西八丁ツの二　日本醫藥研究所

東株一般實物取引員
短期・長期・實物
吉村右一商店
東京日本橋兜町角

自宅執務
代書事務
男女學歷を問はず自宅に居乍ら無試驗で全國何處でも開業出來る
東京市下谷區上根岸町八一

今や養兎報國の
代理部募集!
養兎を專業として立派に生計が立ちます
(說明書・代理部規定書贈呈)
廣島縣安佐郡龜山村　龜山農園養兎研究所

ビタミン協力榮養劑DCBA・V
コンビター
製法特許
ビタミン榮養第一
ビタミンV・A・B・C・Dが同時にのめる……
コンビターを常用して榮養を充實し、子供の發育を順調に進め、虛弱體質を強化し、結核・肺炎の豫防を完全にして下さい。
コンビターは普通肝油の五十倍以上もV・A・D分を含有する高單位肝油と、V・B・Cとを綜合一丸とした、日本唯一の理想的新發明です。
而もお菓子の様にのみよい小粒
一家そろつて、毎日大人十粒小人五粒づゝのんで下さい。
發賣元　ノーシン本舗
製造元　荒川長太郎合名會社　帝國水產化工研究所
AC—43
★ VITAMIN A+B+C+D=COMVITA ★

專賣特許
ゼオラ
藥用齒磨
大切な齒のために
日本豫防齒科醫學の珠玉!
日本豫防齒科醫學が世界に誇るものはゼオラです
ゼオライトを基礎劑とし今迄不可能だつた齒石をとり、齒槽膿漏を豫防し咀嚼力を強化する效果と滑らかな使用感は斷然!各國の齒磨を凌ぎました
定價廿五錢
東京 ミツワ石鹸本舗化粧品部
J.42

强力ビタミンB劑
疲勞恢復に　オリザニン
疲勞の原因としてはエネルギーの給源たる含水炭素の新陳代謝が妨げられる結果に依ると言はれ、又體內の糖分が分解して乳酸を生じ、之が體內に蓄積するためとも言はれてゐるが、ビタミンBの補給は含水炭素の新陳代謝に必要缺くべからざるものであり、又體內乳酸の生成を防止し、細胞機能の低下を未然に防ぐことは既に實證されてゐる。
(錠、末、液、エキス、注射液等各種)
三共 SANKYO
本社 東京市日本橋區室町　三共株式會社　臺北出張所 臺北市表町一丁目
001.U.003